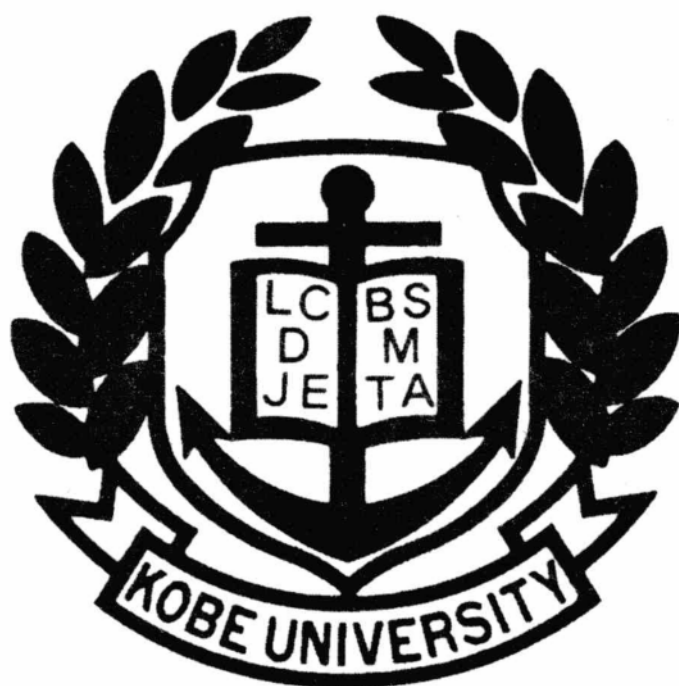


「第2回神戸マラソン」
参加者に関する調査報告書



2013年

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

生涯スポーツ研究室

調査概要

1. 調査目的

本調査の目的は、「第2回神戸マラソン」参加者の大会参加決定における重要性と大会満足度を明らかにし、さらに、参加者の大会参加における支出額と市民マラソン大会へのイメージ・参加意欲等を調べ、参加者の性別、参加コース、及び居住地において比較することを目的とする。

2. 研究方法

- 調査大会 : 第2回神戸マラソン
調査対象者 : 第2回神戸マラソンの参加者(完走者)
調査場所 : 神戸国際展示場1号館前
(神戸市中央区:フルマラソンフィニッシュ地点)
須磨浦公園内 山陽電車須磨浦公園駅付近
(神戸市須磨区:クォーターマラソンフィニッシュ地点)
調査日 : 2012年11月25日(日)
調査方法 : 自己記入式による配票調査
参加者がゴール後、更衣室付近にて調査票を手渡しし、記入を依頼した。
調査項目及び尺度 : 次頁一覧表を参照
回収数 : 回収数:1332票、有効回答数:1326票(有効回答率:99.5%)
分析方法 : 単純集計(n=1326)と、性別、「ランナータイプ」()ごとの比較、及び居住地(神戸市内、兵庫県内、兵庫県外)ごとの比較を行うためクロス集計、t検定、及びF検定を行った。自由記述に関してはKJ法を用いて分類し、大会評価に関して図式化した。

「ランナータイプ」:ランナータイプとは、参加コースとフィニッシュタイムによって分類したものであり、それぞれのタイプに関しては下記に示す調査対象者である。

ランナータイプ	対象者
クォーターランナー(n=322)	クォーターマラソンのコースに参加し、10:10~11:40に調査場所にて有効回答を得られたサンプル
スピードランナー(n=341)	フルマラソンのコースに参加し、11:45~13:15に調査場所にて有効回答を得られたサンプル (概ねゴールタイムが4時間以内)
スロージョーカーランナー(n=662)	フルマラソンのコースに参加し、14:30~15:40に調査場所にて有効回答を得られたサンプル (概ねゴールタイムが5~6時間くらい)

表 . 調査項目、及び尺度

調査項目	操作定義	尺度	
個人的属性	性別	参加者の性別	1.男、2.女
	年齢	参加者の年齢	実数
	婚姻	参加者の婚姻状況	1.独身、2.既婚
	職業	参加者の職業	1.会社員、2.公務員、3.自営業、 4.パート職、5.専業主婦、6.大学生・専門学校生、 7.無職、8.その他
	居住地	参加者の居住地	1.神戸市内、2.兵庫県内、3.兵庫県外
大会の参加形態	同伴参加者	大会への同伴参加者	1.単独、2.家族・親戚 3.同好会・スポーツクラブの仲間 4.友人、5.職場の仲間、6.その他
	同伴参加人数	大会へ同伴で参加した人数	実数
	宿泊状況	大会参加における宿泊の状況	1.泊っていない(日帰り)、2.前日泊、3.当日泊 4.前日当日ともに宿泊、5.3泊以上
大会参加支出	大会参加に要する交通費、宿泊費、ツアー代金、飲食費、おみやげ代、その他(観光費など)	実数	
大会参加の重要度	大会参加の重要度に関する18項目を4段階でそれぞれ点数化し、4~1点に点数化	1.重要だった、2.まあ重要だった 3.あまり重要でなかった、4.重要でなかった	
ランニング歴と市民マラソン大会参加回数	1)市民マラソン大会の参加経験年数、 2)過去1年間の市民マラソン大会の参加回数、 3)ランニングを始めてからの年数、 4)1週間の平均ランニング実施日数、 5)1週間の平均ランニング時間、 6)過去1年間の旅行回数、 7)過去1年間の宿泊を伴う市民マラソン大会の参加回数、 8)今後1年間の市民マラソン大会の参加予定回数、 9)今後1年間の宿泊を伴う市民マラソン大会の参加予定回数、 10)過去1年間のランニングと市民マラソン大会の参加に使った費用	実数	
市民マラソン大会参加	市民マラソン大会参加に関する9項目を5段階でそれぞれ点数化し、5~1点に点数化	1.非常に、2.やや、3.どちらでもない 4.やや、5.非常に	
大会参加満足度	大会参加満足度に関する13項目を4段階でそれぞれ点数化し、4~1点に点数化	1.満足した、2.まあ満足した 3.あまり満足しなかった、4.満足でなかった	
本大会への参加意志	本大会が開催された際の参加意志	1.ぜひ参加したい、2.機会があれば参加したい 3.あまり参加したくない、4.参加したくない	
エントリー方法	本大会のエントリー方法の希望	1.抽選のみ(現行どおり)、2.先着順のみ 3.先着順枠と抽選枠の両方を設定	
神戸マラソンへの意見・要望	神戸マラソン大会への意見・要望	自由記述	

3 . 大会の概要

日本陸上競技連盟に登録するトップランナーから一般市民ランナーまで幅広いランナーが参加するハーフマラソン大会として開催されてきた「神戸全日本ハーフマラソン大会」から、2011年をもって市民参加型のフルマラソン「神戸マラソン」として新たなスタートとなった。国内47都道府県をはじめ、海外からの参加者が集い、オーストラリア「ゴールドコーストマラソン」との提携によって相互の大会PRを図っている。

「第2回神戸マラソン」においては、第1回大会に引き続き「感謝と友情」を大会テーマとしている。また、阪神・淡路大震災からの復旧、復興に向けて、国内外からの多くの支援に対する感謝の気持ちを込めて「ボランティアマインド」と「ホスピタリティマインド」を大会運営のコンセプトとしている。

表 . 「第2回神戸マラソン」のコース別人数

		人数(人)	完走率(%)
出走者数	フルマラソン	17,215	-
	クォーターマラソン	1,888	-
	全体	19,103	-
完走者数	フルマラソン	16,818	97.7
	クォーターマラソン	1,841	97.5
	全体	18,659	97.6
沿道応援者(人)		約 557,500	

4 . 研究組織

1) 研究組織のメンバー

研究代表者：山口 泰雄（神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授）

共同研究者：秋吉 遼子（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程後期課程）
 稲葉 慎太郎（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程後期課程）
 高松 祥平（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程）
 大岡 昌平（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程）
 藤村 美歌（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程）
 八杉 佳奈（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程）
 壺屋 伸（神戸大学発達科学部人間行動学科 4 回生）
 前澤 直弥（神戸大学発達科学部人間行動学科 4 回生）
 松本 涼（神戸大学発達科学部人間行動学科 3 回生）
 大野 綾紗（神戸大学発達科学部人間行動学科 3 回生）
 佐々木 里菜（神戸大学発達科学部人間行動学科 3 回生）
 高田 紘佑（神戸大学発達科学部人間行動学科 3 回生）
 平畑 涼珠子（神戸大学発達科学部人間行動学科 3 回生）
 大下 温子（神戸大学生涯スポーツ研究室 OG）
 与那覇 秀勲（ひょうご広域スポーツセンター）
 先森 仁（あんしん病院）

2) 連絡先

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲 3 - 11
 神戸大学発達科学部 山口泰雄研究室

Tel & Fax : 078-803-7734 E-mail : yasuo@main.h.kobe-u.ac.jp

調査結果の要約

1. 大会参加者の性別は、男性が76.4%、女性が23.6%であり、**男性が8割弱**を占めた。
2. 大会参加者の年齢は、**40歳代が最も多く、次いで30歳代、50歳代**となっており、30歳代と40歳代を合わせて3分の2を超える結果となった。
3. 大会参加者の婚姻状況は、独身者が40.5%、既婚者が59.5%であり、**既婚者が約6割**を占めた。
4. 大会参加者の職業は、**「会社員」が64.3%（819名）**と最も多く、**次いで「公務員」**が14.1%（179名）、**「自営業」**が5.3%（68名）、**「パート職」**が4.6%（59名）となっており、参加者の約3分の2が会社員であった。
5. 大会参加者の居住地は、**「神戸市」**が26.5%（352名）、神戸市以外の**「兵庫県内」**が22.1%（293名）、**「兵庫県外」**47.9%（635名）となっており、**5割弱が兵庫県外からの参加者**であった。兵庫県外の居住地として多い順に、**「大阪府」**が14.6%（194名）で最も多く、次いで**「東京都」**が4.6%（61名）、**「京都府」**が2.9%（39名）、**「神奈川県」**が2.4%（32名）であった。さらに、神戸市以外の兵庫県内の居住地としては多い順に、**明石市**（52名）、**西宮市**（46名）、**姫路市**（27名）、**加古川市**（24名）となっていた。
6. 大会参加に際しての同伴者については、**「単独」が71.5%（907名）**で最も多く、次いで**「友人」**が12.9%（164名）、**「家族・親戚」**が7.9%（100名）であり、7割強が単独での参加者であった。性別で見ると、**男性では76.5%が単独**での参加であった一方で、**女性においては単独での参加は55.5%**であった。
7. 大会参加に際して自分を含めた参加合計人数については、「1名」が69.9%（790名）と最も多く、次いで「2名」が19.1%（216名）、**「3名」**が4.5%（51名）であった。性別で見ると、男性では4人に3人が「1名」での参加となっているが、女性では約半数にとどまっている。ランナータイプ別では、全てのランナーの約7割が「1名」で参加していた。また、クォーターランナーの約4分の1が「2名」での参加となっている。
8. 大会参加に際しての宿泊については、**約7割が日帰りでの参加**で、**宿泊者は約3割**である。性別で見ると、男性においては約4分の1が前日泊している。女性においては8割弱が日帰りでの参加である。ランナータイプ別では、スピードランナーは、約半数（44.9%）が宿泊を伴っており、スロージョーカーにおいても3人に1人（32.9%）の参加者が宿泊を伴っている。
9. 大会参加の重要度について、「大会の開催地域」、「神戸のイメージ」、「沿道の応援」、「コース周辺の景観」、「コースの距離設定」に対する重要度が高かった。性別では、男性より女性の方が、**神戸という町で参加者や神戸の人との交流を楽しみ、大会後の参加賞に重要度を感じている**。ランナータイプ別では、クォーターランナーは他のランナーと比べ、神戸のイメージや応援といった地域性、コースの距離・設定、参加者や神戸の人との交流に重要性を感じている。居住地別では、神戸市内と兵庫県内からの参加者は、兵

庫県外からの参加者よりも神戸という地域での開催に重要度を感じている。

10. 「大会全体の満足度」は 98.9% と非常に高く、すべての項目において、前回調査を大きく上まわった。また、「大会全体の満足度」、「スタッフの対応」、「大会の運営全体」、「沿道の応援（演奏を含む）」、「給水所」に対する満足度が高かった。性別では、参加費に関して、男性よりも女性の方が満足している。ランナータイプ別では、スピードランナーは他のランナーと比べ、トイレの設置に関して満足している。クォーターランナーは他のランナーと比べ、参加費について満足している。一方で、スロージョーカーランナーは他のランナーと比べ、参加者との交流や観光についての情報・サービスに関して満足していない。
11. 大会参加における支出について、「交通費」が平均 6,759 円、「宿泊費」が平均 7,525 円、「飲食費」が平均 3,500 円、「おみやげ代」が平均 3,264 円、「その他（観光費など）の費用」が平均 3,024 円 となり、総費用の平均は 2,8209 円 であった。
12. 過去の市民マラソン大会の参加について、「過去1年間の市民マラソン大会の参加回数」が平均 3.2 回、「過去1年間の宿泊を伴う市民マラソン大会の参加回数」が平均 1.0 回であった。性別では、「過去1年間の市民マラソン大会の参加回数」と「過去1年間の宿泊を伴う市民マラソン大会の参加回数」のいずれにおいても男性の方が多かった。
13. 「過去1年間のランニングと市民マラソン大会の参加における費用総額」について、平均で 55,450 円 であった。性別では、男性は平均 60,000 円、女性は平均 33,627 円となり、0.1%水準で有意差が見られた。ランナータイプ別では、クォーターランナーは平均 13,873 円、スロージョーカーランナーは平均 56,568 円、スピードランナーは平均 91,414 円であった。
14. 「ランニングを始めてからの年数」は平均で 6.9 年、「市民マラソン大会の参加経験年数」は平均で 5.2 年であった。性別では、女性より男性の方が、ランニング歴においては約 4 年、市民マラソン参加経験年数においては約 3 年長い。ランナータイプ別では、ランニングを始めてからの年数は、スピードランナーがクォーターランナーと比べて平均 7 年半、スロージョーカーランナーと比べて平均約 5 年長い。また、市民マラソン大会の参加経験年数は、スピードランナーがクォーターランナーと比べて平均約 6 年、スロージョーカーランナーと比べて平均約 3 年半長い。
15. 「1 週間の平均ランニング時間」は、平均 3.7 時間 であった。性別では、男性が平均 4.0 時間、女性が平均 2.9 時間であった。ランナータイプ別では、スピードランナーが平均 6.0 時間 と最も長く、続いてスロージョーカーランナー（3.2 時間）、クォーターランナー（2.5 時間） であった。
16. 「1 週間の平均ランニング日数」は、平均 3.2 日 であった。性別では、男性が平均 3.4 日、女性が平均 2.4 日となっていた。ランナータイプ別では、スピードランナーは週に平均 4 日以上ランニングを実施しており、クォーターランナーと比べると約 2 倍の実施日数であった。

17. 「市民マラソン大会参加に対するイメージ」について、全体的に前向きなイメージであったが、特に「おもしろく」、「魅力があり」、「重要なもの」というイメージが強い。性別では、女性よりも男性の方が、市民マラソン大会参加に対して、重要性と必要性を感じ、熱中していると言える。ランナータイプ別では、ほとんどの項目において、スピードランナーは他のランナーよりも左（プラスイメージ）に位置していることから、市民マラソン大会の参加に対してプラスのイメージが強いことがうかがえる。
18. 次回の神戸マラソンへの参加意図について、「ぜひ参加したい」と回答したのは67.9%、「機会があれば、参加したい」と回答したのは30.0%となっており、再参加意図は97.9%を占めた。前回と比較すると、サンプル全体で「ぜひ参加したい」と回答したのが8.9ポイント、男性では7.3ポイント、女性では10.1ポイント増加しており、次回の神戸マラソンへの参加に対してより積極的な姿勢になっている。ランナータイプ別では、クォーターランナーが「ぜひ参加したい」と回答した割合（75.6%）が最も高かった。また、「ぜひ参加したい」と「機会があれば参加したい」を合わせると、クォーターランナーが99.0%、スピードランナーが98.7%、スロージョーカーが96.9%となっており、いずれも95%以上が次回大会の参加意図を示していた。
19. 今後1年間の市民マラソン大会参加予定は、平均2.9回となっている。今後1年間の宿泊を伴う市民マラソン大会の参加予定回数は1.0回となっており、今後1年間で約3回程度、そのうち1回は宿泊を伴った大会参加を予定していることがわかる。性別では、女性より男性の方が、今後1年間において宿泊の有無に関わらず、参加予定回数が多いことがわかった。ランナータイプ別では、スピードランナーが、今後1年間に最も多くの大会（約5回、うち宿泊を伴う大会約2回）に参加する予定であることがわかった。
20. ランナーのエントリー方法については、「抽選のみ（現行どおり）」が70.3%、「先着順枠と抽選枠の両方を設定」が22.9%、「先着順のみ」が6.8%となっており、約7割の参加者が「抽選のみ（現行どおり）」を希望していることがわかった。
21. 神戸マラソンの意見・要望として、KJ法により「満足群」、「不満群」、「要望群」に類型化した。クォーターランナーにおいては、満足に関する意見が多く、「大会全体」、「応援」、「スタッフ」といった内容が見られる。不満を感じた内容としては、「待ち時間」、「コース」が挙げられる。要望に関する意見としては、「運営全体」、「コース」、「トイレ」、「ハーフマラソン」、「開始時間」が見られる。スピードランナーにおいては、要望に関する意見が多く、「運営全体」、「ブロック分け」、「コース」、「トイレ」といった内容が見られる。満足した内容は、「大会全般」、「応援」、「スタッフ」であった。不満としては、「コース」、「運営全体」が挙げられた。スロージョーカーにおいては、要望に関する意見が多く、「大会運営」、「トイレ」、「給水・給食」、「日程」、「エントリー」、「コース」といった内容が見られる。満足した内容としては、「応援」、「スタッフ」、「大会運営」、「大会全体」が挙げられ、不満としては、「コース」、「大会運営」、「トイレ」、「給水・給食」についての意見が見られた。

調査結果

1. 個人的属性：性別、年齢、婚姻、職業、居住地

図 1 - 1 は、サンプルの性別を示している。「男性」が 76.4% (970 名)、「女性」が 4 分の 1 (23.6%) であり、男性が 4 分の 3 を占めた。前回 (図 1 - 2) と比較すると、女性が減少している一方で、男性が約 14% 増加している。

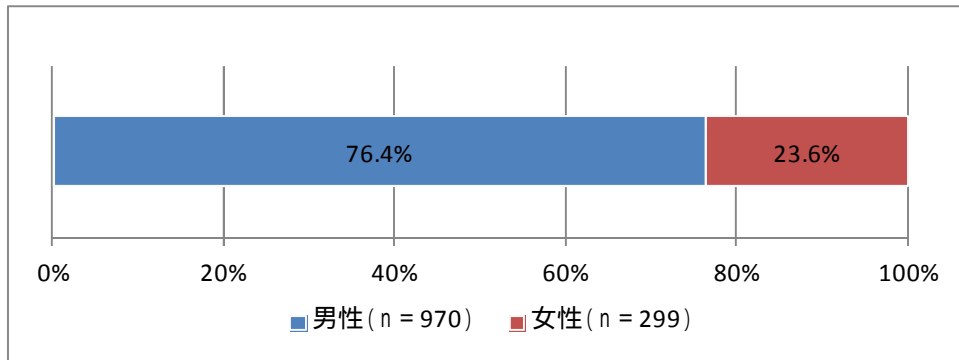


図 1 - 1 . 性別 (今回、n = 1269)

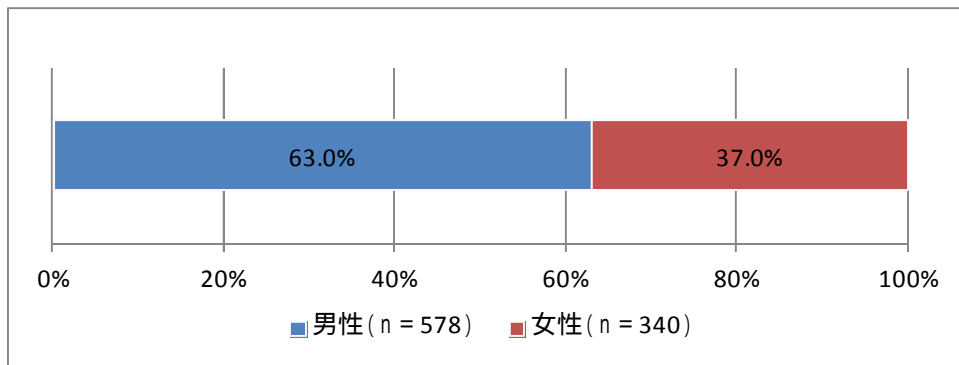


図 1 - 2 . 性別 (前回、n = 918)

図 2 - 1 は、年齢を示している。「40 歳代」が 34.0% (430 名) と最も多く、次いで「30 歳代」が 28.7% (363 名)、「50 歳代」が 16.0% (202 名)、「20 歳代」が 14.5% (183 名) となっており、参加者の約 3 分の 2 が 30 歳代と 40 歳代である。前回 (図 2 - 2) と比較して大きな変化はみられない。

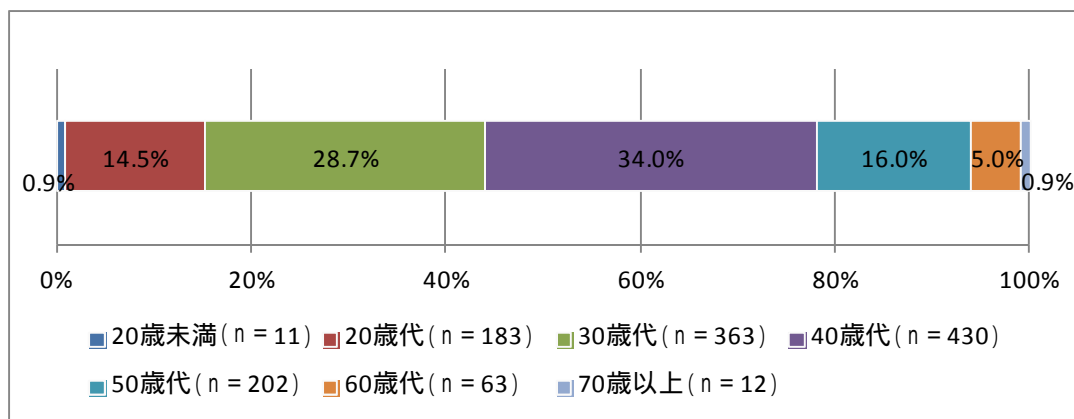


図 2 - 1 . 年齢 (今回、n = 1264)

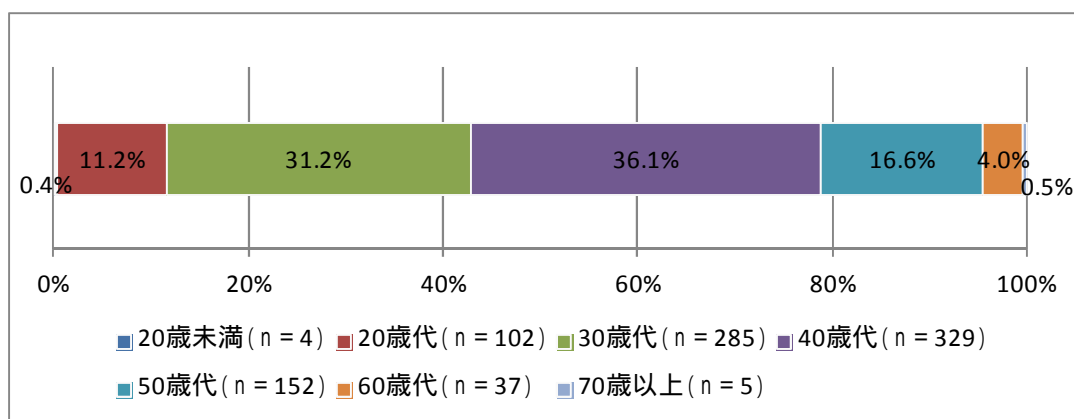


図 2 - 2 . 年齢 (前回、n = 914)

図3-1は婚姻状況を示している。「**独身**」が**40.5%**（510名）、「**既婚**」が**59.5%**（749名）となっており、既婚者が約6割を占めていた。前回（図3-2）と比較して大きな変化はみられない。

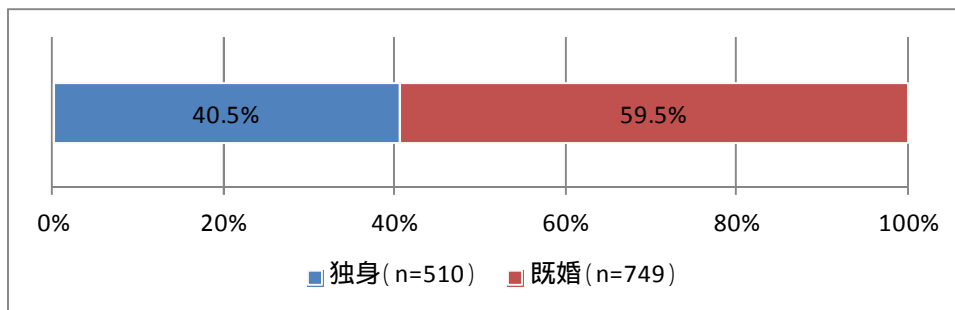


図3-1. 婚姻（今回、n = 1259）

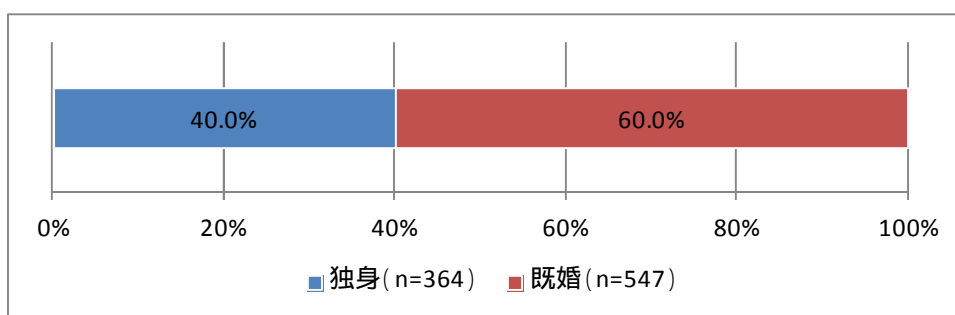


図3-2. 婚姻（前回、n = 911）

図4-1は、職業を示している。「会社員」が65.1%（819名）と最も多く、次いで「公務員」が14.1%（179名）、「自営業」が5.3%（68名）、「パート職」が4.6%（59名）となっており、参加者の約3分の2が会社員であった。前回（図4-2）と比較してみると、公務員がやや増加（4.0ポイント増）しているが、それ以外に大きな変化はみられない。

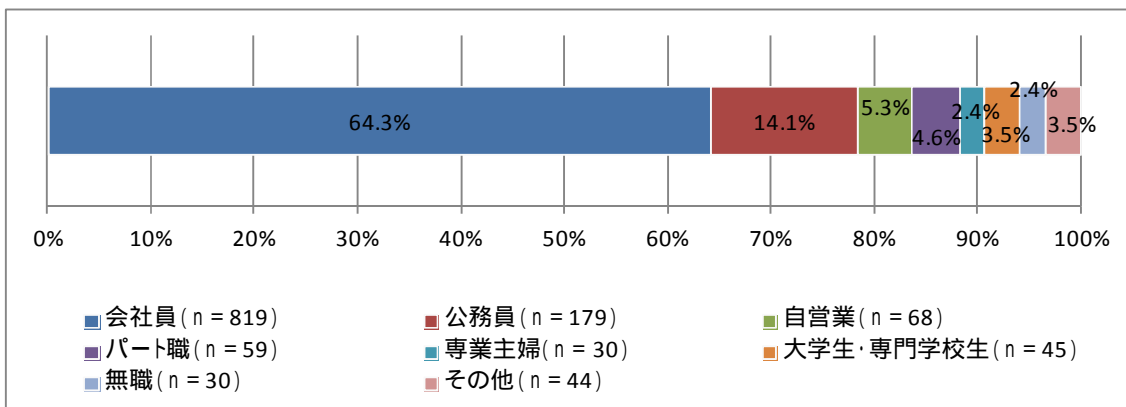


図4-1. 職業（今回、n = 1274）

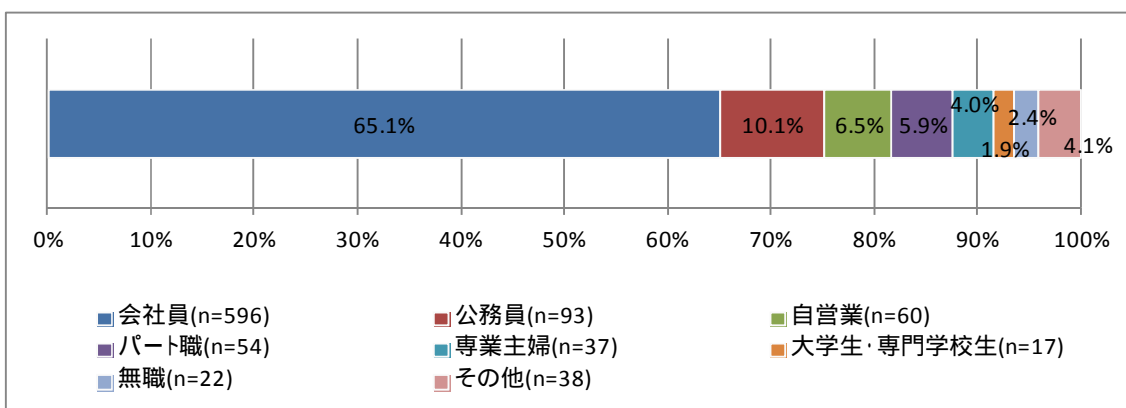


図4-2. 職業（前回、n = 917）

図5-1は、居住地を示している。「神戸市」が26.5%（352名）、神戸市以外の「兵庫県内」が22.1%（293名）、「兵庫県外」47.9%（635名）となっており、5. 割弱が兵庫県外からの参加者であった。前回（図5-2）と比較してみると、県外参加者が5.3ポイント減少し、神戸市内と神戸市以外の兵庫県内からの参加者がやや増加している。

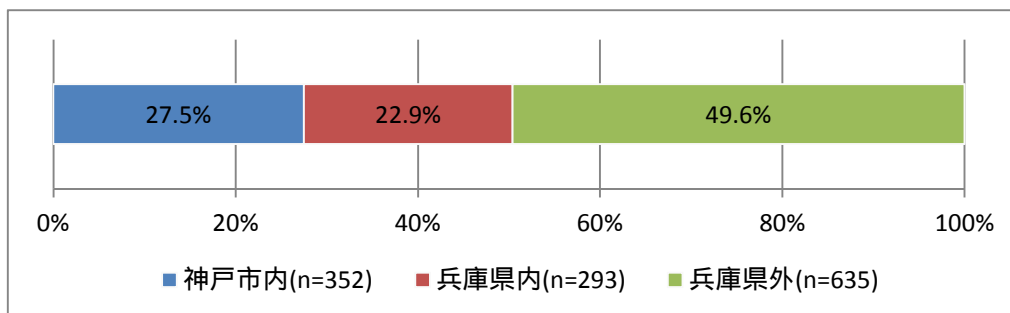


図5-1. 居住地（今回、n = 1280）

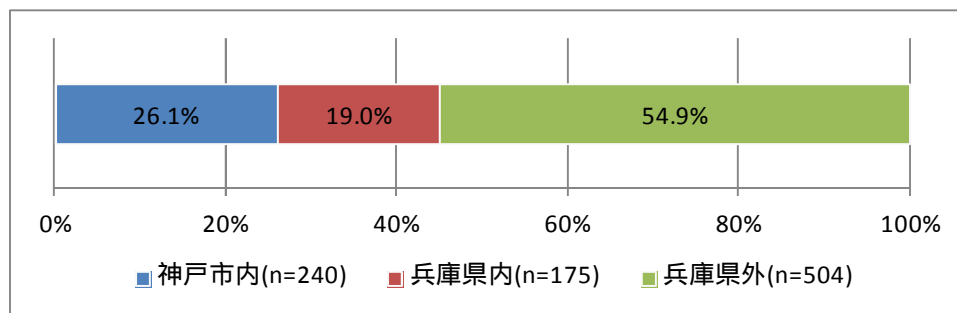


図5-2. 居住地（前回、n = 919）

表 1 は、図 5 の居住地における「兵庫県内」の回答の中で得られた具体的な市町名を示している。「明石市」が 3.9% (52 名) で最も多く、次いで「西宮市」が 3.5% (46 名)、「姫路市」が 2.0% (27 名)、「加古川市」が 1.8% (24 名) となっている。前回と比較すると、順位にやや変動がみられるが、神戸市近隣からの参加者が多いことがうかがえる。

表 1 . 居住地 (兵庫県内)

今回			前回		
市・町名	人数(名)	%	市・町名	人数(名)	%
明石市	52	3.9	西宮市	31	3.3
西宮市	46	3.5	明石市	30	3.2
姫路市	27	2.0	姫路市	22	2.4
加古川市	24	1.8	尼崎市	15	1.6
宝塚市	17	1.3	伊丹市	10	1.1
伊丹市	15	1.1	加古川市	9	1.0
尼崎市	15	1.1	芦屋市	8	0.9
三木市	11	0.8	宝塚市	6	0.6
川西市	11	0.8	川西市	4	0.4
芦屋市	9	0.7	高砂市	4	0.4
三田市	8	0.6	淡路市	3	0.3
高砂市	6	0.5	稲美町	3	0.3
たつの市	5	0.4	加西市	3	0.3
洲本市	4	0.3	篠山市	3	0.3
稲美町	3	0.2	三田市	3	0.3
小野市	3	0.2	洲本市	3	0.3
西脇市	3	0.2	丹波市	3	0.3
赤穂市	3	0.2	三木市	3	0.3
篠山市	2	0.2	朝来市	2	0.2
市川町	2	0.2	小野市	1	0.1
猪名川町	2	0.2	上郡町	1	0.1
播磨町	2	0.2	宍粟市	1	0.1
福崎町	2	0.2	たつの市	1	0.1
養父市	2	0.2	豊岡市	1	0.1
加東市	1	0.1	西脇市	1	0.1
香美町	1	0.1	南あわじ市	1	0.1
新温泉町	1	0.1			
相生市	1	0.1			
多可町	1	0.1			
淡路市	1	0.1			
朝来市	1	0.1			
南あわじ市	1	0.1			
豊岡市	1	0.1			

表 2 は、図 5 の居住地における「兵庫県外の」の回答の中で得られた具体的な都道府県を示している。「大阪府」が 14.6% (194 名) で最も多く、次いで「東京都」が 4.6% (61 名)、「京都府」が 2.9% (39 名)、「神奈川県」が 2.4% (32 名) であった。前回と同じように兵庫県近隣の府県と首都圏からの参加者が多い傾向が示された。

表 2 . 居住地 (兵庫県外)

今回			前回		
都道府県名	人数(名)	%	都道府県名	人数(名)	%
大阪府	194	14.6	大阪府	119	12.8
東京都	61	4.6	東京都	37	4.0
京都府	39	2.9	神奈川県	27	2.6
神奈川県	32	2.4	京都府	21	2.3
愛知県	27	2.0	愛知県	17	1.8
滋賀県	26	2.0	千葉県	12	1.3
奈良県	25	1.9	奈良県	10	1.1
徳島県	24	1.8	愛媛県	9	1.0
岡山県	21	1.6	埼玉県	9	1.0
埼玉県	18	1.4	茨城県	8	0.9
広島県	17	1.3	広島県	8	0.9
福岡県	14	1.1	福岡県	8	0.9
千葉県	13	1.0	和歌山県	8	0.9
茨城県	12	0.9	三重県	7	0.8
香川県	12	0.9	岡山県	6	0.6
三重県	11	0.8	静岡県	6	0.6
愛媛県	6	0.5	北海道	6	0.6
宮城県	6	0.5	石川県	5	0.5
北海道	6	0.5	香川県	5	0.5
静岡県	5	0.4	長野県	5	0.5
和歌山県	5	0.4	福井県	4	0.4
新潟県	4	0.3	山口県	4	0.4
石川県	4	0.3	徳島県	3	0.3
長野県	4	0.3	岩手県	2	0.2
島根県	4	0.3	大分県	2	0.2
栃木県	4	0.3	岐阜県	2	0.2
福井県	4	0.3	熊本県	2	0.2
沖縄県	3	0.2	滋賀県	2	0.2
岩手県	3	0.2	島根県	2	0.2
山口県	3	0.2	高知県	2	0.2
長崎県	3	0.2	長崎県	2	0.2
富山県	3	0.2	青森県	1	0.1
岐阜県	2	0.2	鹿児島県	1	0.1
高知県	2	0.2	群馬県	1	0.1
鹿児島県	2	0.2	佐賀県	1	0.1
秋田県	2	0.2	鳥取県	1	0.1
福島県	2	0.2	新潟県	1	0.1
宮崎県	1	0.1	福島県	1	0.1
熊本県	1	0.1	宮城県	1	0.1
群馬県	1	0.1	宮崎県	1	0.1
青森県	1	0.1			
鳥取県	1	0.1			

表3は、サンプルの属性について図1から図5の内容をまとめたものである。

表3. サンプルの属性

性別	n	(%)	職業	n	(%)
男性	970	(76.4)	会社員	819	(64.3)
女性	299	(23.6)	公務員	179	(14.1)
婚姻状況	n	(%)	自営業	68	(5.3)
独身	510	(40.5)	パート職	59	(4.6)
既婚	749	(59.5)	専業主婦	30	(2.4)
年齢	n	(%)	大学生・専門学校生	45	(3.5)
20歳未満	11	(0.9)	無職	30	(2.4)
20歳代	183	(14.5)	その他	44	(3.5)
30歳代	363	(28.7)	居住地	n	(%)
40歳代	430	(34.0)	神戸市内	352	(26.5)
50歳代	202	(16.0)	兵庫県内	293	(22.1)
60歳代	63	(5.0)	兵庫県外	635	(47.9)
70歳以上	12	(0.9)			

2. 大会の参加形態

表 4 は、大会参加の同伴者について、サンプル全体の傾向と性別で比較した結果を示している。サンプル全体では「単独」が 71.5% (907 名) で最も多く、次いで「友人」が 12.9% (164 名)、「家族・親戚」が 7.9% (100 名) であり、7 割強が単独での参加者であった。

性別でみると、男性では 76.5%が単独での参加であった一方で、女性においては単独での参加は 55.5%であった。また、女性では 4 人に 1 人程度(23.1%)が友人と参加している。

表 4. 大会参加同伴者 (全体・性別 / 複数回答)

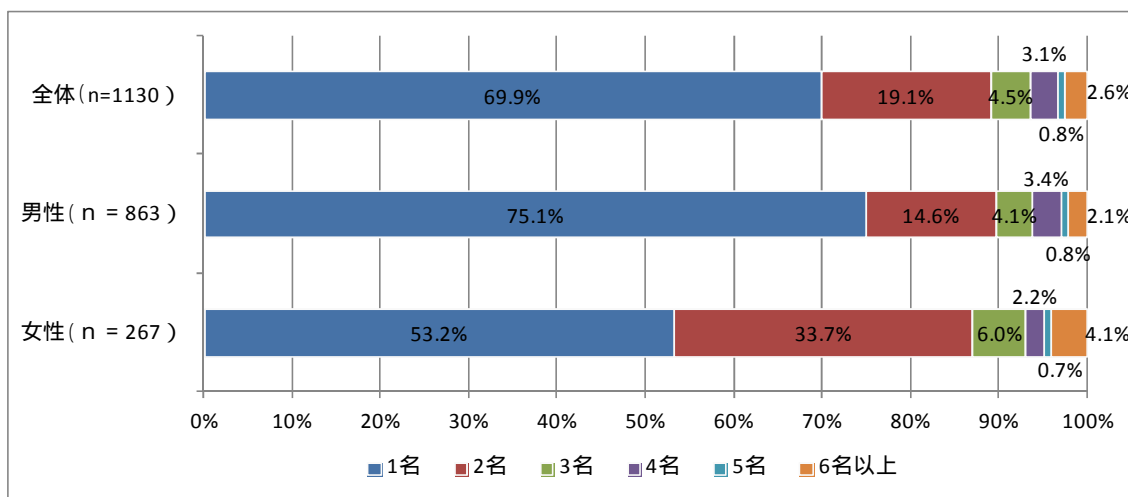
大会参加同伴者	全体		男性		女性	
	人数(名)	%	人数(名)	%	人数(名)	%
単独	907	71.5%	741	76.5%	166	55.5%
家族・親戚	100	7.9%	62	6.4%	38	12.7%
同好会・スポーツクラブの仲間	45	3.5%	31	3.2%	14	4.7%
友人	164	12.9%	95	9.8%	69	23.1%
職場の仲間	68	5.4%	51	5.3%	17	5.7%
その他	3	0.2%	2	0.2%	1	0.3%

表 5. 大会参加同伴者 (ランナータイプ別 / 複数回答)

大会参加同伴者	クォーターランナー		スピードランナー		スロージョーカー	
	人数(名)	%	人数(名)	%	人数(名)	%
単独	222	68.9%	244	71.6%	476	72.0%
家族・親戚	30	9.3%	31	9.1%	47	7.1%
同好会・スポーツクラブの仲間	2	0.6%	23	6.7%	24	3.6%
友人	58	18.0%	37	10.9%	76	11.5%
職場の仲間	12	3.7%	11	3.2%	48	7.3%
その他	1	0.3%	1	0.3%	1	0.2%

図 6 は、大会参加に際して自分を含めた参加合計人数について、サンプル全体の傾向と性別で比較した結果を示している。サンプル全体では「1名」が69.9%（790名）と最も多く、次いで「2名」が19.1%（216名）、「3名」が4.5%（51名）であった。

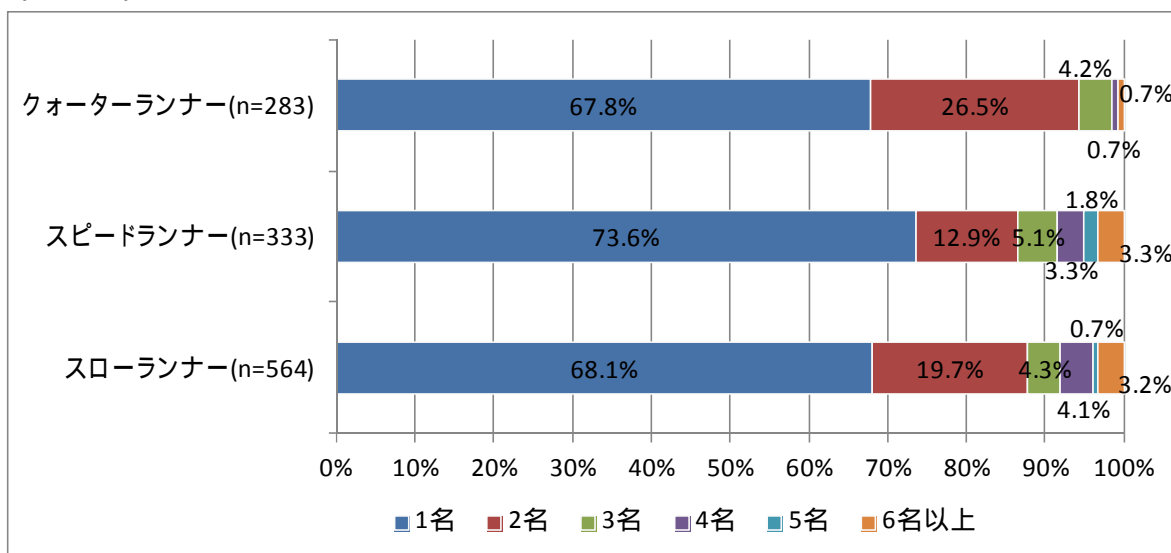
性別で見ると、男性では4人に3人が「1名」での参加となっているが、女性では約半数にとどまっている。また、女性においては3人に1人が「2名」での参加となっている。



$\chi^2 = 58.749$ 、d.f.=5、 $p < .001$

図 6 . 大会参加合計人数（全体・性別）

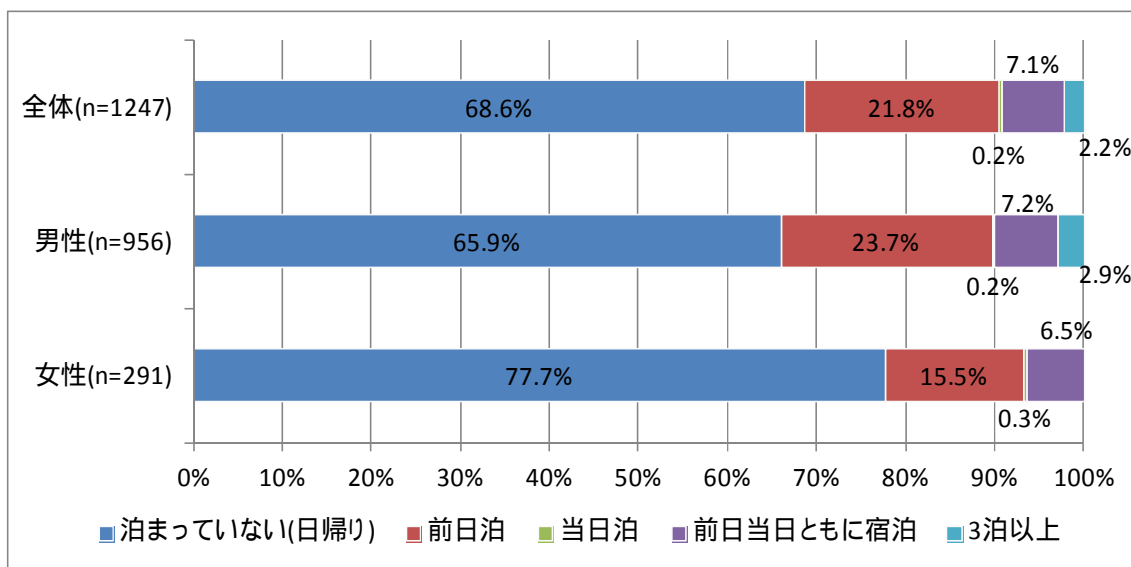
図 7 は、大会参加に際して自分を含めた参加合計人数をランナータイプで比較した。全てのランナーにおいて約 7 割が「1名」で参加しており、スピードランナーが最も多い（73.6%）。また、クォーターランナーの約 4 分の 1 が「2名」での参加である。



$\chi^2 = 34.512$ 、d.f.=10、 $p < .001$

図 7 . 大会参加合計人数（ランナータイプ別）

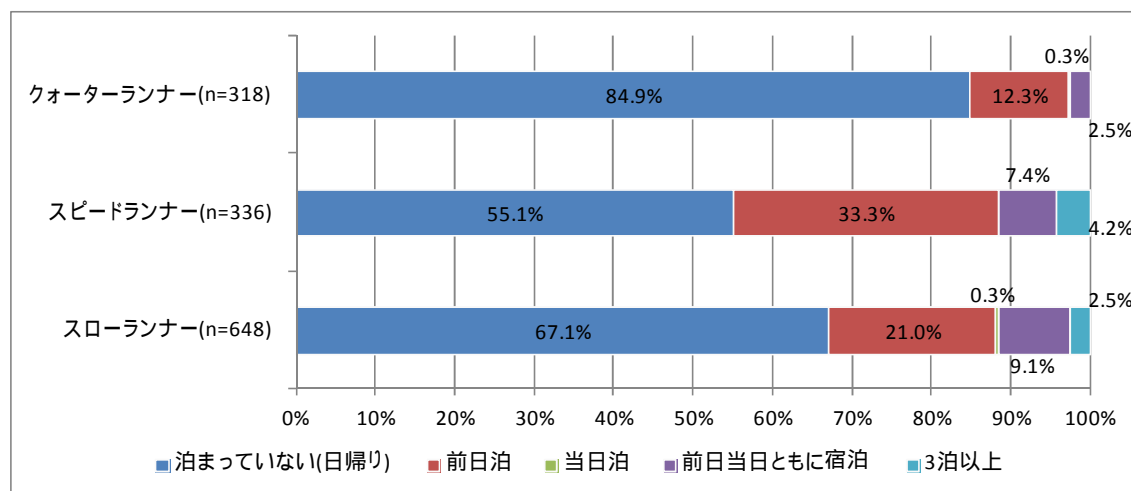
図 8 は、大会参加に伴う宿泊状況を、サンプル全体の傾向と性別で比較した結果を示している。サンプル全体では「日帰り」が 68.6% (856 名) で最も多く、次いで「前日泊」が 21.8% (272 名)、「前日当日ともに宿泊」が 7.1% (88 名) となっており、約 7 割が日帰りでの参加である。性別で見ると、男性においては約 4 分の 1 が前日泊している。女性においては 8 割弱が日帰りでの参加である。



$\chi^2 = 20.351$ 、d.f.=4、 $p < .001$

図 8 . 大会参加に伴う宿泊状況 (全体・性別)

図 9 は、大会参加に伴う宿泊状況をランナータイプ別で比較したものである。クォーターランナーのおよそ 5 人に 4 人が日帰りでの参加である。スピードランナーの約半数 (44.9%) が宿泊しており、スローランナーにおいても 3 人に 1 人 (32.9%) の参加者が宿泊を伴っている。



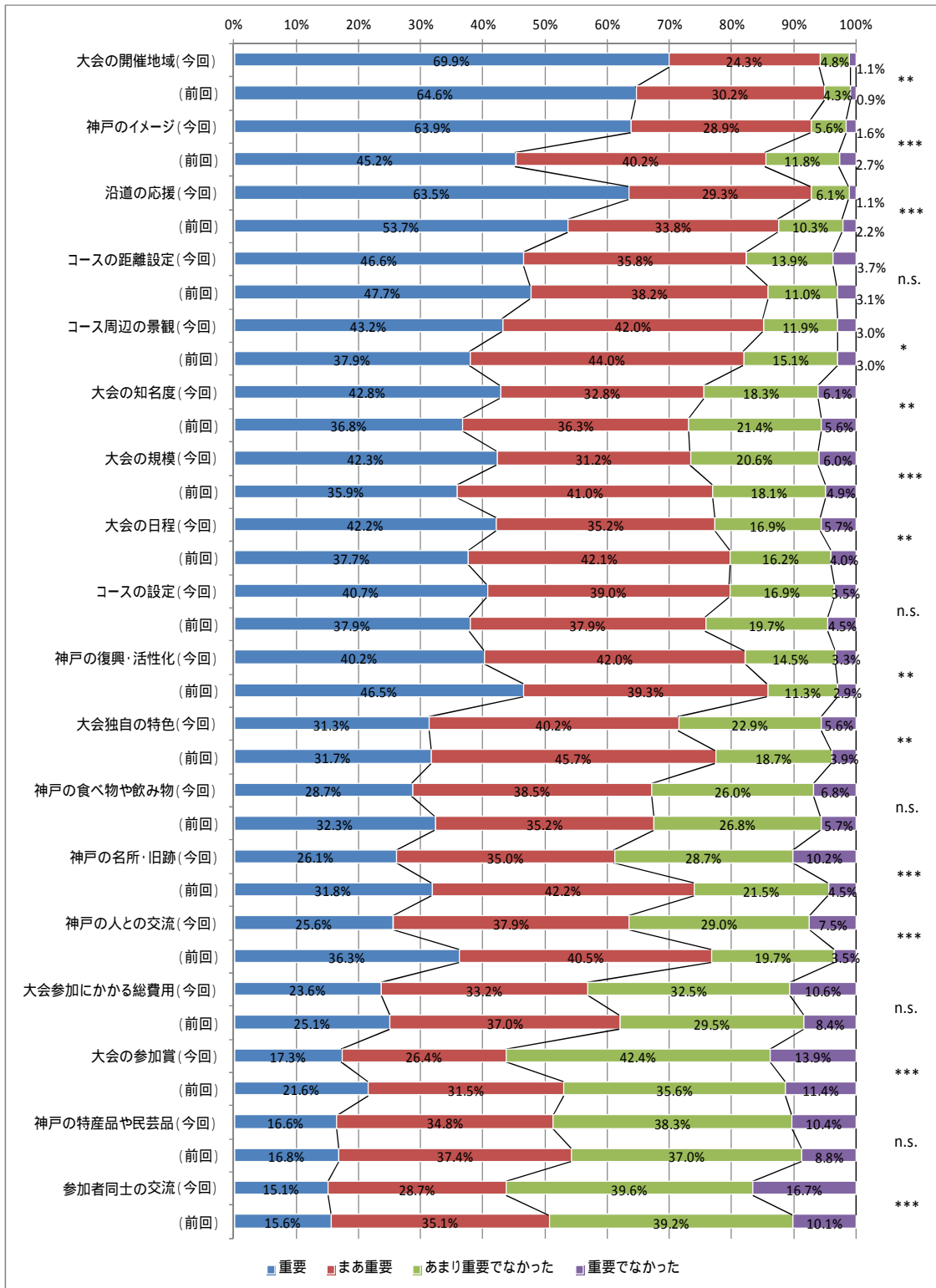
$\chi^2 = 81.831$ 、d.f.=8、 $p < .001$

図 9 . 大会参加に伴う宿泊状況 (ランナータイプ別)

3. 大会参加における重要度と満足度

図 10 は、大会参加における重要度について「重要だった」と回答した割合の高い順に並べ、今回と前回で比較した結果を示している。重要群（「重要だった」と「まあ重要だった」を足したもの）が高い項目をみると、「大会の開催地域（94.2%）」「神戸のイメージ（92.8%）」「沿道の応援」（92.8%）、「コース周辺の景観」（85.2%）、「コースの距離設定」（82.4%）となっている。

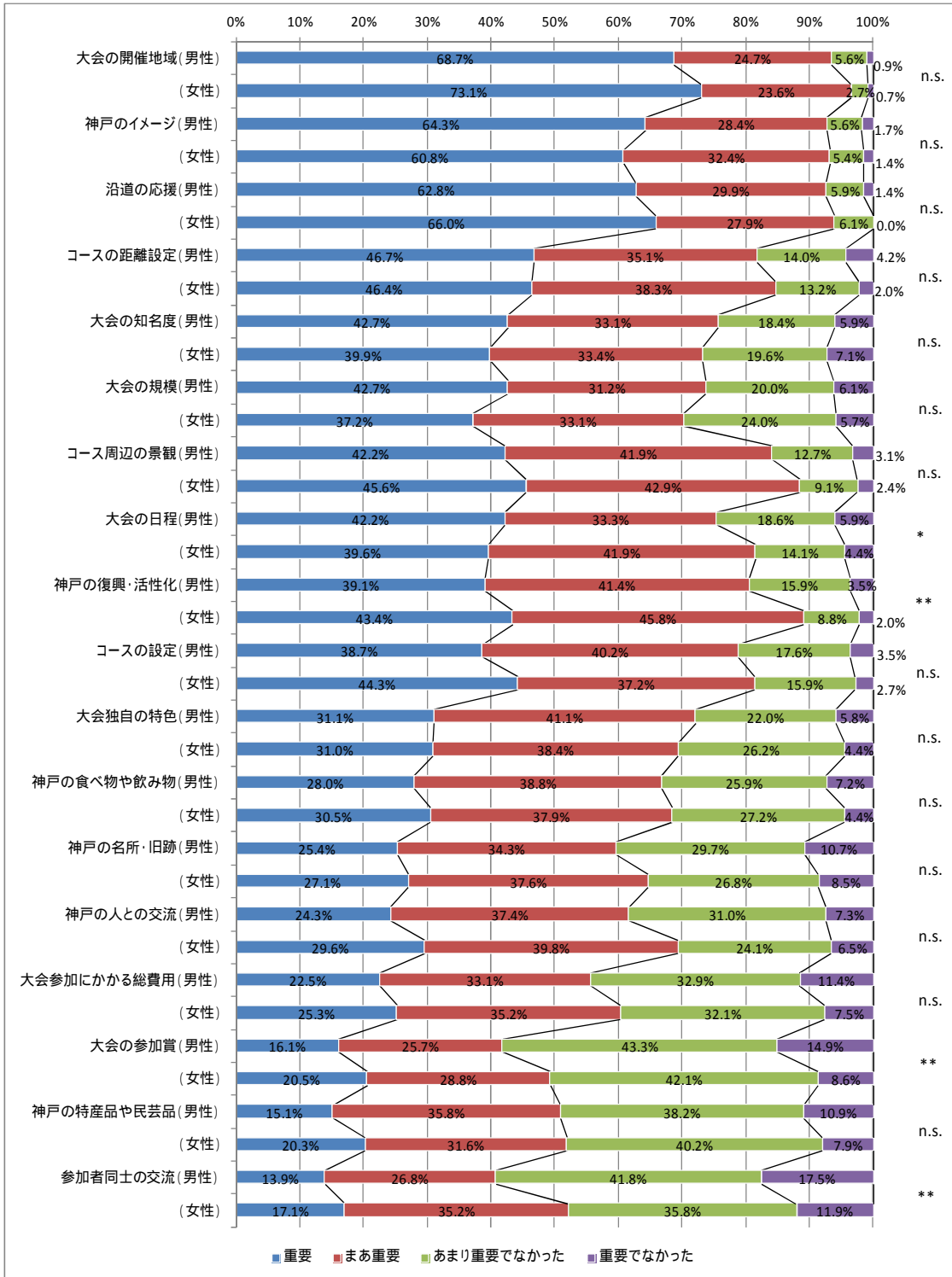
今回と前回で統計的に比較した結果をみると、重要群の割合が増加した項目としては、「神戸のイメージ」と「沿道の応援」において 0.1%水準で、「大会の知名度」において 1%水準で、「コース周辺の景観」においては 5%水準で有意差がみられた。一方で、重要群の割合が減少した項目としては、「大会の規模」、「神戸の名所・旧跡」、「神戸の人との交流」、「大会の参加賞」、「参加者同士の交流」において 0.1%水準で、「大会の日程」、「神戸の復興・活性化」及び「大会独自の特色」において 1%水準で有意差がみられた。このことから、前回よりも今回は神戸のイメージや景観、大会の雰囲気重要視していることがうかがえる。



*** p < .001, ** p < .01, * p < .05, n.s. : 有意差なし

図 10 . 大会参加における重要度 (今回・前回)

図 11 は、大会参加における重要度について男性が「重要だった」と回答した割合の高い順に並べ、性別で比較した結果を示したものである。統計的に比較した結果をみると、「神戸の復興・活性化」、「大会の参加賞」、及び「参加者同士の交流」において 1%水準で、「大会の日程」において 5%水準で性差がみられた。いずれの項目においても、男性よりも女性の方が重要視していることがわかる。すなわち、男性よりも女性は、神戸の復興や活性化を重要視し、参加者同士の交流を楽しみ、大会の参加賞に対して期待を抱いていると言える。

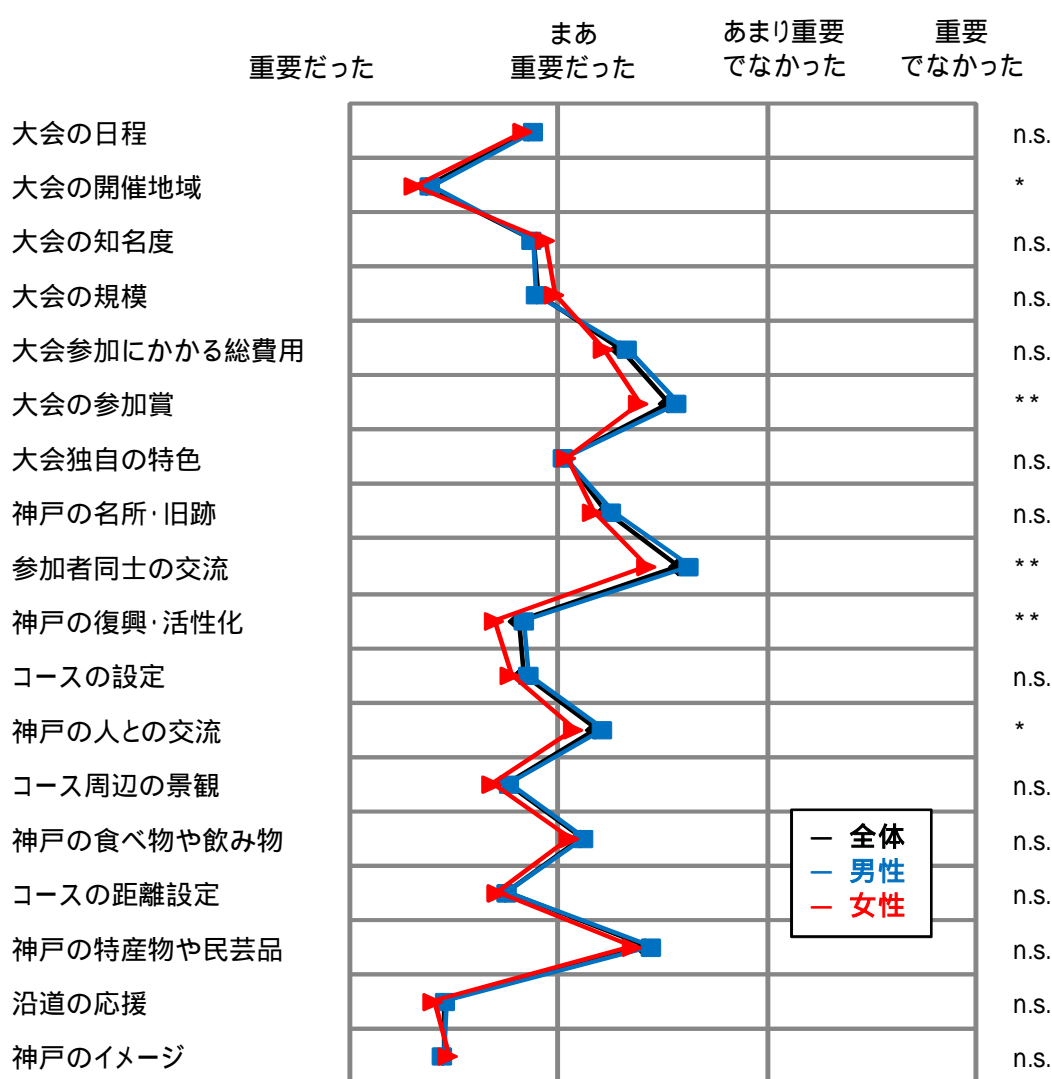


** p < .01, * p < .05, n.s. : 有意差なし

図 11 . 大会参加における重要度 (性別)

図 12 は、大会参加における重要度について、サンプル全体の傾向と性別で統計的に比較した結果を示している。サンプル全体としては、「大会の開催地域」、「沿道の応援」、及び「神戸のイメージ」に対する重要度が高かった。一方、「参加者同士の交流」、「大会の参加賞」、及び「神戸の特産物や民芸品」に対する重要度は比較的 low だった。

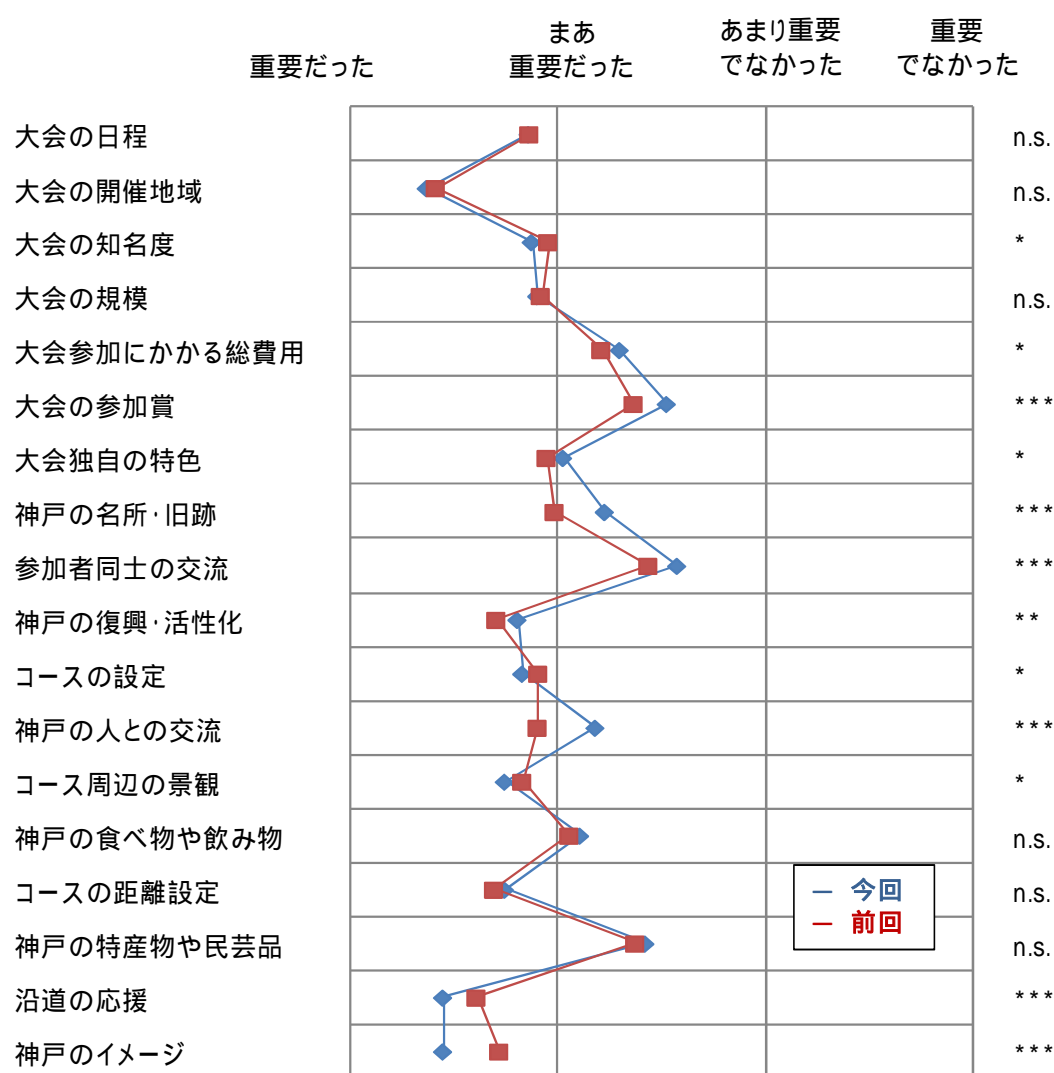
性別で統計的に比較した結果をみると、「大会の参加賞」、「参加者同士の交流」、及び「神戸の復興・活性化」に関して 1%水準で、「大会の開催地域」と「神戸の人との交流」に関して 5%水準で有意差がみられた。すなわち、男性より女性の方が、神戸という町で参加者や神戸の人との交流を楽しみ、大会後の参加賞に重要度を感じている。



** p < .01, * p < .05, n.s. : 有意差なし

図 12 . 大会参加における重要度 (全体・性別)

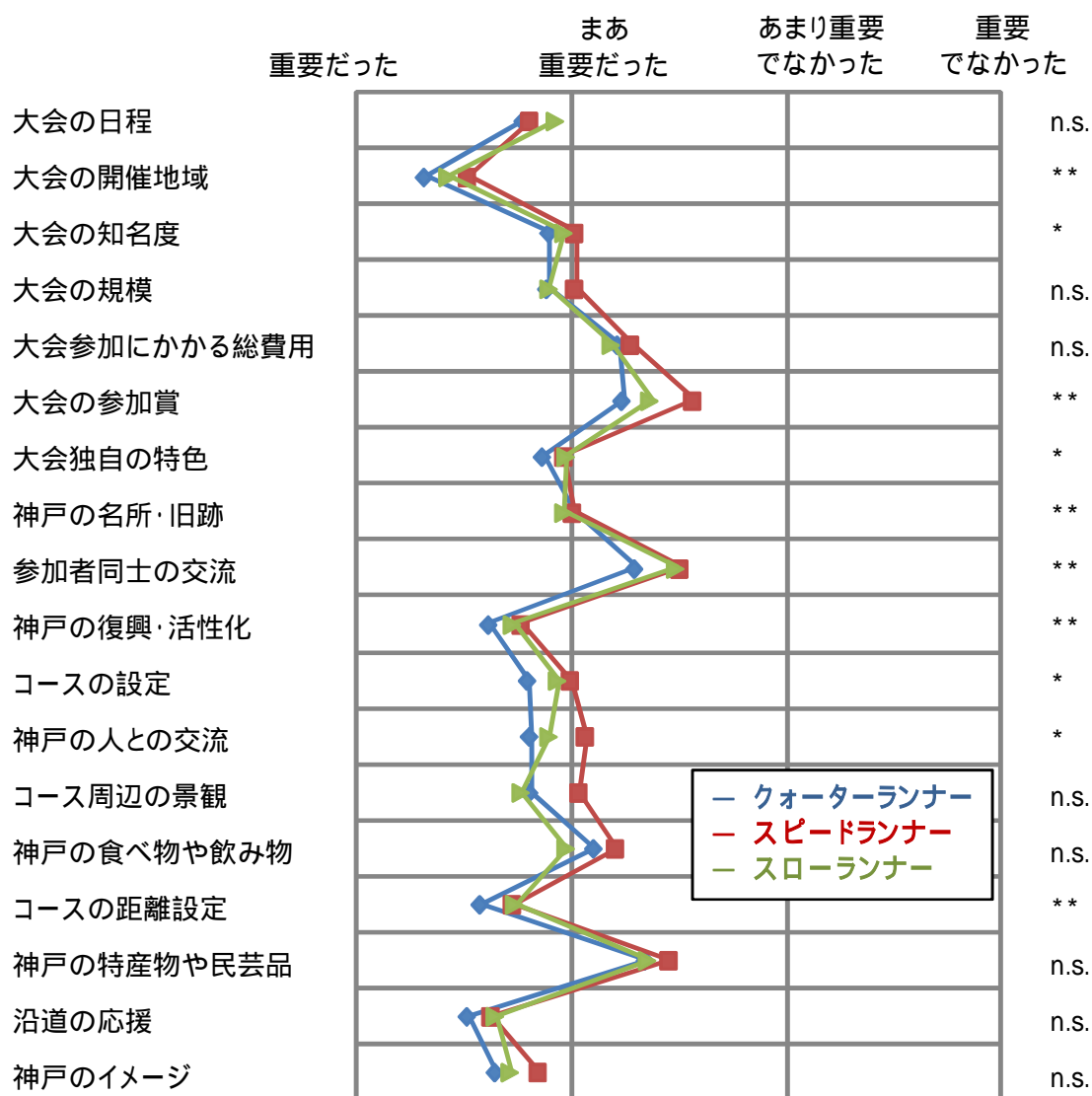
図 13 は、大会参加における重要度について、今回と前回で比較した結果を示したものである。「沿道の応援」「神戸のイメージ」に関しては 0.1%水準で、「大会の知名度」「コースの設定」「コース周辺の景観」に関しては 5%水準で有意差がみられ、前回よりも重要度が増加している。すなわち、「イメージの良い神戸での開催と沿道の応援が魅力であること」を重視している。一方で、「大会の参加賞」「神戸の名所・旧跡」「参加者同士の交流」「神戸の人との交流」に関しては 0.1%水準で、「神戸の復興・活性化」に関しては 1%水準で、「大会参加にかかる総費用」に関しては 5%水準で有意差がみられ、前回よりも重要度が減少している。



*** p < .001, ** p < .01, * p < .05, n.s.: 有意差なし

図 13 . 大会参加における重要度 (今回・前回)

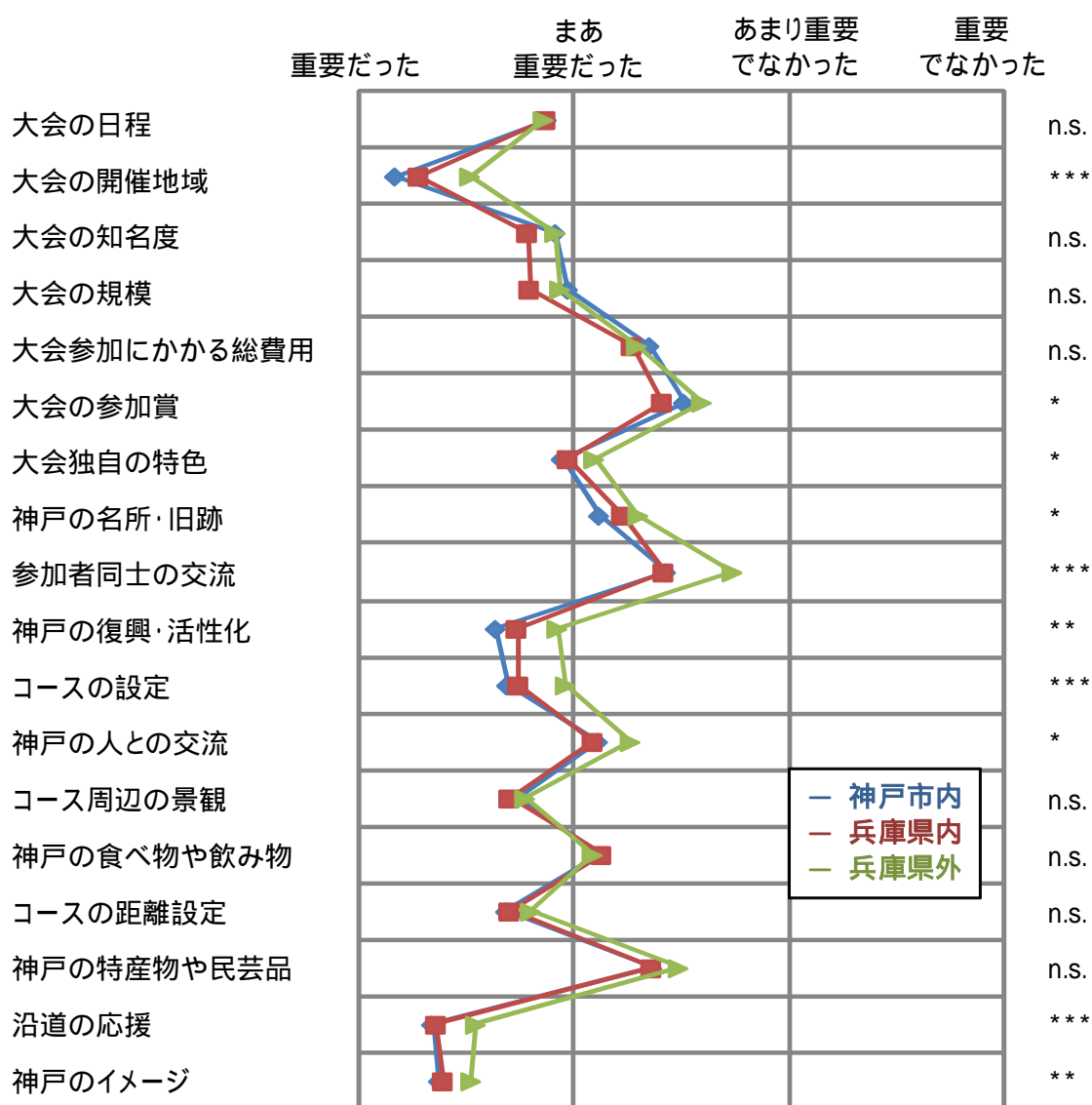
図 14 は、大会参加における重要度について、ランナータイプ別で比較した結果である。統計的に比較した結果、「大会の開催地域」、「大会の参加賞」、「神戸の名所・旧跡」、「参加者同士の交流」、「神戸の復興・活性化」、「コースの距離設定」に関しては 1%水準で、「大会の知名度」、「大会独自の特色」、「コースの設定」、「神戸の人との交流」に関しては 5%水準で有意差がみられた。すなわち、クォーターランナーは他のランナーと比べ、神戸のイメージや応援といった地域性、コースの距離・設定、参加者や神戸の人との交流に重要性を感じている。



** p<.01, * p<.05, n.s.: 有意差なし

図 14 . 大会参加における重要度 (ランナータイプ別)

図 15 は、大会参加における重要度について、居住地別で比較した結果である。統計的に比較した結果、「大会の開催地域」、「参加者同士の交流」、「コースの設定」、及び「沿道の応援」に関して 0.1%水準で、「神戸の復興・活性化」と「神戸のイメージ」に関して 1%水準で、「大会の参加賞」、「大会独自の特色」、「神戸の名所・旧跡」、「神戸の人との交流」に関して 5%水準で有意差がみられた。すなわち、市内・県内参加者は、県外参加者よりも「沿道の応援」、「開催地域」、「神戸の復興・活性化」等の“神戸での開催”や“沿道の応援”を重要視している。

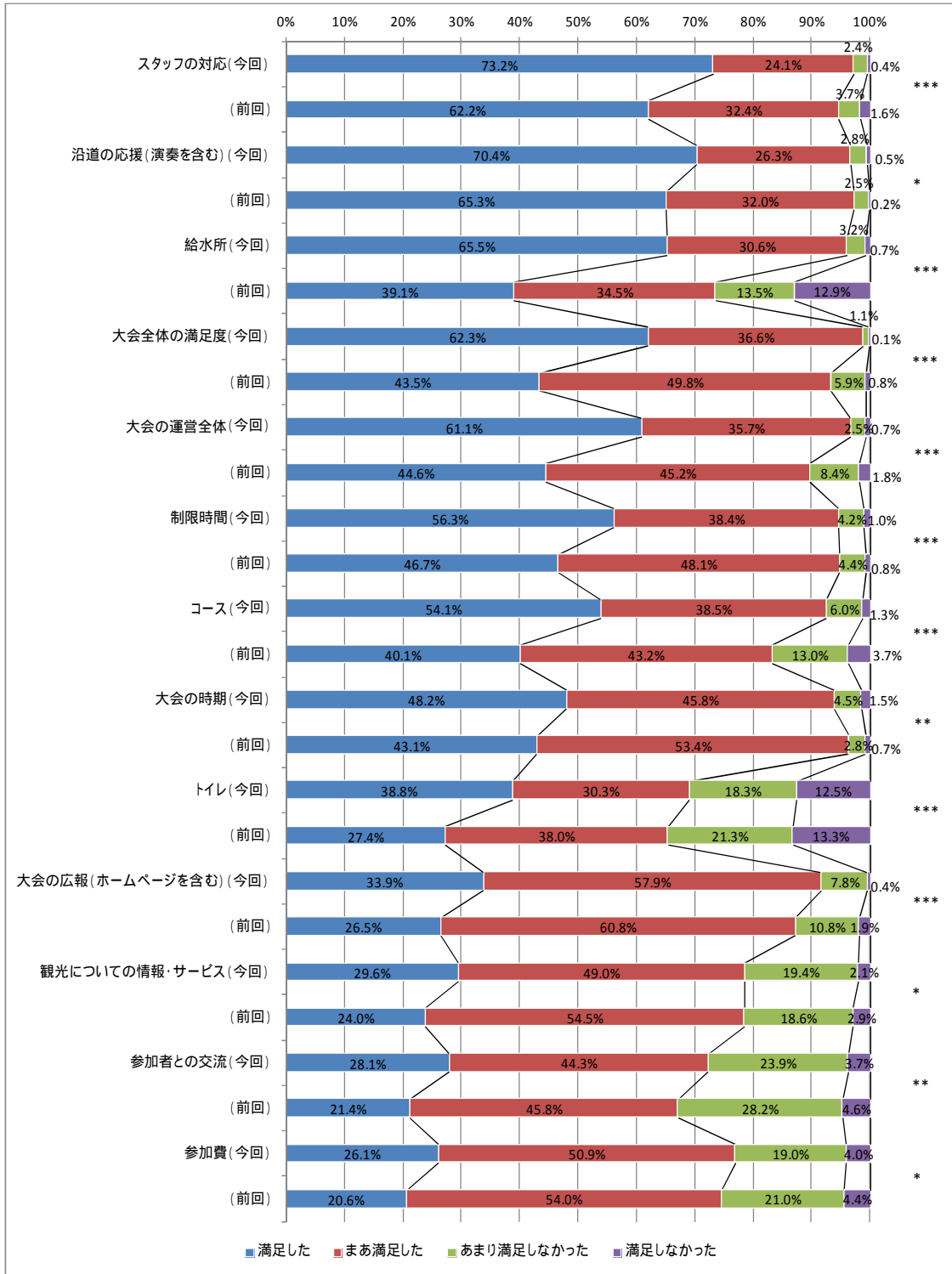


*** p < .001, ** p < .01, * p < .05, n.s. : 有意差なし

図 15 . 大会参加における重要度 (居住地別)

図 16 は、大会参加における満足度について「満足した」と回答した割合の高い順に並べ、今回と前回で比較した結果を示したものである。満足群（「満足した」と「まあ満足した」を足したもの）が高い項目をみると、「大会全体の満足度」（98.9%）、「スタッフの対応」（97.3%）、「大会の運営全体」（96.8%）、「沿道の応援（演奏を含む）」（96.7%）、「給水所」（96.1%）となっている。

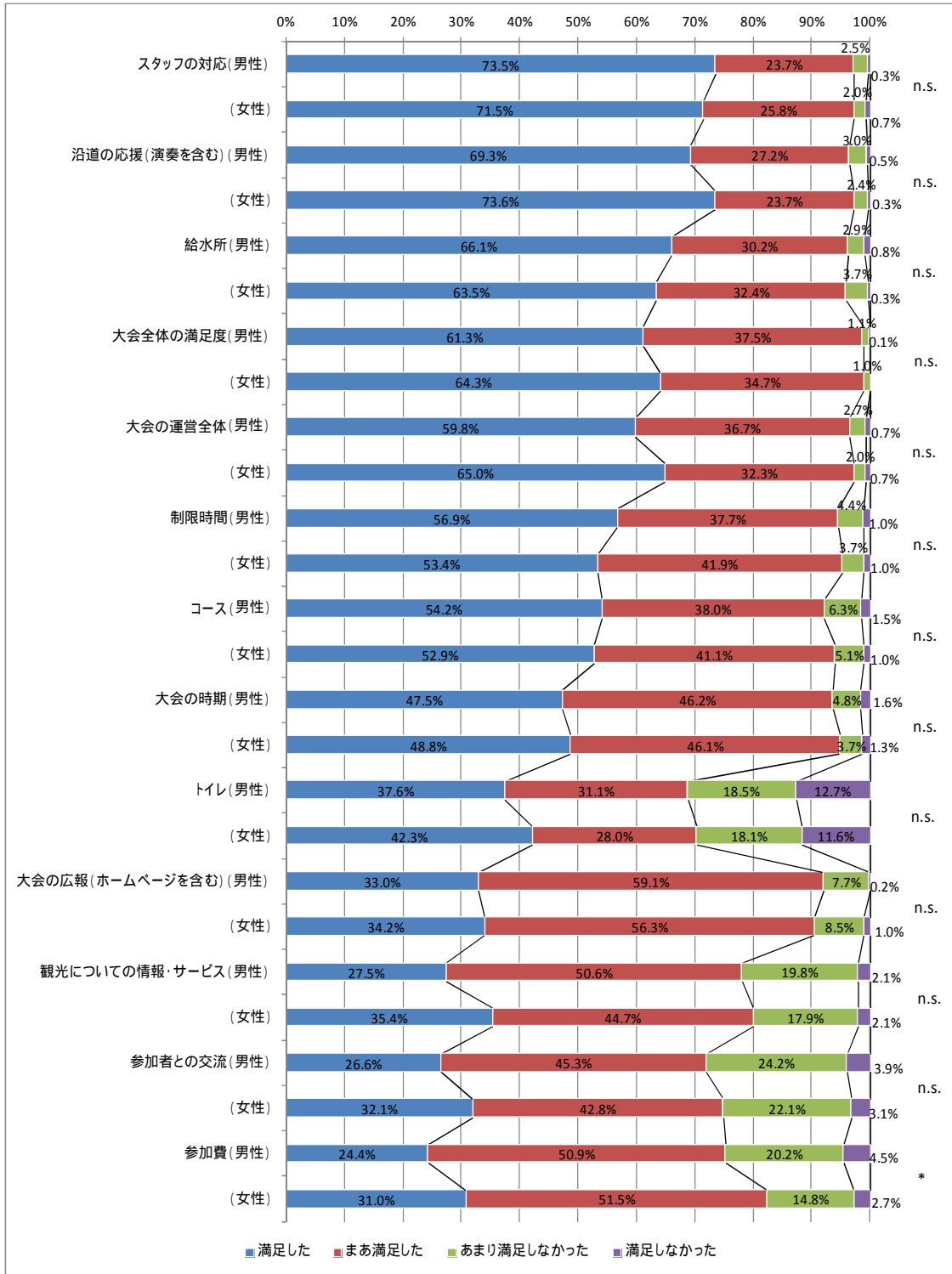
今回と前回で統計的に比較した結果をみると、満足群の割合が増加した項目としては、「スタッフの対応」、「給水所」、「大会全体の満足度」、「大会の運営全体」、「コース」、「トイレ」、「大会の広報（ホームページを含む）」に関して 0.1%水準で、「参加者との交流」に関して 1%水準で、「参加賞」に関して 5%水準で有意差がみられた。すなわち、すべての項目において前回よりも今回の満足群が増加していることが、大会全体の満足度に繋がっているとと言える。



*** p < .001, ** p < .01, * p < .05

図 16 . 大会参加における満足度 (今回・前回)

図 17 は、大会参加における満足度について男性が「満足した」と回答した割合の高い順に並べ、性別で比較した結果を示したものである。統計的に比較した結果をみると、「参加賞」に関して 5%水準で有意差がみられたが、それ以外の項目において有意差はみられなかった。すなわち、参加賞は男性よりも女性の方が満足していることがわかる。

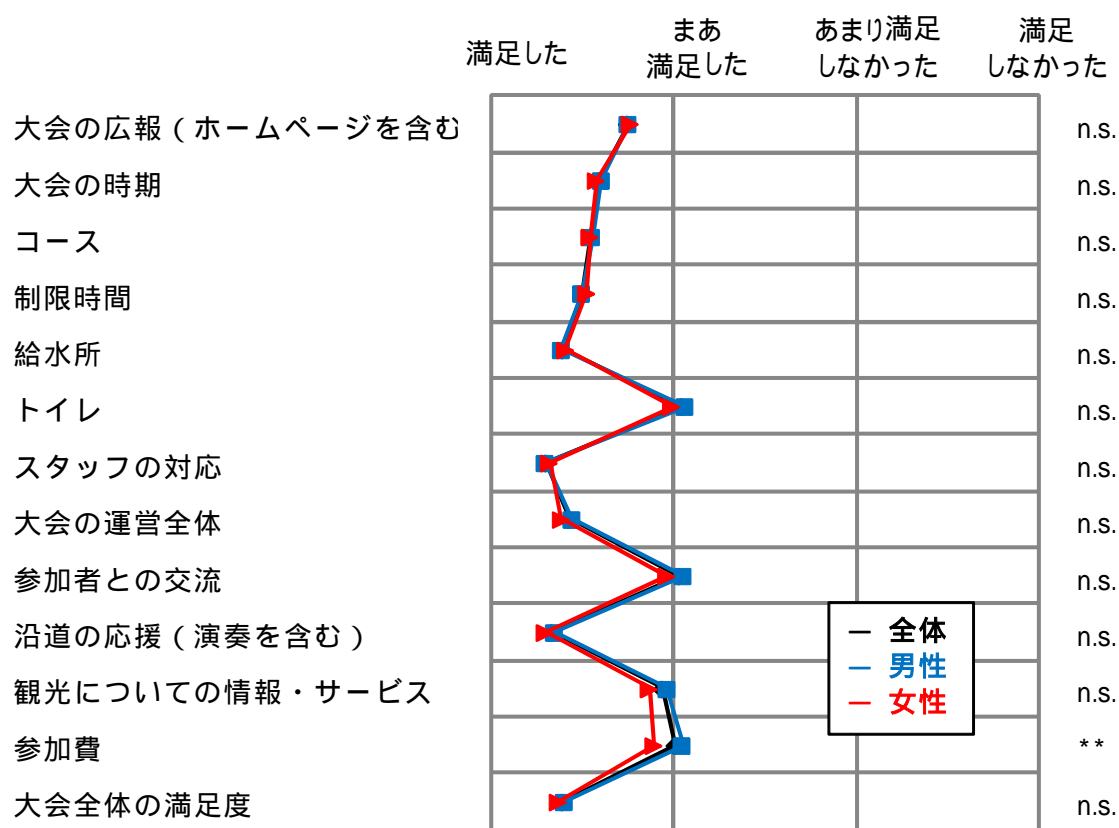


*p<.05, n.s.:有意差なし

図 17. 大会参加における満足度(性別)

図 18 は、大会参加における満足度について、サンプル全体の傾向と性別で比較した結果を示している。サンプル全体としては、「沿道の応援（演奏を含む）」、「スタッフの対応」、「大会全体の満足度」、「大会の運営全体」、「給水所」に関して高い満足度を示した。一方、「参加費」、「参加者との交流」、「トイレ」、「観光についての情報・サービス」に関する満足度は低かった。このことから、参加費、トイレ設置の見直しやゴール後の交流イベント、観光に関する情報の充実の必要性が示された。

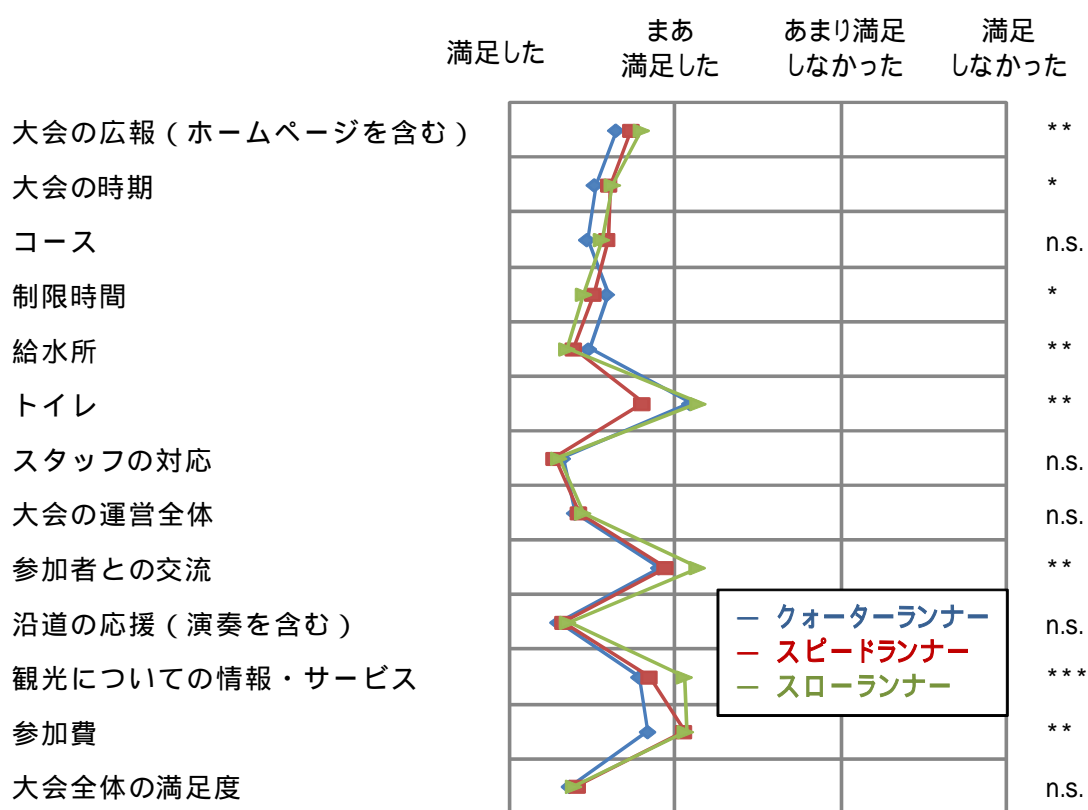
性別で統計的に比較した結果を見ると、「参加費」に関して 1%水準で有意差がみられたが、それ以外の項目で有意差がみられなかった。参加費に関しては、男性よりも女性の方が満足している。



** p < .01, n.s. : 有意差なし

図 18 . 大会参加における満足度（全体・性別）

図 19 は、大会参加における満足度について、ランナータイプ別で比較した結果である。統計的に比較した結果、「観光についての情報・サービス」に関しては 0.1%水準で、「大会の広報（ホームページを含む）」、「給水所」、「トイレ」、「参加者との交流」、「参加費」に関しては 1%水準で、「大会の時期」と「制限時間」に関しては 5%水準で有意差がみられた。すなわち、スピードランナーは他のランナーと比べ、トイレの設置に関して満足している。クォーターランナーは他のランナーと比べ、参加費について満足している。一方で、スロージョーランナーは他のランナーと比べ、参加者との交流や観光についての情報・サービスに関して満足していないことがわかる。

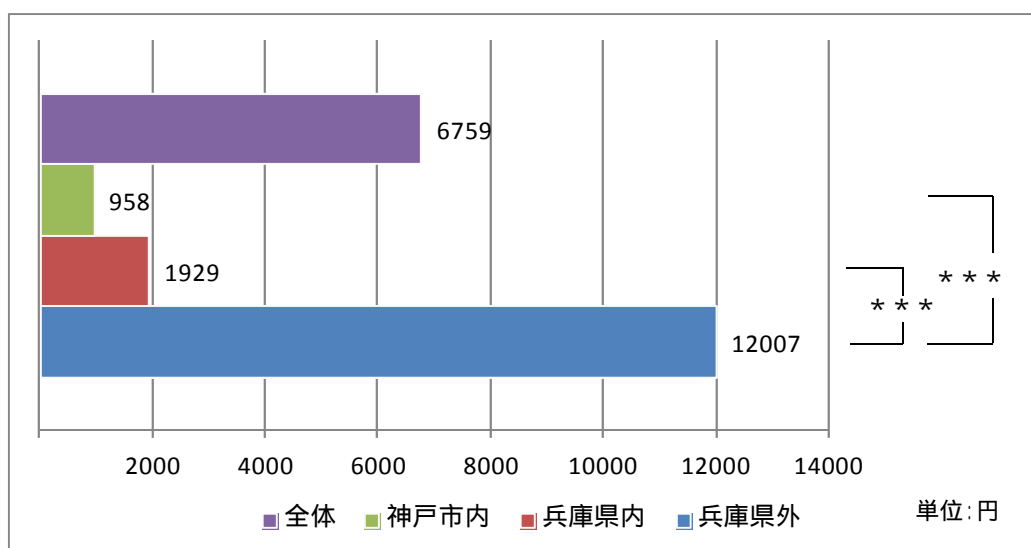


***p<.001, **p<.01, *p<.05, n.s.:有意差なし

図 19 . 大会参加における満足度（ランナータイプ別）

4. 大会参加における支出

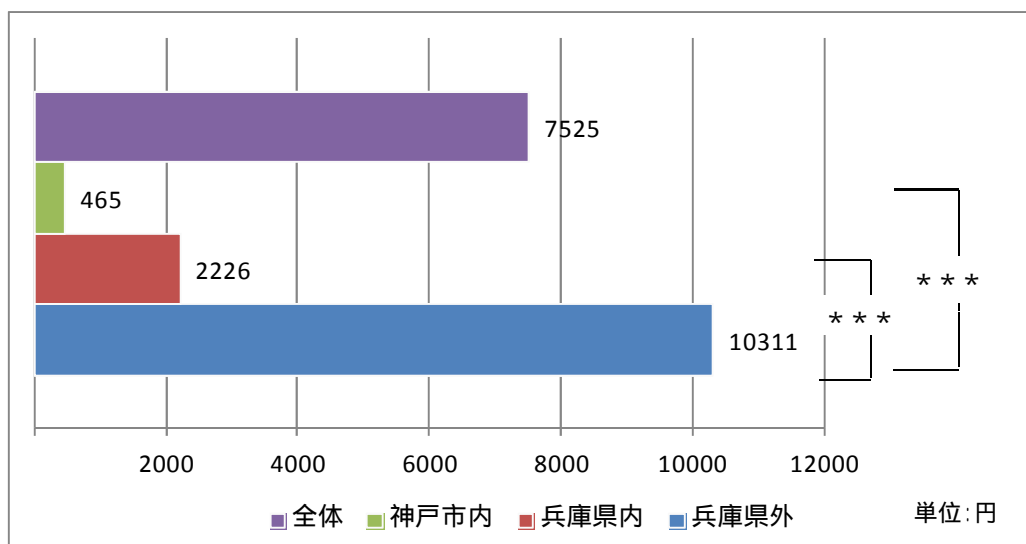
図 20 は、大会参加における交通費について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 6,759 円であり、「神戸市内」が 958 円、「兵庫県内」が 1,929 円、「兵庫県外」が 12,007 円であった。また、居住地別で統計的に比較した結果、兵庫県外からの参加者と神戸市内からの参加者の間と、兵庫県外からの参加者と兵庫県内からの参加者の間に 0.1%水準で有意差がみられた。



*** p < .001

図 20 . 大会参加における交通費 (居住地別)

図 21 は、大会参加における宿泊費について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 7,525 円であり、「神戸市内」が 465 円、「兵庫県内」が 2,226 円、「兵庫県外」が 10,311 円であった。また、居住地別で統計的に比較した結果、兵庫県外からの参加者と神戸市内からの参加者の間と、兵庫県外からの参加者と兵庫県内からの参加者の間に 0.1%水準で有意差がみられた。



*** p < .001

図 21 . 大会参加における宿泊費 (居住地別)

図 22 は、大会参加における飲食費について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 3,500 円であり、「神戸市内」が 924 円、「兵庫県内」が 1,941 円、「兵庫県外」が 4,878 円であった。また、居住地別で統計的に比較した結果、兵庫県外からの参加者と神戸市内からの参加者の間と、兵庫県外からの参加者と兵庫県内からの参加者の間に 0.1%水準で有意差がみられた。

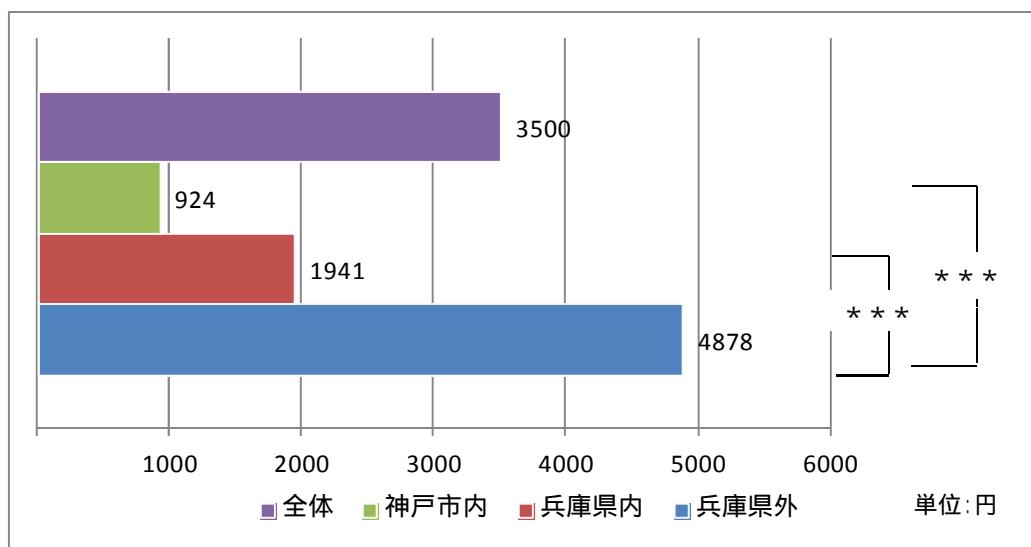
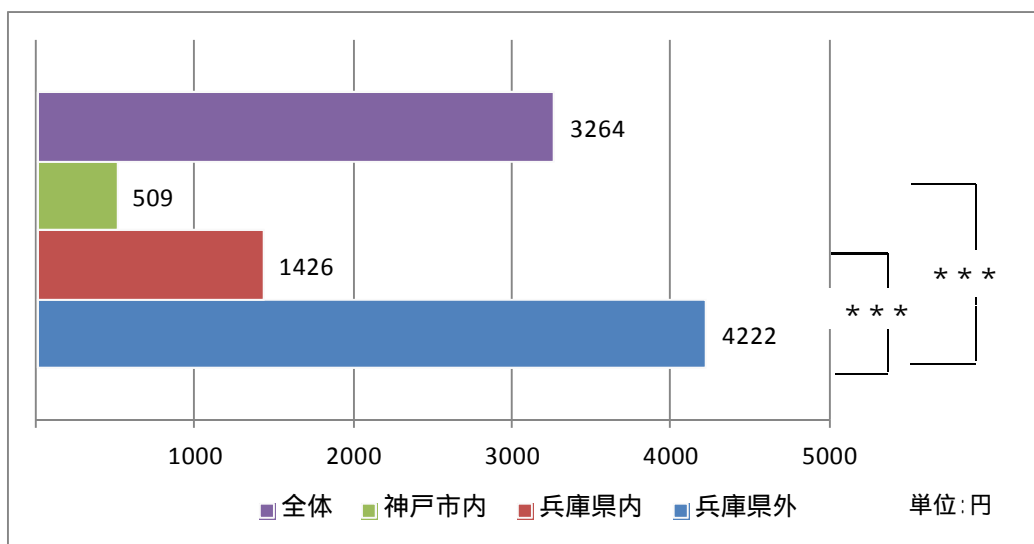


図 22 . 大会参加における飲食費 (居住地別)

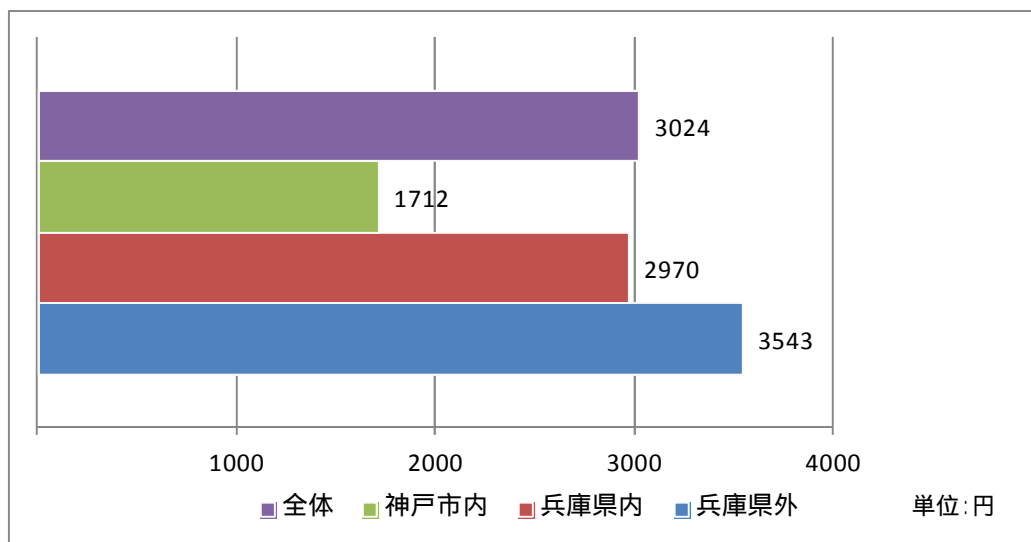
図 23 は、大会参加におけるおみやげ代について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 3,264 円であり、「神戸市内」が 509 円、「兵庫県内」が 1,426 円、「兵庫県外」が 4,222 円であった。また、居住地別で統計的に比較した結果、兵庫県外からの参加者と神戸市内からの参加者の間と、兵庫県外からの参加者と兵庫県内からの参加者の間に 0.1%水準で有意差がみられた。



*** p < .001

図 23 . 大会参加におけるおみやげ代 (居住地別)

図 24 は、大会参加におけるその他（観光費など）の費用について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 3,024 円であり、「神戸市内」が 1,712 円、「兵庫県内」が 2,970 円、「兵庫県外」が 3,543 円であった。また、居住地別で統計的に比較した結果、居住地間での有意差はみられなかった。



n.s. : 有意差なし

図 24 . 大会参加におけるその他（観光費など）の費用（居住地別）

図 25 は、大会参加における総費用について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 28,209 円であり、「神戸市内」が 5,524 円、「兵庫県内」が 13,059 円、「兵庫県外」が 66,044 円であった。

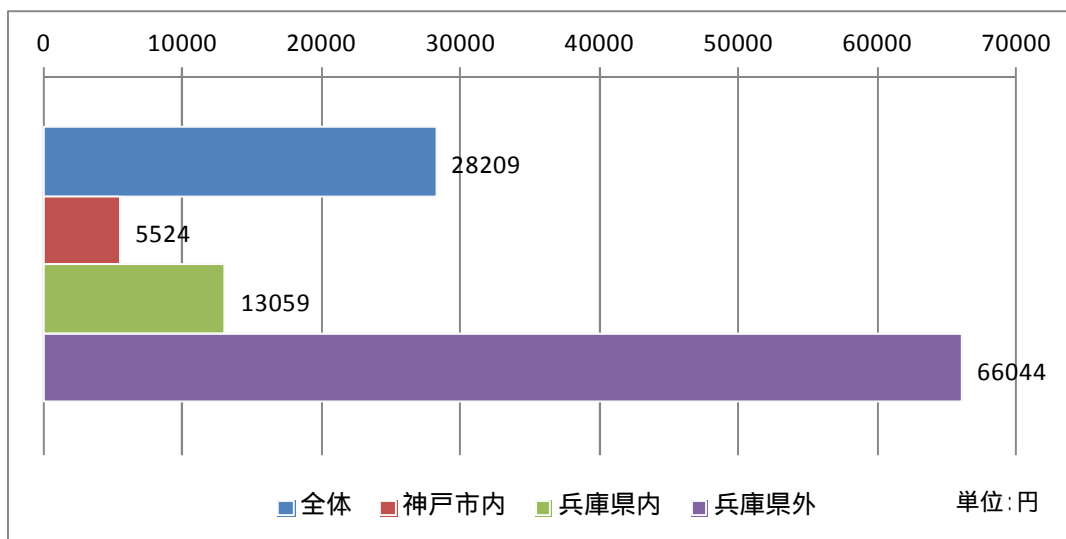
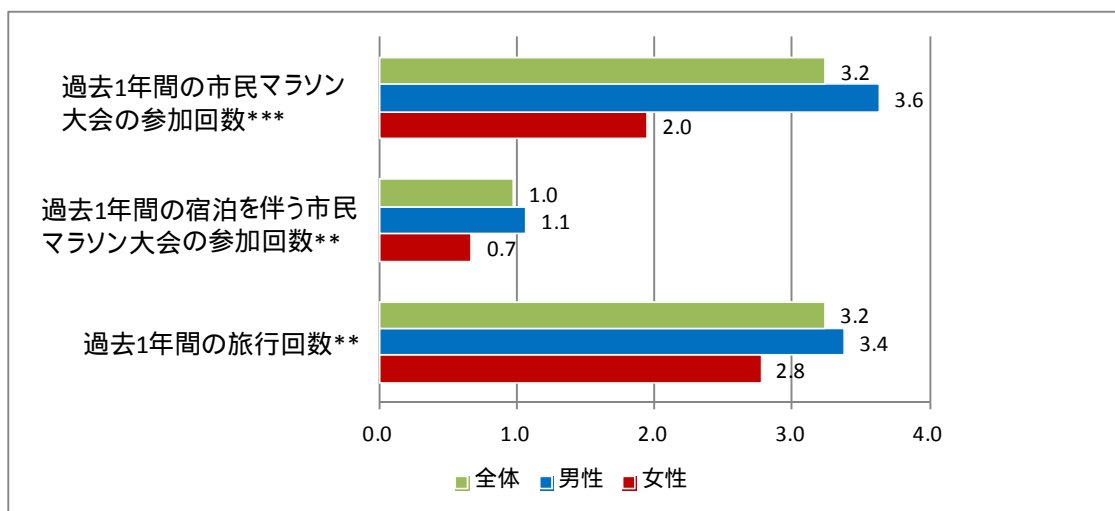


図 25 . 全体・居住地別の総費用

5. 過去1年間の市民マラソン参加経験とランニング支出

図26は、過去1年間における市民マラソン大会参加回数と過去1年間における旅行回数をサンプル全体の傾向と男女別で比較した結果である。市民マラソン大会とは、「フルマラソンだけでなく、市民ランナーが誰でも参加できる大会」としている。サンプル全体の「過去1年間の市民マラソン大会の参加回数」が平均3.2回、「過去1年間の宿泊を伴う市民マラソン大会の参加回数」が平均1.0回、「過去1年間の旅行回数」が平均3.2回であった。

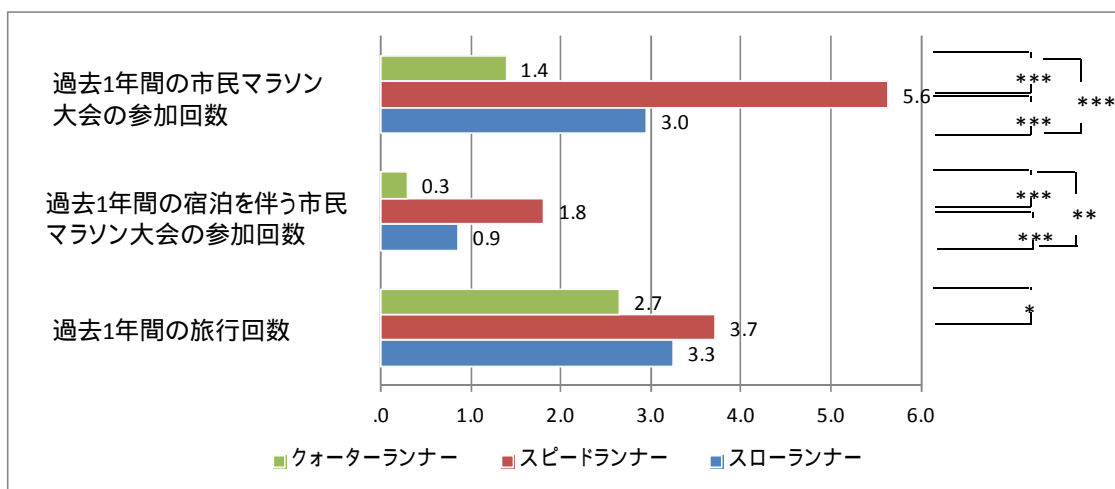
性別で統計的に比較した結果、「過去1年間の市民マラソン大会の参加回数」については0.1%水準で有意差がみられ、「過去1年間の宿泊を伴う市民マラソン大会の参加回数」、「過去1年間の旅行回数」については1%水準で有意差がみられた。すなわち、女性より男性の方が、過去1年間の市民マラソン大会の参加回数や旅行回数が多い。



***p<.001, **p<.01

図26. 過去1年間の市民マラソン大会参加回数と旅行回数（全体・性別）

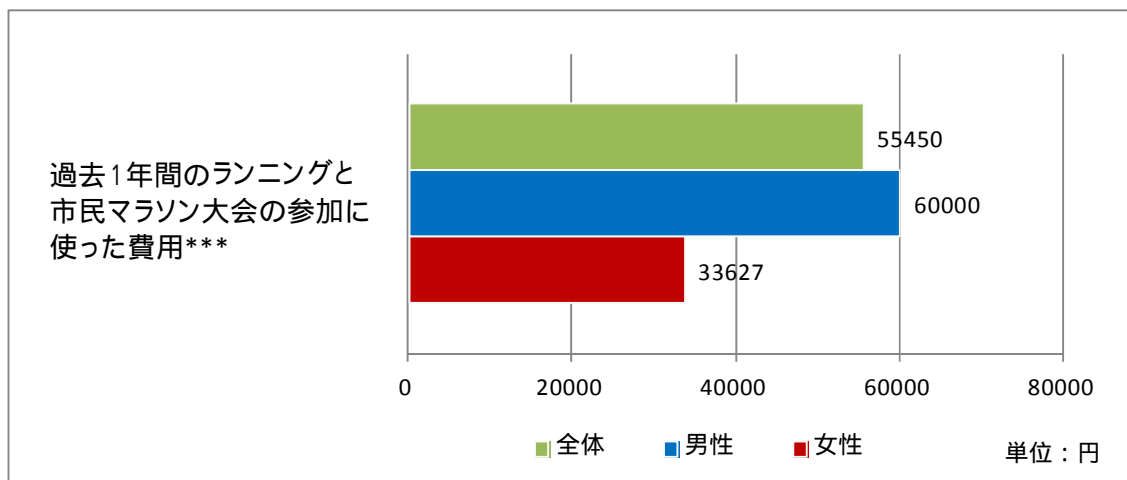
図 27 は、過去 1 年間における市民マラソン大会の参加回数と過去 1 年間における旅行回数をランナータイプ別で比較した結果である。統計的に比較した結果、「過去 1 年間の市民マラソン大会の参加回数」と「過去 1 年間の宿泊を伴う市民マラソン大会の参加回数」において、すべてのランナータイプ間に有意差がみられた。すなわち、クォーターランナーよりもスローランナー、スローランナーよりもスピードランナーが過去 1 年間において宿泊の有無に関わらず多くの市民マラソン大会に参加している。また、「過去 1 年間の旅行回数」については、クォーターランナーとスピードランナーの間において 5%水準で有意差がみられた。



***p<.001, **p<.01, *p<.05

図 27 . 過去 1 年間の市民マラソン大会参加回数と旅行回数 (ランナータイプ別)

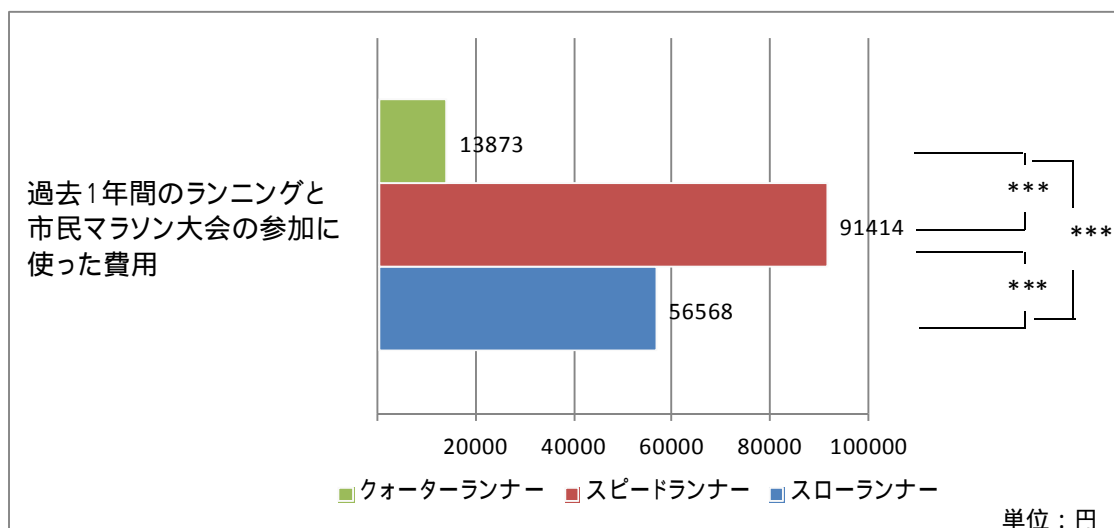
図 28 は、過去 1 年間のランニングと市民マラソン大会の参加における費用総額をサンプル全体の傾向と男女別で比較した結果である。サンプル全体では平均 55,450 円であった。さらに、性別で統計的に比較した結果、0.1%水準で有意差がみられた。



*** p < .001

図 28 . 過去 1 年間のランニングと市民マラソン大会の参加に使った費用 (全体・性別)

図 29 は、過去 1 年間のランニングと市民マラソン大会の参加における費用総額をランナータイプ別で比較した結果である。クォーターランナーは平均 13,873 円、スピードランナーは平均 91,414 円、スロージョーカーは平均 56,568 円であった。統計的に比較した結果、すべてのランナータイプ間において 0.1%水準で有意差がみられた。



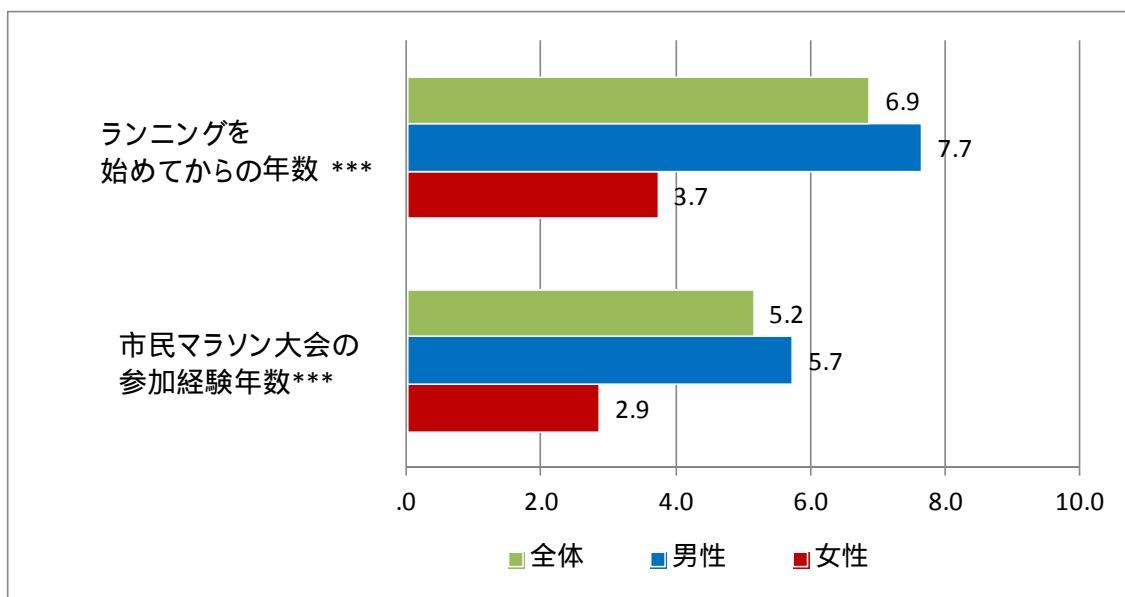
*** p < .001

図 29 . 過去 1 年間のランニングと市民マラソン大会の参加に使った費用 (ランナータイプ別)

6. マラソン経験とランニング習慣

図 30 は、ランニングを始めてからの年数と市民マラソン大会の参加経験年数をサンプル全体の傾向と男女別で比較した結果である。サンプル全体では、ランニングを始めてからの年数は平均 6.9 年、市民マラソン大会の参加経験年数の平均は 5.2 年であった。

性別で統計的に比較すると、いずれも 0.1%水準で有意差がみられた。すなわち、女性より男性の方が、ランニング歴においては約 4 年、市民マラソン参加経験年数においては約 3 年長い。



*** p < .001

図 30 . ランニング歴と市民マラソン経験年数 (全体・性別)

図 31 は、ランニングを始めてからの年数と市民マラソン大会の参加経験年数をランナータイプ別で比較した結果である。統計的に比較すると、「ランニングを始めてからの年数」と「市民マラソン大会の参加経験年数」のいずれにおいても、すべてのランナータイプ間において0.1%水準で有意差がみられた。すなわち、ランニングを始めてからの年数は、スピードランナー(11.1年)がクォーターランナー(3.6年)と比べて平均7年半、スロージョーランナー(6.3年)と比べて平均約5年長い。また、市民マラソン大会の参加経験年数は、スピードランナー(8.3年)がクォーターランナー(2.5年)と比べて平均約6年、スロージョーランナーと比べて平均約3年半長い。

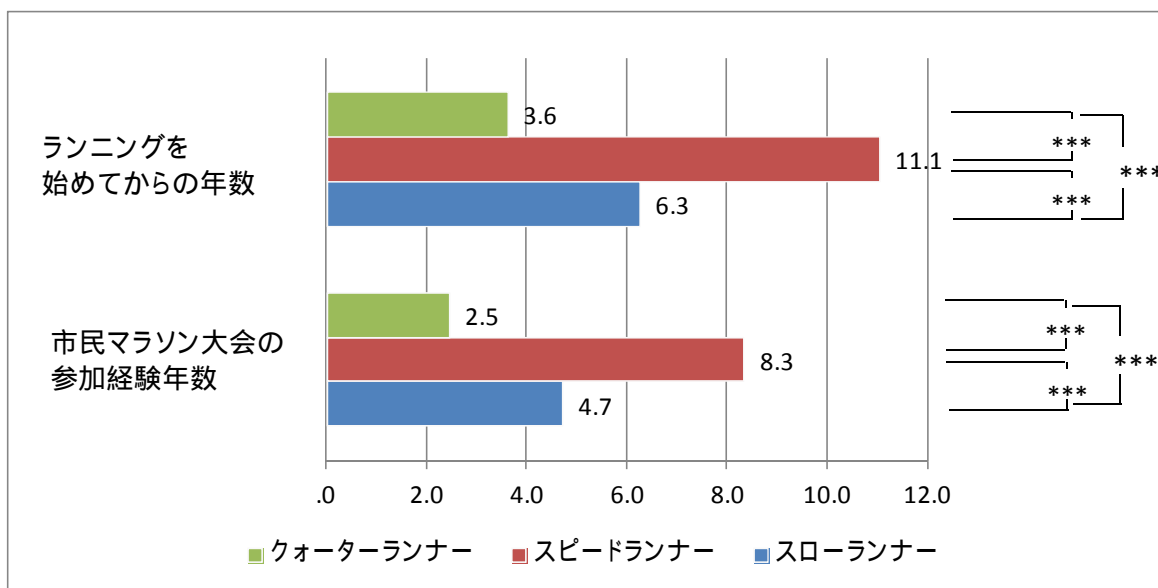
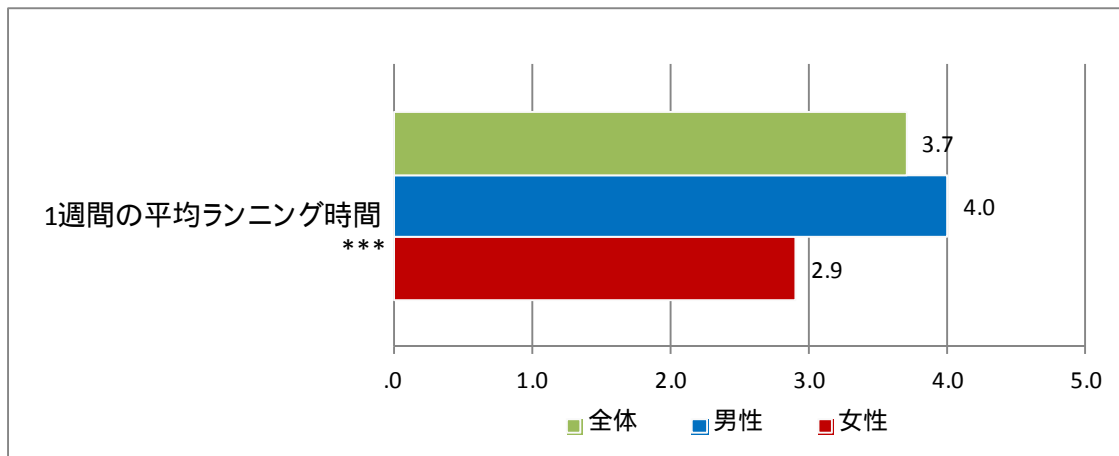


図 31 . ランニング歴と市民マラソン経験年数 (ランナータイプ別)

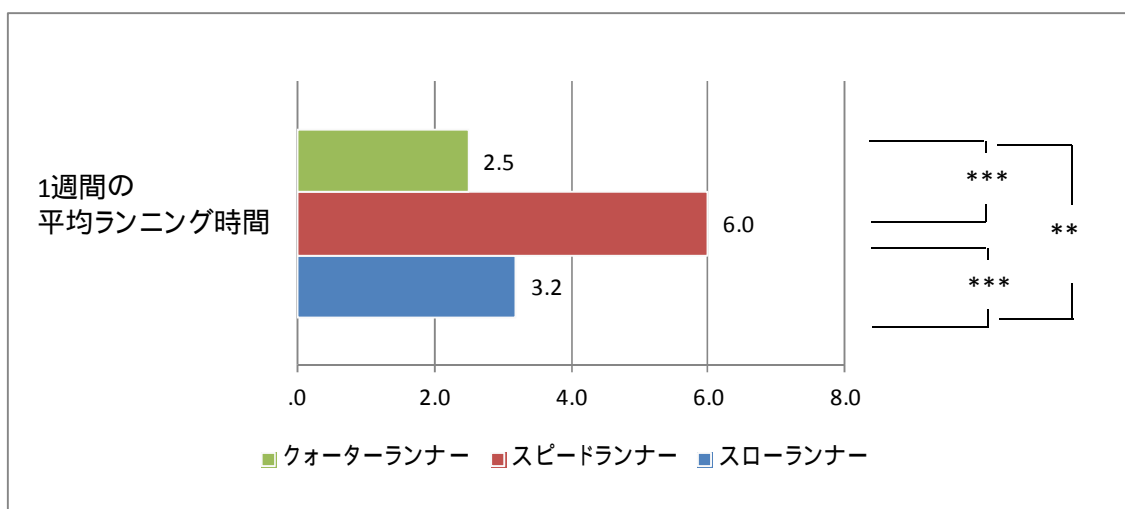
図 32 は、1 週間の平均ランニング時間をサンプル全体の傾向と男女別で比較した結果である。サンプル全体では、平均 3.7 時間となっている。男女別で比較した結果は、男性が平均 4.0 時間、女性が平均 2.9 時間となっており、0.1%水準で有意差がみられた。



*** p < .001

図 32 . 1 週間の平均ランニング時間 (全体・性別)

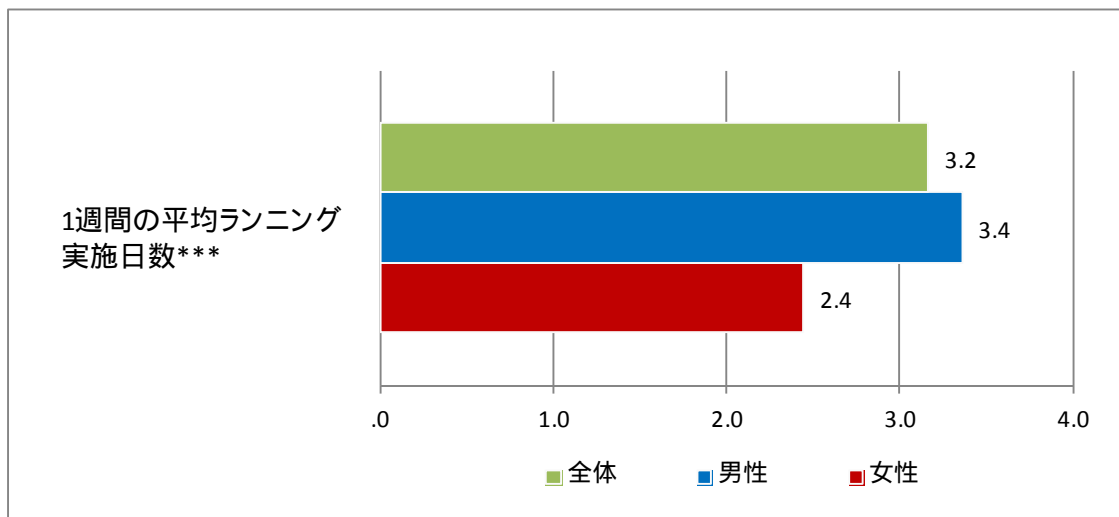
図 33 は、1 週間の平均ランニング時間をランナータイプ別で比較した結果である。スピードランナーは 6.0 時間、スロージョーカーは 3.2 時間、クォーターランナーは 2.5 時間と顕著な差異がみられた。



*** p < .001, ** p < .01

図 33 . 1 週間の平均ランニング時間 (ランナータイプ別)

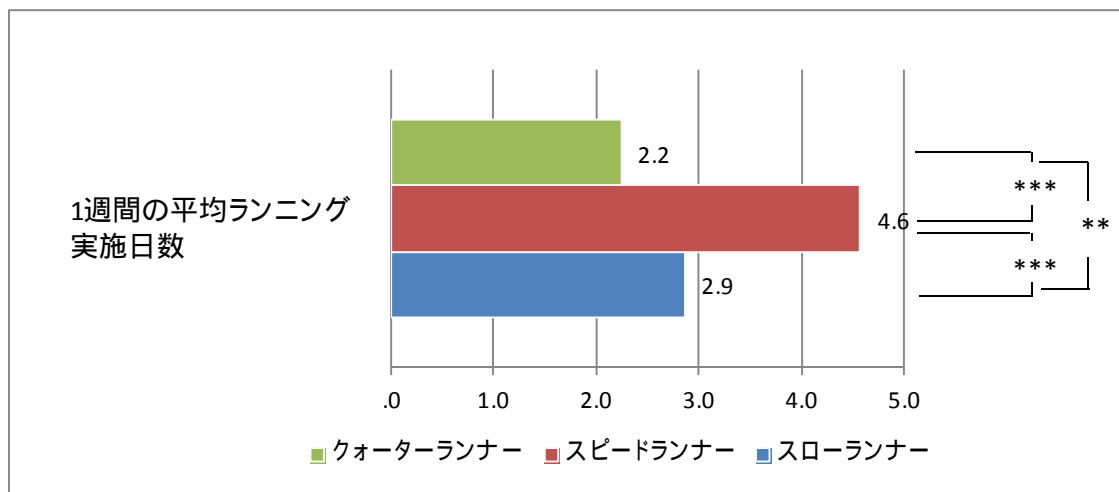
図 34 は、1 週間の平均ランニング実施日数をサンプル全体の傾向と性別で比較した結果である。サンプル全体では、平均 3.2 日となっている。性別で統計的に比較した結果、男性が平均 3.4 日、女性が平均 2.4 日となり、0.1%水準で有意差がみられた。



*** p < .001

図 34 . 1 週間の平均ランニング実施日数 (全体・性別)

図 35 は、1 週間の平均ランニング実施日数をランナータイプ別で比較した結果である。スピードランナーは 4.6 日、スローランナーは 2.9 日、クォーターランナーは 2.2 日であった。

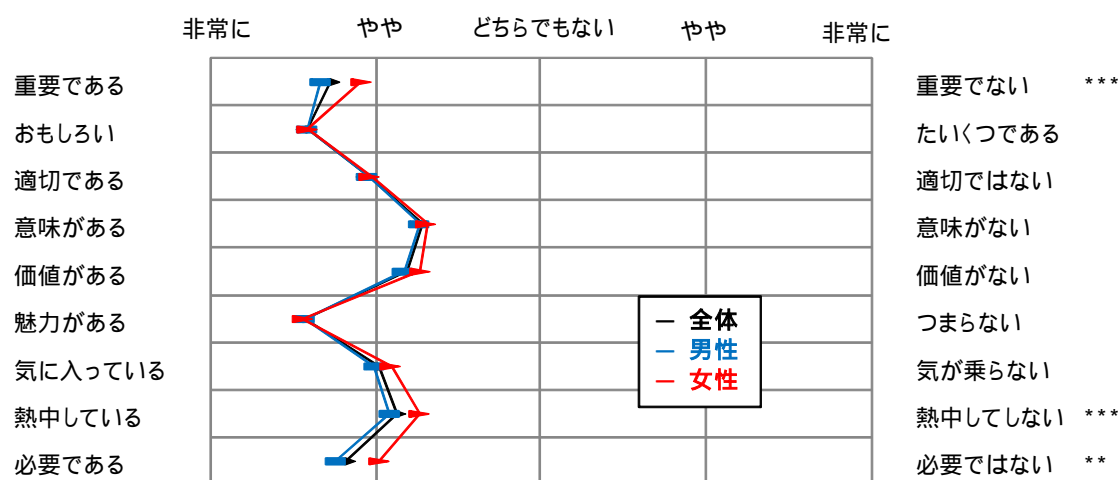


*** p < .001, ** p < .01

図 35 . 1 週間の平均ランニング実施日数 (ランナータイプ別)

7. 市民マラソン大会参加に対するイメージ

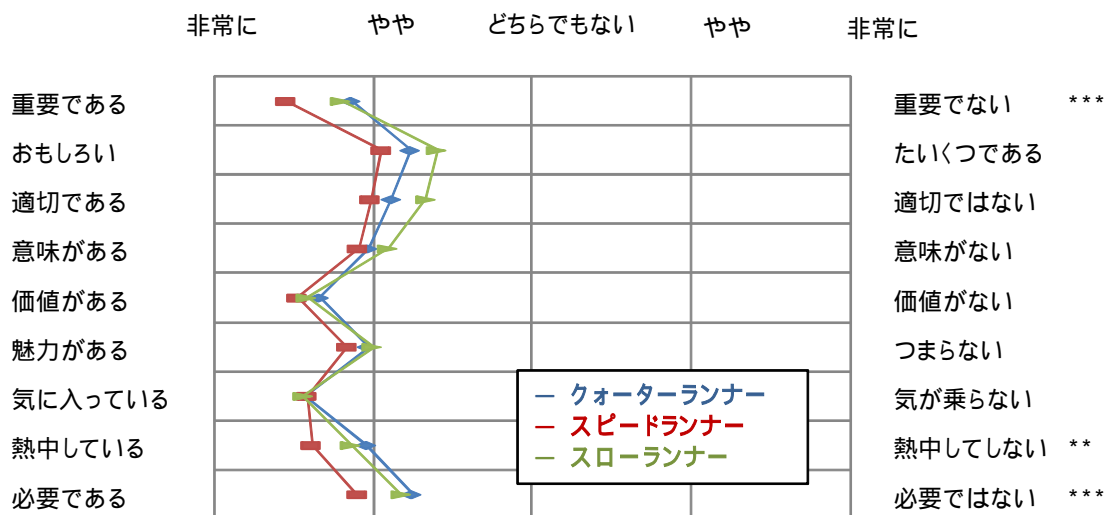
図 36 は、市民マラソン大会参加に対するイメージについて、サンプル全体の傾向と性別で比較した結果である。サンプル全体としては、特に「魅力がある - つまらない」、「おもしろい - たいくつである」、及び「重要である - 重要でない」の項目で前向きなイメージが示された。性別で統計的に比較すると、「重要である - 重要でない」と「熱中している - 熱中していない」の項目において、0.1%水準で有意差がみられ、「必要である - 必要ではない」の項目において 1%水準で有意差がみられた。すなわち、女性よりも男性の方が、市民マラソン大会参加に対して、重要性と必要性を感じ、熱中していると言える。



***p<.001, **p<.01

図 36 . 市民マラソン大会参加に対するイメージ (全体・性別)

図 37 は、市民マラソン大会参加に対するイメージについて、ランナータイプ別で比較した結果である。統計的に比較すると、「重要である - 重要でない」と「必要である - 必要ではない」の項目において 0.1%水準で有意差がみられ、「熱中している - 熱中していない」の項目において 1%水準で有意差がみられた。ほとんどの項目において、スピードランナーは他のランナーよりも左（プラスイメージ）に位置していることから、市民マラソン大会の参加に対してプラスのイメージが強いことがうかがえる。

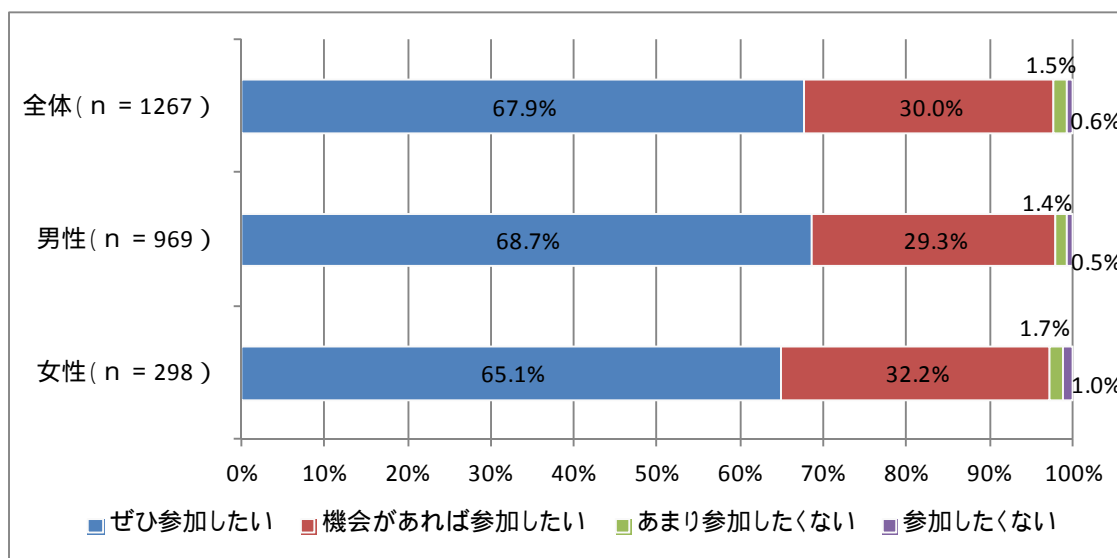


***p<.001, **p<.01

図 37 . 市民マラソン大会参加に対するイメージ (ランナータイプ別)

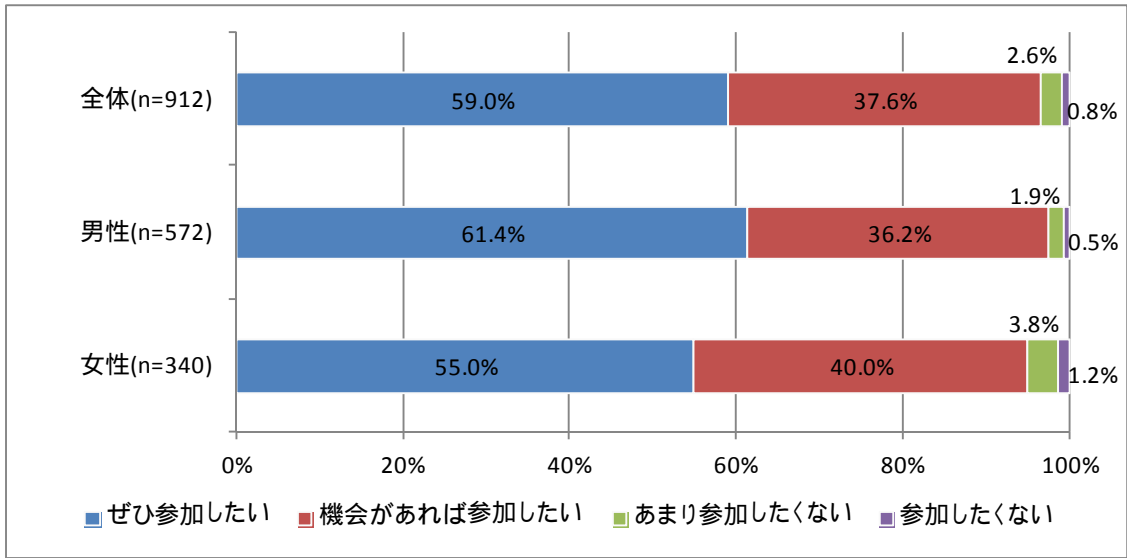
8. 次回の「神戸マラソン」への参加意図と今後の市民マラソン大会参加

図 38 - 1 は、次回の神戸マラソンへの参加意図について、サンプル全体の傾向と男女別で比較した結果である。サンプル全体では、「ぜひ参加したい」と回答したのは 67.9%、「機会があれば、参加したい」と回答したのは 30.0%となっており、次回の神戸マラソンへの参加意図は 97.9%を占めた。前回（図 38 - 2）と比較すると、サンプル全体で「ぜひ参加したい」と回答したのが 8.9 ポイント、男性では 7.3 ポイント、女性では 10.1 ポイント増加しており、次回の神戸マラソンへの参加に対してより積極的な姿勢がうかがえる。



$\chi^2 = 2.036$ 、d.f.=3、n.s. : 有意差なし

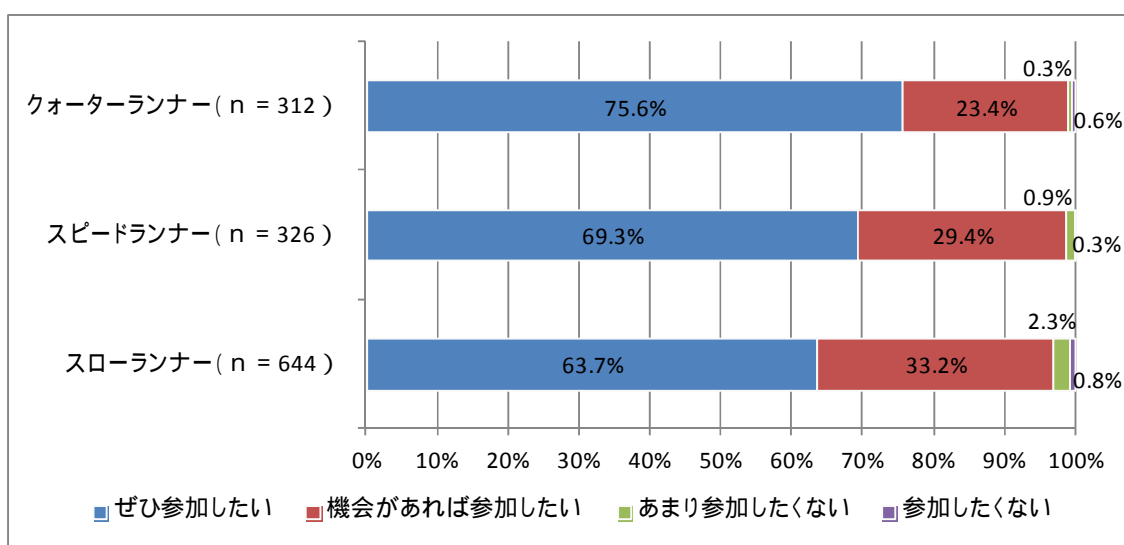
図 38 - 1 . 次回の「神戸マラソン」への参加意図（今回、全体・性別）



$\chi^2 = 6.395$ 、d.f.=3、n.s. : 有意差なし

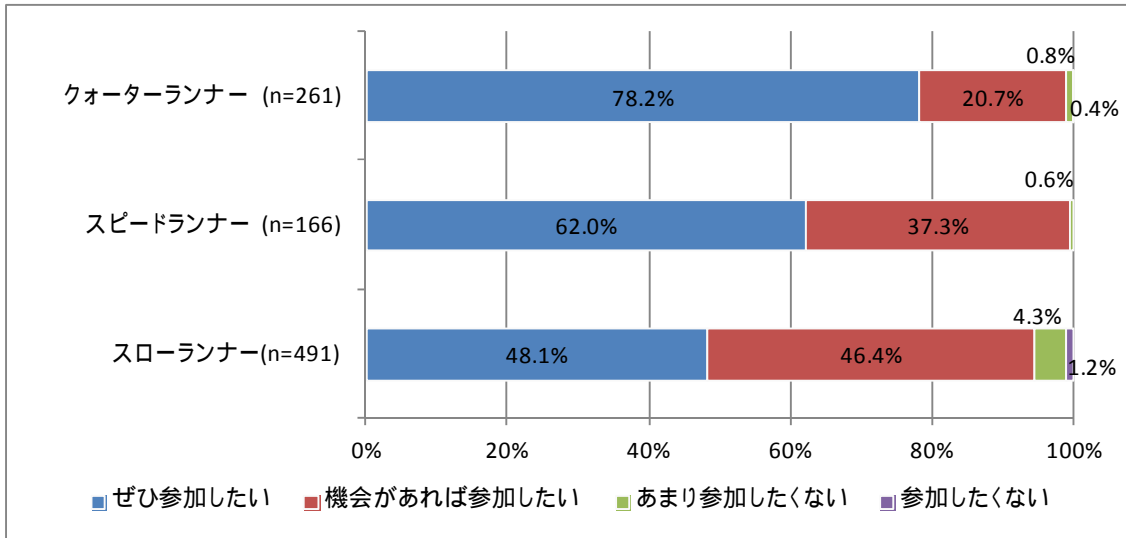
図 38 - 2 . 次回の「神戸マラソン」への参加意図 (前回、全体・性別)

図 39 - 1 は、次回の神戸マラソンへの参加意図について、ランナータイプ別で比較した結果である。統計的に比較した結果、1%水準で有意差がみられ、クォーターランナーが「ぜひ参加したい」と回答した割合(75.6%)が最も高かった。また、「ぜひ参加したい」と「機会があれば参加したい」を合わせると、クォーターランナーが99.0%、スピードランナーが98.7%、スローランナーが96.9%となっており、いずれも95%以上が次回大会の参加意図を示していた。クォーターランナーの高い再参加意図は、「次回はフルマラソンに挑戦したい」ことを反映しているかもしれない。前回(図 39 - 2)と比較すると、「ぜひ参加したい」がスローランナーにおいては15.6ポイント、スピードランナーにおいては7.3ポイント増加しており、強い参加意図がうかがえる。



$\chi^2 = 18.790$ 、d.f.=6、 $p < .01$

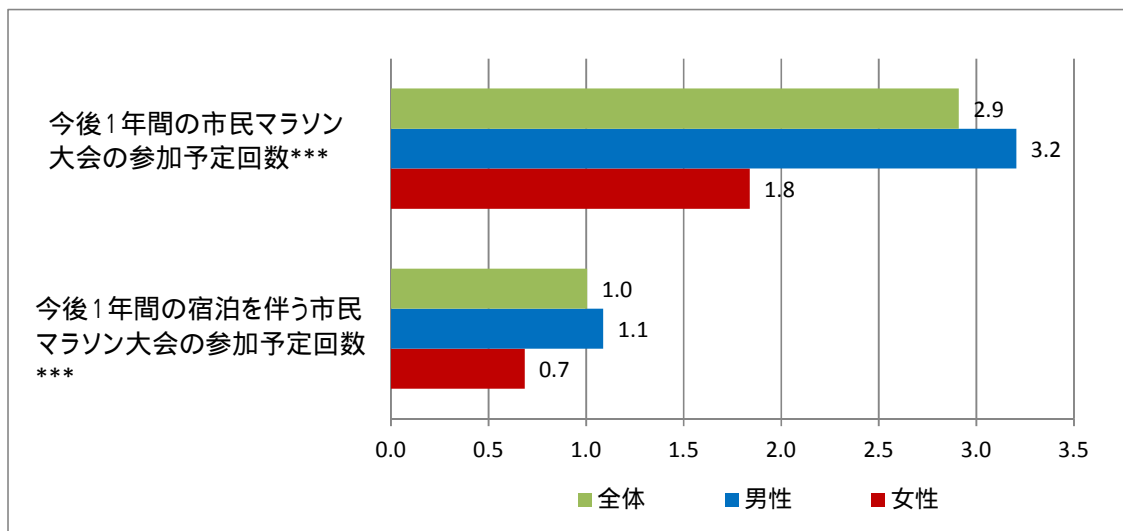
図 39 - 1 . 次回の「神戸マラソン」への参加意図(今回、ランナータイプ別)



$\chi^2 = 70.818$ 、d.f.=6、 $p < .001$

図 39 - 2 . 次回の「神戸マラソン」への参加意図 (前回、ランナータイプ別)

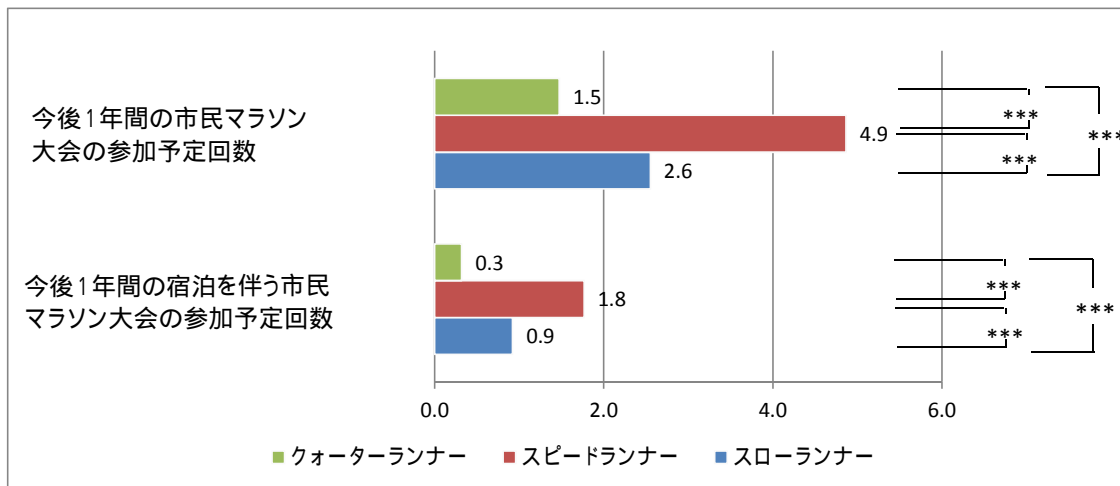
図 40 は、今後 1 年間の市民マラソン大会の参加予定について、サンプル全体の傾向と性別で比較した結果である。サンプル全体では、「今後 1 年間の市民マラソン大会の参加予定回数」の平均が 2.9 回、「今後 1 年間の宿泊を伴う市民マラソン大会の参加予定回数」は 1.0 回となっており、今後 1 年間で約 3 回程度、そのうち 1 回は宿泊を伴った大会参加を予定していることがわかる。性別で統計的に比較すると、いずれの項目においても 0.1%水準で有意差がみられた。すなわち、女性より男性の方が、今後 1 年間において宿泊の有無に関わらず、参加予定回数が多いことがわかった。



*** $p < .001$

図 40 . 今後 1 年間の市民マラソン大会の参加予定 (全体・性別)

図 41 は、今後 1 年間の市民マラソン大会の参加予定について、ランナータイプ別で比較した結果である。「今後 1 年間の市民マラソン大会の参加予定回数」において、スピードランナーは 4.9 回、スロージョーカーは 2.6 回、クォーターランナーは 1.5 回と有意な差がみられる。



*** p < .001

図 41 . 今後 1 年間の市民マラソン大会の参加予定 (ランナータイプ別)

図 42 は、ランナーのエントリー方法の希望についてたずねたものである。「抽選のみ(現行どおり)」が 70.3%、「先着順枠と抽選枠の両方を設定」が 22.9%、「先着順のみ」が 6.8% となっており、約 7 割の参加者が「抽選のみ(現行どおり)」を希望している。

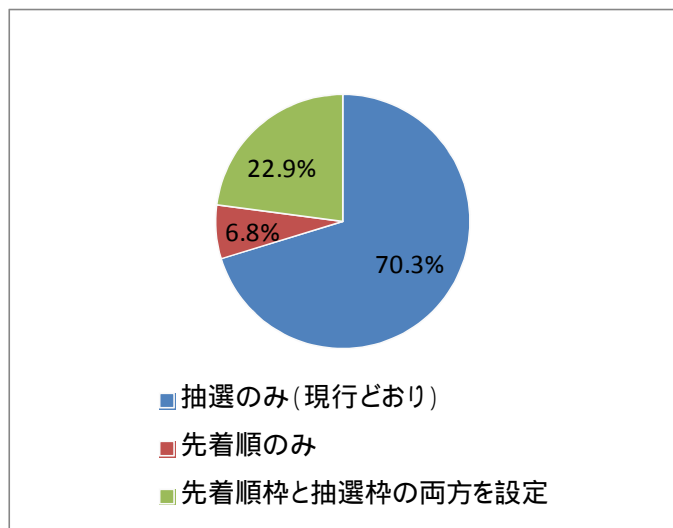


図 42 . 希望のエントリー方法

「第2回神戸マラソン2012」への意見・要望（自由記述）

【クォーターランナー】

満足群（n=88）

1) 大会全般（n=39）

- ・今年も楽しかった（50代、男性）
- ・天気もよく、楽しかったです（30代、女性）
- ・楽しかったです。ありがとうございました（30代、男性）
- ・楽しかったです（20代、男性）
- ・楽しく走れました（30代、男性）
- ・また来年も参加したい（30代、男性）
- ・クォーターの時間をずらしていただいたので気持ちよく走れました（40代、女性）
- ・たのしかった（50代、女性）
- ・参加できてとてもよかったです（40代、女性）
- ・とても気持ちよく走れました（30代、女性）
- ・今後も続けてください（30代、男性）
- ・ありがとうございました（30代、女性）
- ・初めてですが、楽しかったです（50代、男性）
- ・とても気持ちよく走れました（30代、女性）
- ・長く続く大会になるよう希望します（50代、男性）
- ・感謝の気持ちでいっぱいです（50代、女性）
- ・気持ちよかったです（20代、女性）
- ・これからも続けて下さい（30代、女性）
- ・楽しかったです、ありがとう！（30代、女性）
- ・楽しかったです（30代、女性）
- ・見慣れている道を自分の足で走ることができ本当にたのしかったです（20代、女性）
- ・初めて参加したが、とても素晴らしい大会で感動しました（40代、女性）
- ・大阪に住んでいるが、次回も神戸に参加したい（40代、女性）
- ・本当に素晴らしい大会だと思うので、毎年是非続けて行ってください（40代、女性）
- ・良かったと思います（30代、男性）
- ・楽しかったです！ありがとう！（40代、女性）
- ・ありがとう（40代、女性）
- ・伴走でしたが楽しかったです（40代、女性）
- ・とても楽しかったです（不明、不明）
- ・とても楽しく走れました（20代女性）
- ・とても楽しかったです（40代、女性）

- ・楽しかったです（20代、女性）
- ・来年以降もぜひ参加したいと思います（40代、女性）
- ・とても楽しくてよかった（50代、男性）
- ・来年も同じようお願いします（20代、男性）
- ・とても気持ちよく走れた（20代、男性）
- ・今後も参加したいと思います（20代、男性）
- ・楽しめました（20代、男性）
- ・ありがとうございました（20代、女性）

2) 応援（n=19）

- ・いろいろ応援ありがとうございました（30代、女性）
- ・沿道の声援があたたかく、感動した（30代、男性）
- ・地元の方々の応援が嬉しい（40代、男性）
- ・沿道の方々の声援で思ったより早く走れました（30代、女性）
- ・スタッフ、応援頂いた方、ありがとうございました（40代、男性）
- ・沿道の応援が涙でした（30代、女性）
- ・沿道の方々の声援のおかげで最後まで走りきる事ができました（40代、男性）
- ・神戸の方々の応援が温かったです（30代、男性）
- ・沿道の応援が、今まで参加した中でトップクラスだった（40代、男性）
- ・ボランティアや沿道の方々の声援に励まされた（40代、女性）
- ・初めて走ったが、応援がうれしかったです（50代、女性）
- ・沿道の応援に感動しました（40代、女性）
- ・声援とスタッフの励ましがとても力になった（20代、女性）
- ・沿道の応援が熱かった（不明、女性）
- ・応援がうれしかった（40代、女性）
- ・沿道の応援が力になりました（40代、女性）
- ・沿道の応援、スタッフの声かけ、Qちゃんの声援などすばらしかった（30代、女性）
- ・スタッフや沿道の市民の方々の笑顔での応援に勇気づけられました（30代、男性）
- ・市民の応援がとっても力になった（30代、女性）

3) スタッフ（n=11）

- ・スタッフのみなさま、ありがとうございました（40代、女性）
- ・運営スタッフのみなさんお疲れ様でした（30代、男性）
- ・何よりボランティアの皆さまに感謝（40代、女性）
- ・スタッフ、応援頂いた方、ありがとうございました（40代、男性）
- ・ボランティア、スタッフの方々の声援がとても嬉しかったです（30代、男性）
- ・ボランティアや沿道の方々の声援に励まされた（40代、女性）
- ・スタッフの皆さん、ありがとうございました！（40代、男性）

- ・スタッフの皆さんの好感度の高い対応準備とても感謝します（40代、女性）
- ・声援とスタッフの励ましがとても力になった（20代、女性）
- ・ボランティアの方々のおかげで楽しく走れました（40代、女性）
- ・スタッフの対応、人数も多くわかりやすかった（30代、女性）

4) その他 (n=17)

- ・どうもありがとう（40代、男性）
- ・天候に恵まれて、走りやすかった（20代、男性）
- ・震災復興への思いを感じることができました（30代、男性）
- ・来年も走りたいですが、なかなか難しいでしょうね（50代、男性）
- ・来年はフルで頑張りますよ（40代、男性）
- ・次回も参加を希望する（50代、男性）
- ・自分との戦いでしたが、いい機会でした（30代、女性）
- ・受付セットに入っていた小学校の児童の方からはげましの絵手紙に涙が出る程感激しました（40代、女性）
- ・去年は給水所のボランティアをして今回走りたくなり参加しました（30代、男性）
- ・20歳最後のまさかの挑戦。みんなムリってゆってたけど完走できたぞー（20代、女性）
- ・初めて参加しマラソンが大好きになりました（40代、男性）
- ・次はフルマラソンめざしたいです（30代、女性）
- ・お世話になりました！（50代、女性）
- ・フルを頑張ります（20代、男性）
- ・ゴール後のバナナやぜんざいおいしかったです（30代、男性）
- ・1kmごとに距離が表示してあるので走りやすかった（40代、男性）
- ・コースの景観は最高（10代、男性）

不満群 (n=28)

1) 待ち時間 (n=8)

- ・集合から出発まで長く、寒かった（20代、男性）
- ・スタートまで時間があり、体が冷えてしまう（20代、男性）
- ・集合と整列の時間が長く、疲れた（60代、男性）
- ・出発までの時間が長すぎ（不明、女性）
- ・待ち時間が寒かった（20代、女性）
- ・待ち時間が寒すぎる（40代、男性）
- ・待ち時間が寒かった（30代、女性）
- ・クォーターの手荷物受付から出走までの待ち時間が長い（40代、男性）

2) コース (n=7)

- ・道がせまい（40代、男性）

- ・フルの人とコースがぶつかり、お互いに走りにくいと思う（30代、女性）
- ・フルの人といっしょで人が多すぎて走りにくかった（20代、男性）
- ・少し道が狭かったです（20代、男性）
- ・クォーターとフルがぶつかるところが走りにくい（30代、女性）
- ・コースのカーブが多い（40代、男性）
- ・クォーターのゴールが少しさみしかったです（30代、女性）

3) その他 (n=13)

- ・ゼッケンが痛い（40代、女性）
- ・トイレがないと思いました（30代、女性）
- ・給水が多くてもったいない（40代、女性）
- ・アンケート質問がわかりにくいし、量も多い（40代、男性）
- ・Tシャツをもらい忘れか渡し忘れか分からないが後日の着払いはキツイ（40代、男性）
- ・大阪マラソンと日が重なり残念（30代、女性）
- ・クォーターの制限時間を伸ばすべき（不明、女性）
- ・荷物の締切時間が早い（20代、女性）
- ・大阪マラソンと日程はずらせなかったのか（50代、男性）
- ・人が多い（10代、男性）
- ・沿道の声援が大阪マラソンよりおとなしい印象（40代、男性）
- ・芸能人枠やアナウンサー枠は要らない（30代、男性）
- ・トイレが少ない（30代、女性）

要望群 (n=59)

1) 開始時間 (n=4)

- ・クォーターの時間をもう少しずらしてほしい（30代、男性）
- ・クォーターのスタート時間をあと30分遅くしてほしい（50代、男性）
- ・フルとクォーターの時間をもう少し工夫してほしい（30代、男性）
- ・クォーターの時間をもう少し遅らせてほしい（20代、男性）

2) コース (n=10)

- ・狭いコースを少なくしてほしい（50代、男性）
- ・途中でもいいので、フルとコースを変えてほしい（30代、男性）
- ・もう少し道幅の広いコースを設定してほしい（40代、男性）
- ・クォーター用にコースをあけてほしいです（不明）
- ・新長田～垂水2号線を走らせてほしい（70代、男性）
- ・コース案内がもう少し詳しくればもっとよかった（40代、男性）
- ・道が狭く危険を感じたので、クォーターをフルの前にやった方が良く強くなった（20代、男性）

- ・フル・ハーフ・クォーター別のコースをつくってほしい(10代、男性)
- ・東灘区、灘区も走りたい(20代、男性)
- ・東側マヤ阜頭なども取り入れてほしい(30代、男性)

3) トイレ (n=10)

- ・トイレを増やしてほしい(40代、男性)
- ・トイレを増やしてほしい(20代、女性)
- ・出発地のトイレの混雑があり、スムーズな誘導があれば良い(60代、女性)
- ・スタート前のトイレがもっとあれば良いです(不明、女性)
- ・トイレの設置数を増やしてほしい(30代、女性)
- ・スタート前のトイレをふやしてほしい(30代、男性)
- ・スタート近くにトイレをたくさん置いてほしい(40代、女性)
- ・トイレの数を多くしてほしい(40代、女性)
- ・トイレを増やしてほしい(30代、女性)
- ・出発時のトイレはQの横あたりにもつくってほしかった(50代、女性)

4) ハーフマラソン (n=8)

- ・ハーフもあるといい(40代、男性)
- ・ハーフマラソンを考えてほしい(60代、男性)
- ・ハーフもあっていいかなと思いました(30代、女性)
- ・ハーフマラソンもあればいいなと思いました(40代、男性)
- ・ハーフの設定もお願いします(50代、男性)
- ・ハーフマラソンが欲しい!!(40代、男性)
- ・ハーフマラソンもしてほしい(50代、女性)
- ・ハーフの設定もほしい(30代、男性)

5) 運営全体 (n=26)

- ・ゼッケン引換証などをもう少し早く届けてほしい(30代、男性)
- ・3万人くらい枠を広げてほしい(40代、男性)
- ・家族エントリーできるようにしてほしい(30代、女性)
- ・市民枠、子育てママ枠を(30代、女性)
- ・大会時期はもう少し暖かい時期がよい(30代、女性)
- ・抽選時の選好に参加理由を考慮してほしい(40代、女性)
- ・もっと実行委員が率先してやってほしい(40代、男性)
- ・年に2回くらいして、もっと抽選にとおるようにしてほしい(30代、女性)
- ・豚汁のような温かいものだ嬉しい(30代、女性)
- ・3万人くらいの規模にしたらどうでしょう(60代、男性)
- ・今後も継続してほしい(50代、男性)
- ・仲間と一緒に参加できるようにグループ枠を設けてほしい(40代、女性)

- ・事業として、友達が作れる、練習等あればうれしいです（30代、女性）
- ・参加人数（当選数）を増やしてほしい（40代、男性）
- ・宿泊施設とロッカーがもう少しほしい（30代、男性）
- ・スタート時の待ち時間をもう少し短くしてほしい！（50代、女性）
- ・受付日程時間を長くってほしい（40代、男性）
- ・前日のエントリーは不要（30代、女性）
- ・5km手前からの大渋滞を何とかしてほしい（20代、男性）
- ・もう少し時期を早めてほしい（20代、男性）
- ・スポンサーを増やし、参加費を安くもしくはボランティアにねぎらいの品をわたしてほしい（不明、不明）
- ・神戸市民の優先枠を希望する（70代、男性）
- ・これから歴史のある大会になっていくようみんなで育てていきましょう（40代、男性）
- ・神戸ゆかりの人を優先的に当選させ郷土愛を育むきっかけとしてもらいたい（20代、男性）
- ・クォーターの制限時間を長くしてほしい（60代、男性）
- ・大阪マラソンみたいなスポンサーからの多量の広告メールは今後もなしで（30代、男性）

【スピードランナー（フルマラソン前半：概ねゴールタイムが4時間以内）】
満足群（n=35）

1) 大会全般（n=17）

- ・スタートの「しあわせ運べるように」はとても良かった（不明、不明）
- ・楽しく走れてよかった。今後も続けて欲しい（20代、男性）
- ・とても楽しかったです（30代、男性）
- ・去年より楽しく走れました。ありがとう（40代、男性）
- ・今回は東日本大震災被災県のランナーは抽選なしだったと聞きました。ありがとうございました（40代、男性）
- ・お世話になりました。ありがとうございました（50代、男性）
- ・とても好感の持てる大会でした。ありがとうございました（40代、男性）
- ・良い大会だと思います（50代、男性）
- ・荷物置き場とスタート位置が近くて良かった（不明、不明）
- ・大阪と同日だったが神戸にして良かった（30代、男性）
- ・ランナーの本気度が高く、モチベーションになった（30代、男性）
- ・本当に素晴らしい大会をありがとうございました（40代、男性）
- ・よかった（40代、男性）
- ・今年参加したマラソン大会で一番気に入った（40代、男性）
- ・とってもよかった。来年も参加したい（20代、女性）
- ・昨年参加した人に最悪だと聞いていたが、とてもよかった（40代、男性）

2) 応援（n=6）

- ・応援とボランティアの方々の気持ちが伝わってきて、素直にありがとうの気持ちでいっぱいです（30代、男性）
- ・沿道の応援が素晴らしい（30代、男性）
- ・応援、スタッフ Good!（30代、男性）
- ・市民の方の応援に後押しされてゴールできました（40代、女性）
- ・沿道の応援が素晴らしかった（40代、男性）

- ・沿道やすれ違うランナーの応援が嬉しかった（20代、男性）

3) スタッフ（n=3）

- ・ボランティアの皆さんのおかげで良いタイム出せました。ありがとう（50代、男性）
- ・スタッフの皆様ありがとうございました（50代、男性）
- ・たくさんのボランティアの方、運営の方に感謝。また参加したい（50代、男性）

4) その他（n=9）

- ・来年も出場!!（20代、男性）
- ・マラソン以外にも大切なことを気付かされました。ありがとうございます（30代、男性）
- ・初参加でしたがありがとうございました。又参加したいです（40代、男性）
- ・Aブロックからスタートさせてもらえたこともあり、終始スムーズに走れました（50代、男性）
- ・神戸の街を走り海岸線も走れて楽しく走ることができた（30代、男性）
- ・常に走りやすい（30代、男性）
- ・運営が素晴らしい（40代、女性）
- ・第二回大会ということで、運営がさらにスムーズになっていると感じる（40代、男性）

不満群（n=18）

1) 運営全体（n=6）

- ・Aブロックでも遅いランナーが多すぎる（20代、男性）
- ・スタートの号砲が分かりづらかった（なかった）（30代、男性）
- ・スタートの号砲がなくなだれ式スタートになったのは何故?（40代、男性）
- ・スタートまでの待ち時間が長すぎる（30代、男性）
- ・突然スタートするのはやめてほしい（不明、不明）
- ・東京から来ているが、同伴者が朝、一緒に入れないので退屈そうだった（40代、男性）

2) コース（n=7）

- ・アップダウンがきつい（40代、男性）
- ・海岸沿いのコースが狭い（30代、男性）
- ・30km ぐらいの応援が減ったところがしんどかった（30代、男性）
- ・最後に迂回するのはきつい（30代、男性）
- ・塩屋の2号線の工事、いつまでやってるのですか?（50代、男性）
- ・距離表示がおかしいと思うところがあった（30代、男性）
- ・距離表示が昨年に続き正しくなかったためペース配分が分からなくなる（40代、男性）

3) その他（n=5）

- ・沿道の応援（演奏など）が特色がなく期待外れだった（40代、男性）
- ・ポータライナーが不便（30代、男性）

- ・陸連枠の優遇が必要（不明、不明）
- ・トイレが少ない（30代、男性）
- ・トイレのさばきが必要（40代、男性）

要望群（n=29）

1) ブロック分け（n=7）

- ・Aブロックは陸連登録者で持ちタイム（過去2年以内の公認コースで）が3時間程度のランナーにした方が混雑を回避できると思う（30代、男性）
- ・ブロック分けは、エリート・A～Hと分けた方がよい（40代、男性）
- ・記録を狙う人はある程度の優先枠がほしい（30代、男性）
- ・湘南マラソンのように、地元枠を設けて欲しい（40代、男性）
- ・関門を厳しくして練習しているランナーを優先出場させてほしい（40代、男性）
- ・スタート申告タイムの把握に努めて欲しい（40代、男性）
- ・スタートの位置は持ちタイムで細分化して欲しい（40代、男性）

2) 運営全体（n=9）

- ・エアサロンパス等を置いて欲しい（60代、男性）
- ・スタート前にエイドステーションが欲しい（30代、男性）
- ・スタート前にスポーツドリンクが飲める場所を設けて欲しい（30代、男性）
- ・給水所は水だけの所があったが、必ずスポーツドリンクを置いて欲しい（40代、男性）
- ・バナナは1/4ぐらいの大きさがちょうどいいと思う（20代、男性）
- ・スタート時間もう少し遅くしてほしい（50代、男性）
- ・毎年開催して下さい（50代、男性）
- ・是非、参加枠の増加を（40代、男性）
- ・大阪マラソンと同日はやめてほしい（40代、男性）

3) コース（n=5）

- ・東灘方面のコースも希望します（50代、男性）
- ・須磨～舞子までをどうにかしてほしい（40代、男性）
- ・灘区、東灘区をコースに入れて欲しい（40代、男性）
- ・コースをもう少し工夫しても良いのかなと思った（40代、男性）
- ・距離表示が、去年より良くなっただけのもの、より改善が必要（40代、男性）

4) トイレ（n=4）

- ・トイレの数を増やしてほしい（30代、男性）
- ・スタートのトイレの数を増やしてほしい（30代、男性）
- ・スタートのトイレの数を倍ぐらいに増やしてほしい（50代、男性）
- ・スタート会場のトイレをもう少し増やして欲しい（30代、男性）

5) その他（n=4）

- ・神戸大の学生にもどんどんスタッフや選手として参加して欲しい（30代、男性）
- ・神戸の目玉イベントとして続けて欲しい（30代、男性）
- ・前日の受付は事前郵送があると良いと思う（30代、男性）
- ・申込は先着順にするべき（30代、男性）

【スロランナー（フルマラソン後半：概ねゴールタイムが5～6時間くらい）】 満足群（n=122）

1) 応援（n=30）

- ・楽しく苦しく面白く走らせてもらいました、沿道の応援も励みになり途中で足がけいれんしながらも楽しく走れ、ありがとうございました。次回もまたエントリーしたいです（40代、男性）
- ・ボランティアの方、沿道の声援に非常に励まされました（40代、男性）
- ・観客の皆さまの温かさ東京、長野マラソン以上に素晴らしく日本一の大会だと思います（50代、男性）
- ・初めてのマラソンで不安もあったが、沿道の皆さんの応援で完走でき、ありがとうございました（30代、男性）
- ・沿道の応援もよく、大変力になった（40代、女性）
- ・町の人、ボランティアの人の声援が凄く力になった、本当にありがとう！感謝します（40代、男性）
- ・雰囲気は最高だった、今のままで素晴らしい、これからも続けていけるよう切に願います。ありがとうございました（40代、男性）
- ・沿道の方、ボランティアの皆さん本当に素晴らしかったです、走って初めて涙が出た、ありがとうございました（30代、男性）
- ・晴天で気持ちよく走れた、応援も多く励みになった、次回も同じように頑張ってください（40代、男性）
- ・沿道の応援、漁船からの応援など非常に励みになった（20代、男性）
- ・沿道の応援、コース、スタッフどれも良かった（20代、男性）
- ・沿道の応援がありがたかった（40代、男性）
- ・初心者には沿道の応援が温かくとてもうれしかった（30代、女性）
- ・沿道の応援で走る元気をもらえた（30代、男性）
- ・沿道の応援が励みになりました（30代、男性）

- ・沿道の応援の熱心さには感動すら感じました（50代、男性）
- ・皆さんの声援のおかげで感動できました、感謝の気持ちでいっぱいです（30代、女性）
- ・沿道の応援とエントリー時にもらった小学生の手書きはがきに支えられて完走出来て感謝している（50代、男性）
- ・漁船の応援はすごく良かった（30代、女性）
- ・スタッフや沿道の応援のおかげでゴールできました、来年も走りたい（30代、女性）
- ・晴天で気持ちよく走れた、応援も多く励みになった、次回も同じように頑張ってください（40代、男性）
- ・応援が嬉しかった（30代、女性）
- ・沿道の応援に支えられ完走できた（20代、男性）
- ・応援に支えられ楽しかった（20代、男性）
- ・漁船の応援に感動した（50代、女性）
- ・ボランティア・応援がすごく温かい（40代、女性）
- ・応援素晴らしく楽しく走れた（50代、男性）
- ・応援に助けられた（30代、男性）
- ・沿道の応援・演奏に力もらった（20代、男性）
- ・皆の応援のおかげで何とか完走できたありがとうございます（20代、男性）

2) スタッフ（n=24）

- ・ボランティアの方、沿道の声援に非常に励まされました（40代、男性）
- ・ボランティアの人の声援が力になった、本当にありがとう！感謝します（40代、男性）
- ・沿道の方、ボランティアの皆さん本当に素晴らしかったです、走って初めて涙が出た、ありがとうございました（30代、男性）
- ・沿道の応援、コース、スタッフどれも良かった（20代、男性）
- ・スタッフや沿道の応援のおかげでゴールできました、来年も走りたい（30代、女性）
- ・大会スタッフの対応は最高だと思います（40代、男性）
- ・スタッフの皆さまありがとうございました（40代、女性）
- ・楽しかったです、ボランティアの人に感謝（60代、女性）
- ・東京マラソン、長野マラソンにも参加したが、スタッフの対応には感動した。ディズニーランドクラスのおもてなしを受けた。若い方から年配の方まで同じ気持ちで接して頂き、ありがとうございました（50代、男性）
- ・大会の規模も大きく、大会の運営、スタッフの対応も非常に行きとどいていて良かった（40代、女性）
- ・若いボランティアの一生懸命な応援が励みになった（40代、男性）
- ・スタッフが皆一生懸命で気持ちよかった（50代、男性）
- ・スタッフ・ボランティアが充実していた（30代、男性）
- ・スタッフが元気で感じよく、楽しく走れた

- ・スタッフの方々の対応には頭が下がりました（40代、女性）
- ・ボランティアの方も多かったと思いますが、しっかり対応されて嬉しかったです（20代、女性）
- ・スタッフの温かい声援に勇気づけられました。ありがとう（30代、男性）
- ・東京、湘南、名古屋、に比べて一番良かった、ボランティアも親切で素晴らしい（40代、女性）
- ・思っていた以上に楽しく、ボランティアの人たちには感謝です（40代、女性）
- ・運営・スタッフの対応は素晴らしかった（50代、女性）
- ・今回は、30キロ過ぎの給水もしっかりしており、ボランティア・スタッフも素晴らしかった（20代、男性）
- ・ボランティアの方には感謝です（50代、女性）
- ・裏方さんの協力に感謝。とても楽しかった（10代、男性）
- ・行き届いた大会で素晴らしい、ボランティアのマナーも良い、完璧（50代、女性）

3) 大会運営（n=23）

- ・女子更衣室にマッサージなどのサービスは特筆でした（40代、女性）
- ・食事や水も去年より充実して安心した（40代、女性）
- ・エントリーからゴール後まで円滑な運営でストレスなく楽しめました（40代、女性）
- ・昨年の大会より多くの面で良くなっていると思います、来年も参加出来れば良いですが...（30代、男性）
- ・アシックス、おしゃれランナーのブースは良かった（40代、女性）
- ・35km 過ぎからのアップダウンは神戸マラソンの醍醐味としてとても楽しかった（20代、男性）
- ・コース内のみかさはうまかった（50代、男性）
- ・給水、給食が去年より良かった（40代、女性）
- ・コース、運営共に素晴らしく、神戸の街の様々な面を見れて満足している（30代、女性）
- ・エイドがよかった、どら焼きが美味しかった（40代、男性）
- ・トイレ、給水場も充実しており良かったです（50代、男性）
- ・EXPO からゴールまでしっかり行き届いていて良かったです（20代、女性）
- ・水、バナナ good（60代、男性）
- ・去年より運営がスムーズで給水も食事也十分にありました（50代、男性）
- ・昨年に比べ給水や他も良好であった（60代、男性）
- ・表示が分かりやすかった（60代、女性）
- ・今年はドリンクもフードもあり快適に走ることができた（20代、女性）
- ・心が折れそうな時にちょうど良いタイミングで給水や給食があり元気を貰った（50代、女性）

- ・初めてのフルマラソンだったが、全てが完ぺきだった（40代、女性）
- ・三宮駅の会場までの誘導親切でよかった（50代、男性）
- ・給水・救護所など去年欠けてたものが改善されていた（40代、男性）
- ・昨年の改善点を踏まえた良い大会だと思う（40代、女性）
- ・運営がスムーズだった（40代、男性）

4) 大会全体 (n=18)

- ・走ってみて本当に楽しかったので今度は友達と走りたい（40代、男性）
- ・楽しめました（20代、女性）
- ・前回より満足してます（40代、男性）
- ・楽しく走ることができて感謝!!来年も走りたい（40代、女性）
- ・とても心と体が満ち感謝の気持ちでいっぱいです（50代、男性）
- ・地元であり沿道に知人も多く本当に『感謝と友情』に相応しいマラソンになった（40代、男性）
- ・初大会、初マラソンがこの大会で非常に嬉しかったです（20代、男性）
- ・非常に走りやすく歩きやすかった（20代、女性）
- ・去年より良かった（40代、男性）
- ・楽しめました（20代、女性）
- ・給水、給食が去年より良かった（40代、女性）
- ・沿道の応援、コース、スタッフどれも良かった（20代、男性）
- ・雰囲気良かった（30代、男性）
- ・すばらしかった（40代、男性）
- ・とても楽しかった（20代、男性）
- ・味噌汁うれしかった（40代、女性）
- ・楽しいイベントだった（50代、男性）
- ・とても楽しかった（60代、女性）

5) コース (n=8)

- ・コースは面白かった！ありがとうございました（20代、男性）
- ・コースが最高（40代、男性）
- ・ラスト5キロの景色が良かった（30代、男性）
- ・海辺がきれい（40代、男性）
- ・コースが平たんで初フルには絶好の大会だと思う（30代、女性）
- ・大阪マラソンと比べるとちょっと物足りないがコースは良かった（50代、男性）
- ・コースが素晴らしい景色で大変感動した（60代、女性）
- ・コースが最高（40代、男性）

6) その他 (n=19)

- ・遠くからでしたが、3連休を神戸で過ごせて大満足（40代、女性）

- ・初参加ですが、次回も是非トライしたいと思わせてくれました（40代、男性）
- ・たくさんの方のご協力ご理解があってこの大会が開催され、私自身が参加できたこと、色んなことに感謝します、ありがとうございました（30代、女性）
- ・おかげさまで2年連続神戸マラソンに当選し、自己2番目のフルマラソン記録の3時間48分台達成しました、色々ありがとうございました（40代、男性）
- ・初参加でしんどかったですが楽しかった、またチャレンジします！（40代、男性）
- ・二回完走できて嬉しい（20代、男性）
- ・来年も開催に期待してます（40代、男性）
- ・来年も開催して欲しい（30代、男性）
- ・他のマラソン大会と日程が重ならなければ有難いが、逆にランナーが分散してでやすくなっていたならうれしい（40代、男性）
- ・初マラソンでしたが大好きな神戸を走れて幸せでした（30代、男性）
- ・来年も走りたい（50代、男性）
- ・できれば毎年参加したい（40代、男性）
- ・神戸生まれですが、こんな距離をゆっくり見る機会が無かったので新鮮でした（不明、女性）
- ・初めてのフルマラソン参加だったので完走できたことは一生の思い出になります（50代、男性）
- ・大阪と同日程だったので神戸のパワーはどうかなと心配していたが全く問題なかったです（50代、男性）
- ・初のフルマラソンが神戸でよかった（20代、男性）
- ・好天に恵まれ景色がとても素晴らしかった（60代、男性）
- ・がんばろう神戸と東北で良い体験ができました（40代、男性）
- ・まわりの協力の方に感謝でいっぱいです（50代、女性）

不満群（n=85）

1) コース（n=21）

- ・折り返しが多いのと、道幅が狭いのが少し走りにくかった（30代、女性）
- ・鉄人28号を正面からみたかった（30代、男性）
- ・道幅が狭い、できれば改善してほしい（60代、男性）
- ・少し道幅が狭いところがありスムーズに走れないようだった（50代、男性）
- ・垂水周辺のコースの道路の轍が足に負担になる（30代、男性）
- ・距離の表示が小さい（40代、女性）
- ・コースが狭かった（40代、男性）
- ・アップダウンが多く体力を消耗した（20代、男性）
- ・10キロからの対面走行でコース幅が狭いのが気になります（40代、男性）

- ・道が狭く、橋は怖く、坂が多い（60代、男性）
- ・最後の4キロくらいのコースが少しわかりにくくてしんどかったです（30代、女性）
- ・初めてなので分かりませんが、後半と比べると前半の方が明らかにきつい印象でした。来年は記録を狙いたい（40代、男性）
- ・ポートアイランドについてからがコースが曲がっていて終わりが見えずしんどかった（20代、女性）
- ・コースが狭い（50代、女性）
- ・ポーアイへ渡る高架と中を回るコース設定がいまいちだった（50代、男性）
- ・垂水周辺のコースの道路の轍が足に負担になった（30代、男性）
- ・ポーアイに入ってから距離が長い（50代、男性）
- ・道路の幅がせまいとこに給水あって危険（40代、男性）
- ・狭い道多く、人が抜かせない（20代、男性）
- ・ポーアイ内を回りすぎ（50代、男性）
- ・垂水アウトレットの前が狭い（30代、女性）

2) 大会運営 (n=19)

- ・救護所でマッサージしてもらえず、エアスプレーもないのはなぜか？他の大会ではあるのに...（30代、男性）
- ・時間制限前に切られて不満、スタートも15分くらいしてから位置だったのに...（30代、男性）
- ・スタッフの精度をあげて欲しい（30代、男性）
- ・どこでも同じでしょうが、歩いている人が好き勝手のコースをとっているのが指導できないか？（50代、男性）
- ・スタートの合図が分からなかった（40代、女性）
- ・棄権後の会場への誘導が遅い（50代、男性）
- ・記録証を即日発効してほしい（40代、男性）
- ・完走後の導線が複雑（50代、女性）
- ・オープニングセレモニーが長い（30代、女性）
- ・東京マラソンと比べEXPOが物足りなく感じた（50代、女性）
- ・沿道の楽器演奏（スピーカーが）少しうるさかった（30代、男性）
- ・距離の表示が小さい（40代、女性）
- ・名所を巡るのは良いが、ランナーが渋滞してた（40代、男性）
- ・救護所の表示をはっきりさせろ（60代、男性）
- ・EXPOの導線が長い、フードコート最後はいただけない（30代、男性）
- ・完走後の導線が複雑（50代、女性）
- ・ゴール後の道が一方通行なので、一緒に走った家族と会いにくい（50代、男性）
- ・EXPOがしょぼい（20代、男性）

3) トイレ (n=16)

- ・トイレが他の市民マラソンに比べ、あまりに少なすぎる、ひどい大会だった (50代、男性)
- ・前半はトイレがあっても数が十分でないため、15分以上のタイムロスに繋がる (20代、男性)
- ・トイレが少ない、特に序盤、5kmはないとアナウンスあったが、5kmぶりにあったトイレの台数が少なすぎる、20分も待たされたので次回は増やして欲しい (20代、男性)
- ・トイレが少ない (50代、男性)
- ・トイレに並ぶ時間が長かった (30代、女性)
- ・トイレの待ち時間が長い (30代、男性)
- ・中間点まではトイレの数をもっと増やしてほしい、トイレで30分ロスしました (50代、女性)
- ・トイレが少なくタイムロスが長かった (50代、女性)
- ・10キロぐらいまでのトイレが少ない (30代、女性)
- ・仮設トイレがやたらに混雑するのが少し困った (40代、男性)
- ・トイレの設置数が少ない (30代、女性)
- ・トイレの待ち時間が長い (30代、男性)
- ・スタートの合図が分からなかった (40代、女性)
- ・トイレ少ない (40代、男性)
- ・トイレに並ぶ時間ロスがもったいない (20代、男性)
- ・コース途中のトイレの待ち時間が長くタイムロスになった (40代、男性)

4) 給水給食 (n=10)

- ・スタッフに次食べ物が支給されるのはどこか聞いたのですが、「分かりません」と冷たく言われました (20代、女性)
- ・今回の各給食ポイントにて、塩あめが後ろのランナーになると全てなくなってしまうという最悪の事態でこの点が大会運営上悪かったので後日HPで必ず謝ってほしい (40代、男性)
- ・せっかくの神戸なのにスイーツが食べられなかったと出場者に言われるのではないか (40代、女性)
- ・エイドのコロケは重かった (30代、男性)
- ・ゴール後のスイーツは？ただまされた気分 (50代、男性)
- ・食べ物が少なかった (50代、男性)
- ・食事はもう少し種類を増やた方が良くと思う (20代、男性)
- ・最初の給水までが遠い (50代、男性)
- ・食べ物が少なかった (50代、男性)
- ・給食の品数増やしてほしい (50代、男性)

5) その他 (n=19)

- ・ 交通規制に対し、警察官に対し怒鳴っていた夫婦がいたが、そんな姿を他府県にさらすのは恥ずかしい(不明、不明)
- ・ ボランティアの人が沿道でタバコを吸っていて、遅いランナーからすれば嫌な感じがしました(30代、女性)
- ・ アンケートが答えにくい(30代、女性)
- ・ 前日受け付けは日帰りで帰るのに不便(50代、男性)
- ・ 前日受け付けは交通費がかかる(20代、女性)
- ・ 宿泊先がなく困った(40代、男性)
- ・ 紅葉の時期で3連休、移動の電車が混んで大変だった(50代、女性)
- ・ ホテルもマラソンの人以外の宿泊に重なりとりづらい、交通費考えたらビジネスホテルに泊まりたかった(50代、女性)
- ・ 大会のホームページより予約できるホテルが限られて申し込めなかった(50代、男性)
- ・ アンケートが答えにくい(30代、女性)
- ・ 大阪マラソンと重なっていたためホテルの確保が大変だった(50代、男性)
- ・ 倍率が高すぎて友達はみんな落ちてしまった(40代、男性)
- ・ 須磨から塩屋の大漁旗の応援は去年の様に止まって集まった方が迫力があって良かった(40代、男性)
- ・ 交通規制が三宮より西の方だけだったが東の方もすれば緩和されるのではないかな?
- ・ マラソン後、荷物を貰って更衣室への移動が疲れているのに大変(50代、男性)
- ・ ランナーを制止させて車を通過させるなんてありえない(40代、男性)
- ・ ゼッケン配布時の抽選がわかりづらい(30代、男性)
- ・ 参加費が一万円は高い(50代、男性)
- ・ 大阪マラソンと同日程にはして頂きたいです(20代、男性)

要望群 (n=87)

1) 大会運営 (n=24)

- ・ ラン後に仮設で良いのでシャワーを設置してほしい(30代、女性)
- ・ 去年のフィニッシュのように女性陣のお迎えがあればよかった(40代、女性)
- ・ 23、24日の展示場の中ももう少しおしゃれにできそうなブースがあった(40代、女性)
- ・ メダル不要、その分参加費を下げたい(30代、女性)
- ・ 歩く人はどちら側等のルールがあると走りやすいと思う(30代、女性)
- ・ 次回以降は参加者を3万人程度に増やしてほしい(30代、男性)
- ・ スタート位置はマラソン経験の有無やタイム別に分けるなどすると序盤のストレスが減らせるのではないかな(20代、男性)
- ・ コースマップに1kmごとの表示が欲しい(40代、男性)

- ・ EXPO を当日もしてほしかった (30 代、女性)
- ・ スポンジが欲しかった (50 代、女性)
- ・ 走れなくなって歩く場合、外側を歩くようにしては... というようなアドバイスを要項に書いてはどうか (60 代、女性)
- ・ 召集が早くて寒いので、オープニング辺りは時間短縮して欲しかった (不明、女性)
- ・ IC チップがあるので時間差スタートにしてはどうか (40 代、男性)
- ・ EXPO のブースをもっと増やしてほしい (20 代、女性)
- ・ スタートの待ち時間が長い、セレモニー短くしてほしい (50 代、女性)
- ・ マッサージもう少し長い時間してほしい (30 代、女性)
- ・ スポンジがもう数か所欲しい (30 代、男性)
- ・ 鉄人 28 号を見逃したのが残念だったので、看板を設置してわかりやすくしてほしい (40 代、女性)
- ・ ゴールしてから荷物の受け渡しまでの距離がある方がよい (20 代、女性)
- ・ 観光も女性にとって楽しいのでハーフを作って欲しい。たくさん買い物したい (50 代、女性)
- ・ 前日のナンバーカード受け取りを代理でも認めて欲しい (30 代、男性)
- ・ クォーターのスタート時刻をもう少し遅くした方がよさそう (40 代、男性)
- ・ 市営地下鉄を無料にすべき (30 代、男性)
- ・ 手荷物預けるのを 8 時半くらいまでだと助かる (40 代、男性)

2) トイレ (n=16)

- ・ コース前半のトイレの数は増やした方が... (40 代、男性)
- ・ トイレの数をもっと増やして欲しい (20 代、男性)
- ・ トイレでのランナーの待ち時間が少なくなれば、パーフェクトな大会になると思います (20 代、男性)
- ・ トイレをもう少し増やして欲しい (30 代、女性)
- ・ スタート地点のトイレを増設してほしい (40 代、男性)
- ・ トイレを充実させてほしい (50 代、男性)
- ・ 途中のトイレを増やしてほしい (30 代、男性)
- ・ トイレの数を増やしてほしい (30 代、男性)
- ・ トイレを利用しやすくして欲しい (40 代、男性)
- ・ トイレの待ち時間をどうにかしてほしい (20 代、男性)
- ・ トイレをもっと増やしてほしい。ロスばかり (50 代、男性)
- ・ レース前半のトイレの数が少なかったから増やしてほしい (40 代、女性)
- ・ 障害者でも使えるトイレを設置して欲しい (40 代、男性)
- ・ トイレが空いているにも関わらず、誰も気づいていないことが多かったので、上手くトイレの行列をさばってほしい (30 代、男性)

- ・トイレを充実させてほしい(50代、男性)
- ・コースのトイレがあと何キ口先にあるか表示すると助かる(40代、男性)

3) 給食給水 (n=10)

- ・ドリンクは良かったが、フードがもう少しあればよかった(40代、男性)
- ・たけのこの里があったら良かったかもしれない(40代、女性)
- ・うめぼし、塩、チョコレートがあったら良かった(40代、女性)
- ・給水でもう少し食べ物類が充実しているとなお良いと思う(30代、男性)
- ・完走後は内臓がやられているのでおかげ、雑炊があればいい(30代、男性)
- ・去年と比べると良かったが、給水の間隔をもう少し短くしても良いかも(40代、女性)
- ・地元名物の食べ物があるとうれしい(50代、女性)
- ・湘南マラソンのように10kmからエイドがあるといいと思う(40代、女性)
- ・エイドにもっと神戸らしさがあると良い(40代、女性)
- ・もう少し早い段階でフード等がほしかった(30代、男性)

4) 日程 (n=9)

- ・大阪マラソンと同じ日はやめて欲しい(30代、女性)
- ・できれば単独の日曜日にしてほしい、混むので(50代、女性)
- ・受付は平日もしてほしい(30代、女性)
- ・大阪マラソンと別日程にしてほしい、出来れば一ヶ月ほど離れて(30代、男性)
- ・大阪マラソンと別日程にしてほしい(20代、男性)
- ・参加者確認の受付方法、日程を変更してほしい(30代、男性)
- ・大阪との日程は一カ月ぐらい開けて違う日にしてほしい(40代、男性)
- ・大阪マラソンと同時開催は避けるべき(40代、男性)
- ・大阪と別日程にしてほしい(40代、男性)

5) エントリー (n=7)

- ・自分の会社の上司が抽選に漏れたので、もっとたくさんの参加者が参加できるようにしてほしい(30代、男性)
- ・大会エントリーで抽選に何回も落ちた人は優先的に通してあげたらどうか(40代、男性)
- ・若い人はランネットでエントリーしている人が多く高齢者にも参加できるシステムが必要である(40代、男性)
- ・パソコンなしでも希望ができる方法を考えて欲しい(70代、男性)
- ・参加人数を増やし、多くの市民が走れるようにお願いします(40代、男性)
- ・追加抽選から入金までの期間が短い、当日エントリーおこなうべし(20代、男性)
- ・募集人数増やして欲しい(40代、男性)

6) コース (n=6)

- ・できればコースにおしゃれな街並みを入れて欲しい、ありがとうございました

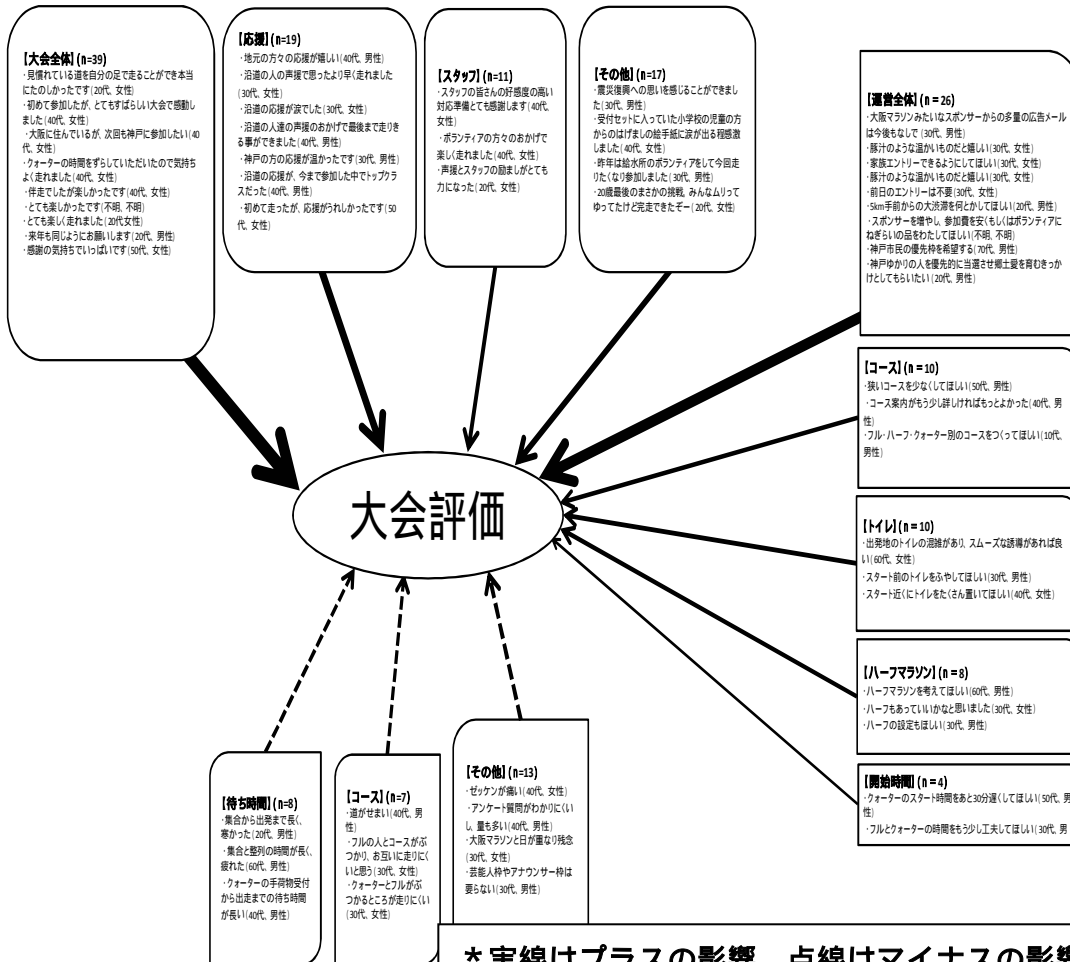
- (30代、男性)
- ・コースの幅を広げて欲しい(30代、男性)
- ・できれば同じコースを戻るといのはテンションが下がるので避けてほしい
(30代、男性)
- ・最後のアップダウンが辛く行きの細い道が危ないのでコースを再考してほしい
(30代、女性)
- ・明石大橋走りたい(50代、男性)
- ・折り返し前後のコースが同じでなければ面白い(20代、男性)

7) その他 (n=15)

- ・市民参加のマラソンを今後もお願いします(60代、男性)
- ・折り返し、ゴール間近で応援の人がもう少しと励ましてくれたが、できるなら、あと3kmとか詳しく教えていただくと見通しがもてる。もう少しと言われるより数字の方が助かる(50代、女性)
- ・浜手バイパスの応援が良かったので、沿道の応援が少ないところにもいると良かったと思います(30代、男性)
- ・参加者だけでなく参加希望者もすさまじいのでおちついて欲しい(30代、男性)
- ・大阪マラソンばかりニュースで取り上げられている(40代、女性)
- ・グルメコーナーは屋内の方が落ち着く(30代、女性)
- ・足を痛めている人が多かったので、メーカーはランニングブームを定着させるためにフットケア部門により力を入れるべきだ(40代、男性)
- ・大阪に負けないようにもっと盛り上げて欲しい(40代、男性)
- ・継続的に開催して欲しい(30代、男性)
- ・エイドがVAAMだったことが驚き。大きな大会はたいていアミノバリューが多い
(30代、男性)
- ・これから長く続けてもらいたい(40代、男性)
- ・楽しかったので来年もレベルアップした大会にしてほしいです(20代、女性)
- ・セミナーの宣伝をもう少ししてほしい(20代、男性)
- ・足をついた時に助けてくれる人が欲しい(30代、男性)
- ・遠方の方だけでなく、地元の方も楽しく走れるイベントとして充実してほしい
(30代、男性)

クォーターマラソン

(満足群) (n=88)



【大会全体】(n=39)
 ・完走している道を自分の足で走ることが本当はたのしかったです(20代、女性)
 ・初めて参加したが、とても素晴らしい大会で感動しました(40代、女性)
 ・大坂に住んでいるが、次回も神戸に参加したい(40代、女性)
 ・クォーターの時間をずらしていただいたので気持ちよく走れました(40代、女性)
 ・伴走でしたが楽しかったです(40代、女性)
 ・とても楽しかったです(不明、不明)
 ・来年も同じようにお願いします(20代、男性)
 ・感謝の気持ちでいっぱいです(30代、女性)

【応援】(n=19)
 ・地元の方々の応援が嬉しい(40代、男性)
 ・沿道の人の声援で思ったより早く走れました(30代、女性)
 ・沿道の応援が良かった(30代、女性)
 ・沿道の人達の声援のおかげで最後まで走りきることができました(40代、男性)
 ・神戸の方の応援が温かったです(30代、男性)
 ・沿道の応援が、今まで参加した中でトップクラスだった(40代、男性)
 ・初めて走ったが、応援がうれしかったです(50代、女性)

【スタッフ】(n=11)
 ・スタッフの皆さんの好意度の高い対応で本当に感謝します(40代、女性)
 ・ボランティアの方々のおかげで楽しかったです(40代、女性)
 ・再度とスタッフの励ましがとても力になった(20代、女性)

【その他】(n=17)
 ・震災復興への思いを感じることができました(30代、男性)
 ・受付セットに入っていた小学校の児童の方からはけいしの給手紙に涙が出る程感謝しました(40代、女性)
 ・昨年参加したボランティアをして今回走りた(なり)参加しました(30代、男性)
 ・20歳最後のまさかの挑戦、みんなムリってゆってたけど完走できたぞー(20代、女性)

【運営全体】(n=26)
 ・大坂マラソンみたいなスポンサーからの多量の広告メールは今後もなくて(30代、男性)
 ・賑やかな道が1月のだと嬉しい(30代、女性)
 ・家族エンリョーできるよりにしてほしい(30代、女性)
 ・賑やかな道が1月のだと嬉しい(30代、女性)
 ・前日のエントリーは不要(30代、女性)
 ・5km手前からの大渋滞を何とかしてほしい(20代、男性)
 ・スポンサーをせやし、参加費を安くしてほしい(ボランティアにねぎらいの言葉をかけてほしい)(不明、不明)
 ・神戸市長の選出候補希望する(70代、男性)
 ・神戸ゆかりの人も積極的に応援させれば工業界を盛り上げたい(20代、男性)

【コース】(n=10)
 ・狭いコースを少なくしてほしい(50代、男性)
 ・コース案内がもう少し詳しくほしい(40代、男性)
 ・フル・ハーフ・クォーター別のコースをついてほしい(10代、男性)

【トイレ】(n=10)
 ・出発地のトイレの混雑があり、スムーズな誘導があればいい(60代、女性)
 ・スタート前のトイレをふやしてほしい(30代、男性)
 ・スタート近(に)トイレをたくさん置いてほしい(40代、女性)

【ハーフマラソン】(n=8)
 ・ハーフマラソンを考えてほしい(60代、男性)
 ・ハーフもあっていいかなと思いました(30代、女性)
 ・ハーフの設定もほしい(30代、男性)

【開始時間】(n=4)
 ・クォーターのスタート時間をあと30分遅くしてほしい(50代、男性)
 ・フルとクォーターの時間をもう少し工夫してほしい(30代、男性)

【待ち時間】(n=9)
 ・集合から出発まで長く感じた(20代、男性)
 ・集合と総括の時間が長く感じた(60代、男性)
 ・クォーターの手荷物預けから出発までの待ち時間が長い(40代、男性)

【コース】(n=7)
 ・道がせまい(40代、男性)
 ・フルの人とコースがぶつかり、お互いに走りにくいと思う(30代、女性)
 ・クォーターとフルがぶつかるところが走りにくい(30代、女性)

【その他】(n=13)
 ・ゼッケンが暑い(40代、女性)
 ・アンケート質問がわかりにくいし、量も多い(40代、男性)
 ・大坂マラソンと日が重なり残念(30代、女性)
 ・芸能人特やアナウンサー特は要らない(30代、男性)

【要望群】

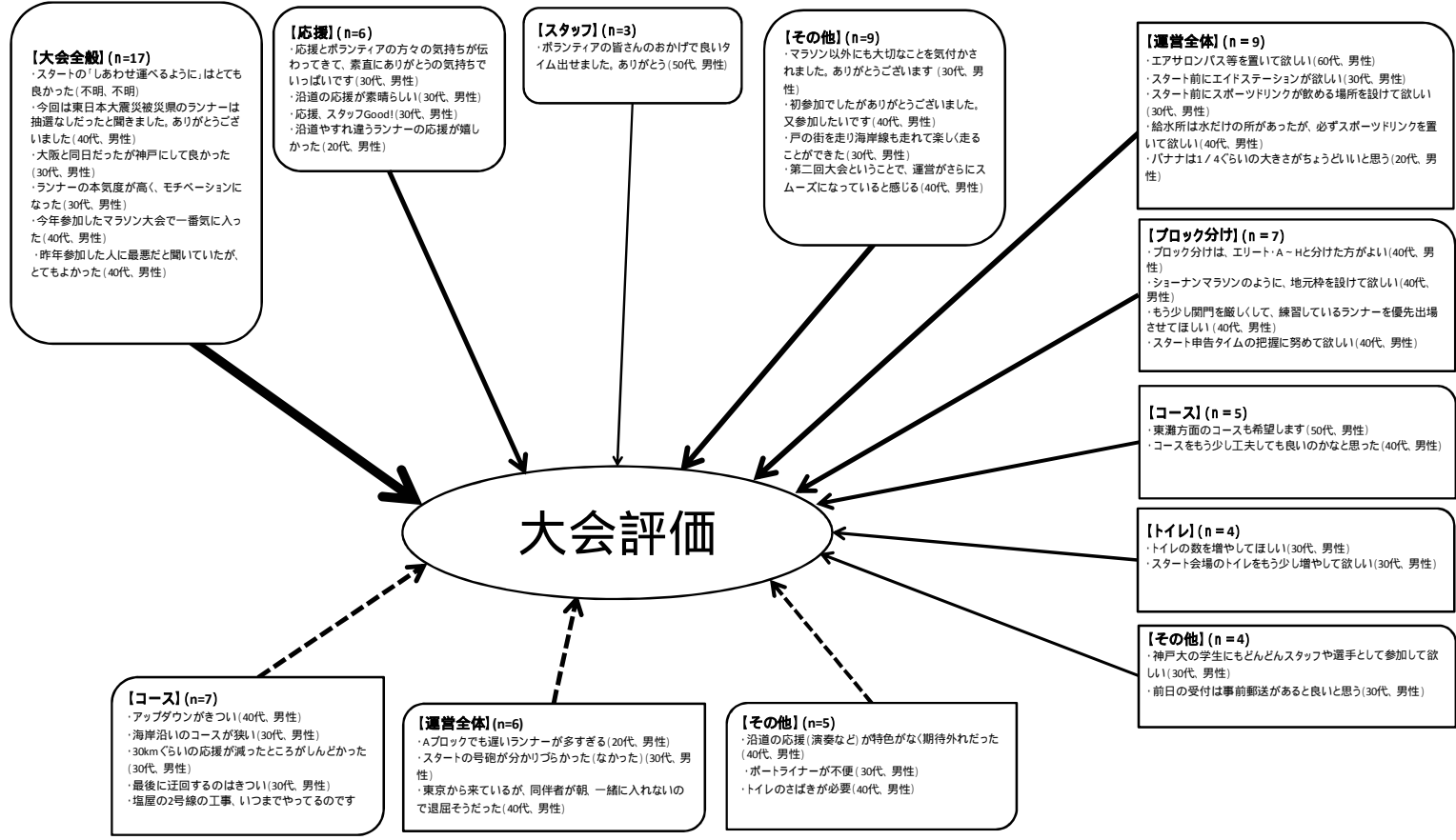
(n=59)

(不満群) (n=21)

*** 実線はプラスの影響、点線はマイナスの影響、線の太さは影響の強さ、をそれぞれ示す**

フルマラソン前半(スピードランナー)

〔満足群〕(n=35)



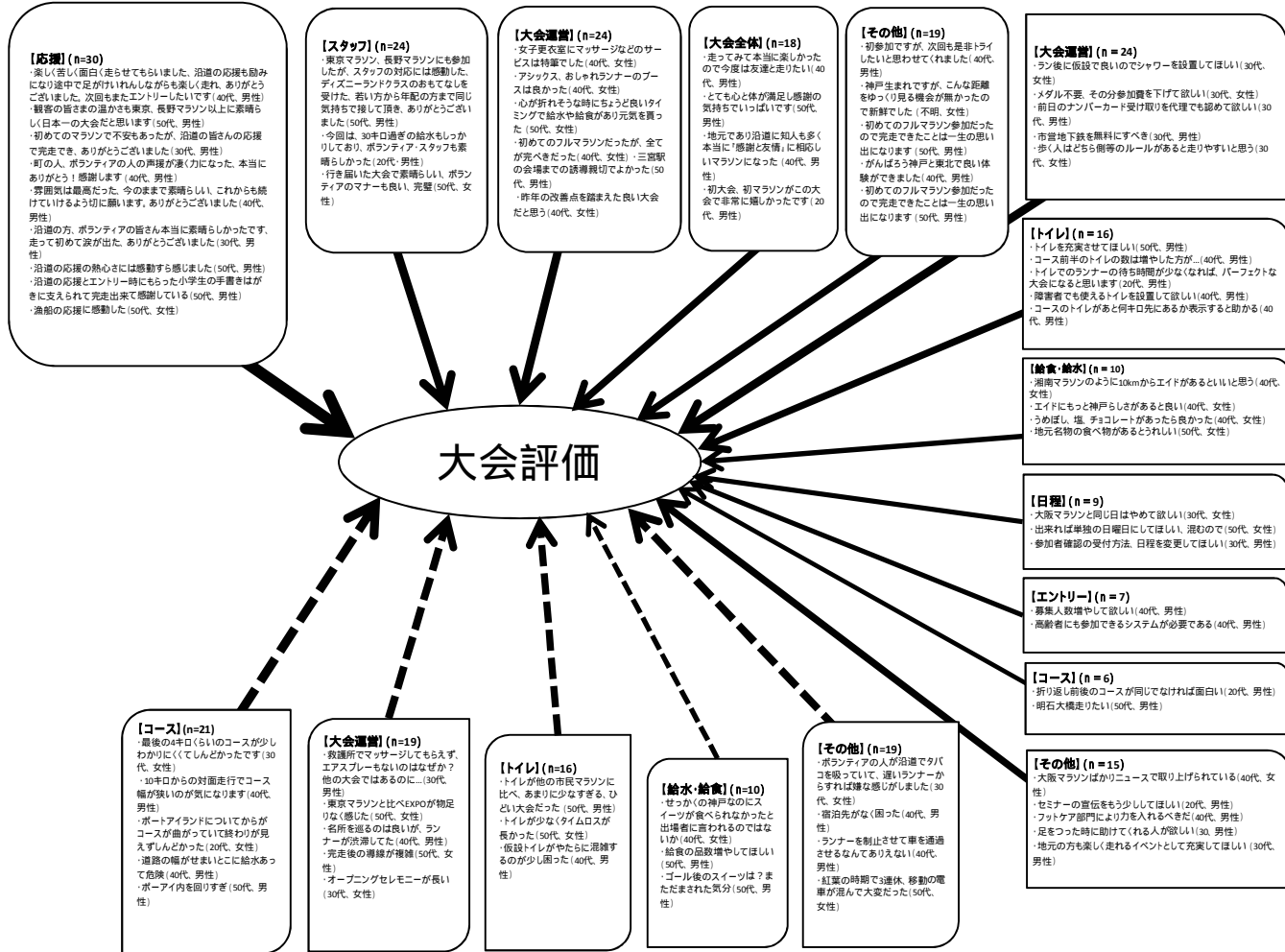
〔要望群〕

(n=29)

* 実線はプラスの影響、点線はマイナスの影響、線の太さは影響の強さ、をそれぞれ示す

フルマラソン後半(スローランナー)

〔満足群〕 (n=122)



〔要望群〕

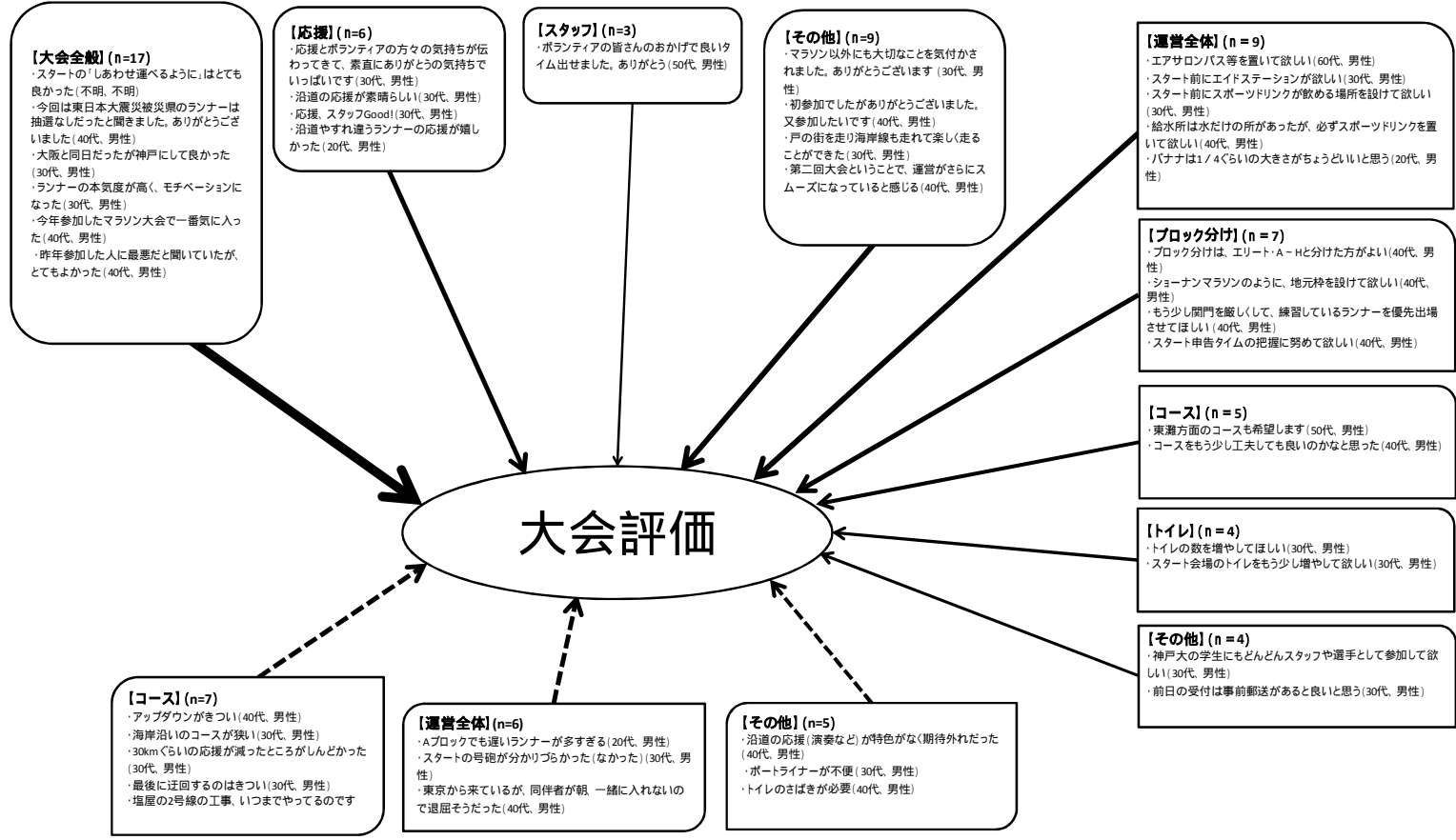
(n=87)

〔不満群〕 (n=85)

* 実線はプラスの影響、点線はマイナスの影響、線の太さは影響の強さ、をそれぞれ示す

フルマラソン前半(スピードランナー)

〔満足群〕(n=35)



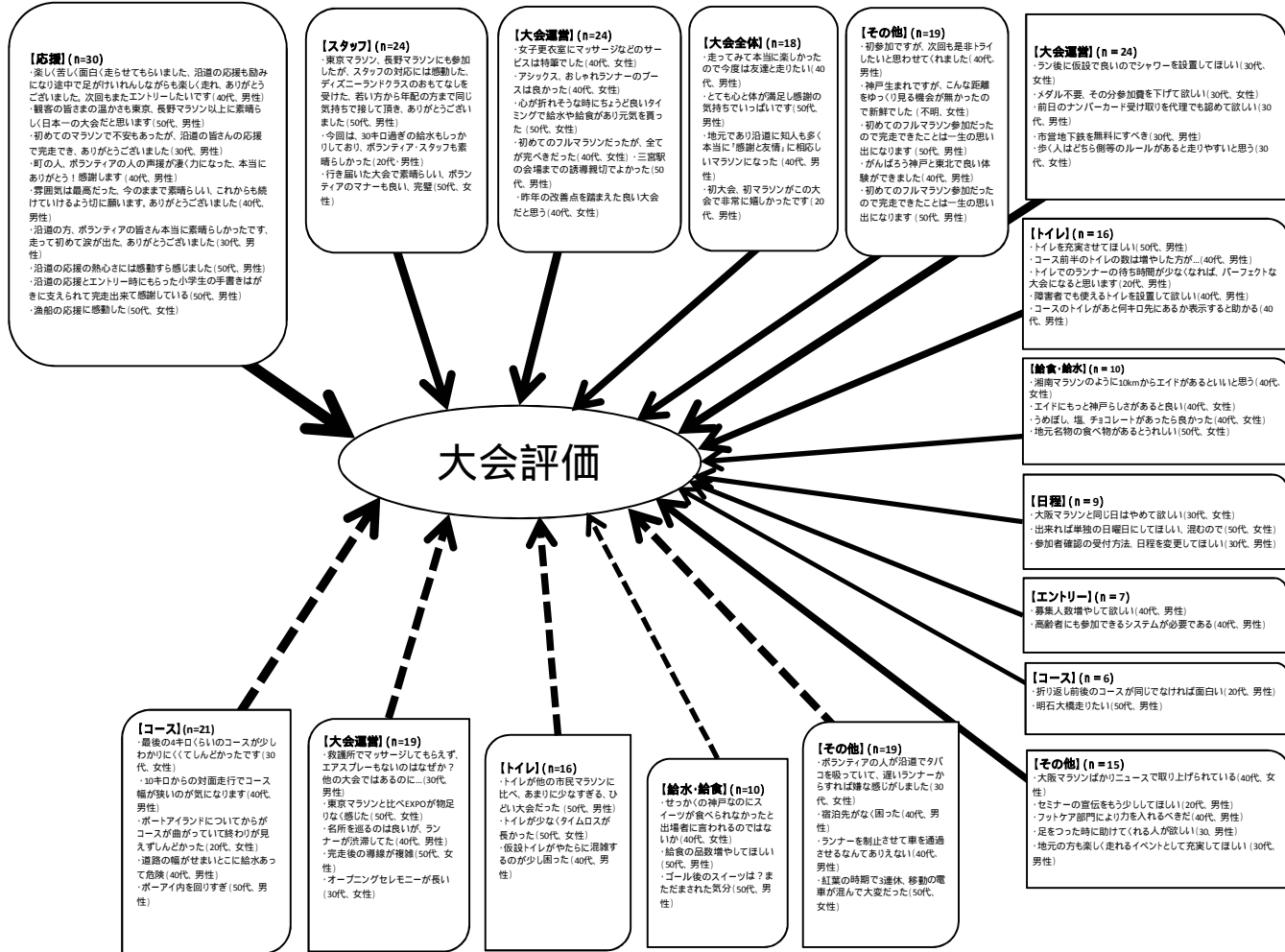
〔要望群〕

(n=29)

* 実線はプラスの影響、点線はマイナスの影響、線の太さは影響の強さ、をそれぞれ示す

フルマラソン後半(スローランナー)

〔満足群〕 (n=122)



〔要望群〕

(n=87)

〔不満群〕 (n=85)

* 実線はプラスの影響、点線はマイナスの影響、線の太さは影響の強さ、をそれぞれ示す